

第二十七回帝國議會 院 蠶絲業法案委員會會議錄(速記)第四回

會議

明治四十四年二月二十日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

野田 卯太郎君	翠川 鐵三君	武藤 金吉君
吉植 庄一郎君	樂山 和一君	橋本 久太郎君
島田 保之助君	村上 先君	駒田 小次郎君
佐々木 文一君	久保田與四郎君	中島 祐八君
平島 松尾君	高木 正年君	卜部 喜太郎君
堀江 覺治君	須藤 嘉吉君	關口 安太郎君

出席國務大臣左ノ如シ

農商務大臣 男爵大浦 兼武君

出席政府委員左ノ如シ

農商務次官 押川 則吉君 農商務省農務局長 下岡 忠治君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

農商務技師 芳賀權四郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

蠶絲業法案

○委員長(野田卯太郎君) 開會シマス

○駒田小次郎君 私ハ質問ヲ致シマス、此政府ノ蠶絲法案、先ニ本會テ述ベラレマシタルヲ聽キマス。ト云フ、製品ノ統一蠶絲ノ製品ト云ヘバ、繭ト絲トニナリマスカラシテ、其製品ヲ一定スルタメニ原種ヲ一定スル、斯ウナッテ居リマスルガ此蠶絲ノ一定ト云フコトニ付テハ、此法案モ豫算案モ大抵一定出來ルト云フ吾ハ見込ヲ著ケテ居リマスガ、併シ此蠶絲ノ一定ニ付テ豫算ト本案ガ完備シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、繭ノ製品ノ一定ト云フコトニ付テハ、具備シテ居ラヌヤウニ思ヒマス、此繭ヲ一定スル上ニ於テハ、ドウシテモ飼育ト云フコトガ伴ッテ來ナケレバナラヌ、一層在來ノ飼育ヨリカ飼育ト云フコトガ發達シテ來ナイト云フ、繭ノ一定ガ出來ナイヤウニ思フ、此飼育ノ良否ニ依リマシテハ、如何ニ蠶種ヲ一定シマシテモ、飼育ガ惡カッタラバ繭ガ一定シテ來ナイノミナラス、飼育ト云フコト、桑園ト云フコトガ、絲ノ一定ニ關係シテ居ル、桑園ニ付テモ何等絲ヲ一定スルト云フコトノ法案ヲ見テモ、豫算案ヲ見テモナイヤウニ思フノデゴザイマス、之ヲ政府ガ將來如何ニスル考デアリマス、法案ノ製品ノ一定ト云フコトニ付テハ、今申ストコロニ缺ケルトコロガアルト思フ、ソレカラ製絲製絲ニ於キマシテモ、ヤハリ今日ノ法案ヲ見テモ、豫算案ヲ見テモ、製絲ノ一定スルト云フコトノ事柄が見エナイ、故ニ大體此製絲ト云フモノヲ一定スルニ付テ繭ノ一定モ希望スル、然ルニ種ダケヲ一定ニスルト云フコトニ、豫算案モ具備シテ、サウシテ製絲ナリ繭ナリノ一定スルト云フコトガ具備シテ居ラヌハ如何ナ譯デアリマス、製絲ハ是マデ横濱ニ國立ノ検査場ガアル、之ヲ以テ政

府ハ満足シテ居ラレノデアルカ、私ガ思フノニ横濱マデ出テ外國ニ輸出スル絲ハ、問屋ノ手ニ渡ッテシマフカラ、是於テ如何ニ製絲ヲ一定シヤウト云ッテモ製品ニナッテシマッテ居ル以上ハ、之ヲドウスルコトモ出來ヌ、故ニ此製絲ノ検査ハ、地方生産地ニ於テ製絲ノ検査ヲスルストスレバ、製絲家ニ向ッテ此ノ如キ方法ヲ製絲ヲ取レバ一定スルト云フ、是ハ製絲ヲ一定スルト云フコトノ豫算ニモ何モ見エマセヌ、又法案ニモ何モ見エナイ、繭ヲ一定スルト云フ豫算ニモソレが見エマセヌ、飼育ト云フ點ニ於テハ少シモ御心配ガナイヤウニ思ヒマスガ、此法案ガ可決シタ後ニ或ハ飼育ナリ製絲ノ一定スルト云フ方法ガ經營ガ立ツノデアリマス、又豫算モ出ルノデアリマス、其邊ヲ承リタイト思ヒマス、ソレカラ此種ヲ一定スルニ付テ豫算見マス、中央ニ本場ヲ設ケ地方ニ支場ヲ設ケルト云フコトニナッテ居リマスガ、中央ニ本場ヲ設ケマス、既ニ西ヶ原ニ於テ今日マデ蠶ノ種類ヲ一定スルニ於テ、昨年既ニ其試驗ガ出來テ居ルト云フ、其西ヶ原ナリ或ハ西京ノ講習所ニ於テ試驗ガ出來テ居ルニ、ソレヲ今豫算ガ出來法案ガ出來タメニ、西ヶ原ナリ或ハ西京ノ試驗場カラ之ヲ取上ゲテ、中央ニ一箇所本場ヲ設ケマス、ト云フ、此西ヶ原ナリ西京ノ試驗場ト衝突スルヤウナコトニナリマセンカト思ヒマス、是ハ如何ニモ蠶絲業者ハ天狗様ガ多ウゴザイマス、故ニ甲ガ賛成ト云ヘバ乙ガ直ク反對ト云ッテ、隨分此論ハヤカマシノガル、其邊ヲ圓滿ニ處スル上ニ於テ、中央ニ本場ヲ設ケシテ、西ヶ原ナリ或ハ西京ノ講習所ニ本場ノ事務ヲ托シテ、支場ヲモット早ク擴張スル方ガ宜クナイカト思ヒマス、此點ハ政府ノ所見ハ如何デアリマス、承リタイ、今一ツ中央ニ聯合會ヲ組織スルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ是マデ日本蠶絲會ト云フモノガアル、是ハ無論個人的デアリマスケレドモ、學術ノ研究ナリ或ハ開發ナリ海外視察ノ事業ヲヤッテ居リマスガ、今此處テ中央聯合會ヲ組織シマス、ト云フ、此蠶絲會ト衝突スルガ如キコトハアリマセヌカドウカ、若シアルヤウナラバ此蠶絲會ニ諮ッテ衝突ノナイヤウニナサレル方ガ本業ノタメニ宜イデナイカドウカ此邊ノ消息ヲ明ニ承リタイト思フ

○政府委員(下岡忠治君) 御答致シマス、唯今ノ第一問ノ政府ハ蠶種ノ統一ト云

フコトニ力ヲ盡スト云フコトニ見エルガ、其以外ニ母蛾ノ關係ナリ飼育ノ技術ノコトナリ、或ハ製絲ノ技術ナリニ關スルコトガ、纏ラヌト云フコトデアレバ、結局品質ヲ統一スルト云フコトガ行ハレヌコトガナカラウカ、若シヤルトセバドウ云フ方法ヲアルノデアルカ、斯ウ云フ御尋デアリマシタガ、御尤ナ御尋デアリマス、蠶種ノ統一ト云フコトヲ如何ニヤリマシテモ、其食料ニ當ルベキ桑ガ區々ナコトヲヤッテ居ル、或ハ飼育ノ技術ガ區々ナコトヲヤッテ居ル、若クハ製絲ノ技術ガ不統一デアルト云フコトデアリマス、終局ノ目的タル生絲ヲ統一シテ、品物ヲ揃ヘルコトニ於テ、完全ナル目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フコトハ確カデアラウト思ヒマス、第一ニ何ガ一番急務デアルカト云フ、先ヅ種ヲ統一スルト云フコトガ一番急務デアル、少クとも現在ノ所デ區々ニナッテ居ル種ヲ整ヘルト云フコトニスレバ、品質ヲ整ヘルニ付テ効果ガアル、斯ウ云フ點カラ衆議院カラ御建議ガアリ、政府モ其趣旨ヲ容レテ此豫算ニ提出致シマシタノデアリマス、サテ蠶種ヲ統一スルニ付テ、サウ云フ施

設ヲシナガラ、外ノ事ハ打拾テ置クノデアルカ、ドウスルノデアルカト云フ點ニ行キマス、無論政府ハ十分力ヲ入レル考デ居リマス、豫算案ニハ唯桑園ノ改良ニ關スル費用ノ八萬圓、是ハ本年カラ始メ譯テゴザイマセヌ、兩三年來カラ始メテ居リマスガ、是ニ依ッテ桑園ノ改良増殖ト云フコトニ、力ヲ入レルト云フコトニナッテ居リマス、一方ニ於テハ各種ノ試驗ヲ命ジ、又一方ニ於テハ各地方試驗場ニ於キマシテモ相當ノ研究ヲ遂ケル、ドウシテモ蠶絲業ヲ進歩サセ之ヲ改良スル上ニ付キマシテハ、桑園ノ改良ガ大事デアルト云フノデ、此點ニ於キマシテハ力ヲ入レテ居リマスガ、尙將來ニ於テアル考デアリマス、併ナガラ法律ノ方デ規定スル事柄ガナインデアリマスカラ、法規ヲ以テ束縛シテ、ドウスルト云フヤウナ規定ヲ必要トシナイノデアリマスカラ、法案ノ中ニ別ニ桑園ニ關スル規定ハアリマセヌ、豫算デハ今申ス通り八萬圓ノ經費ヲ地方ニ與ヘテ改良事業ヲ行フ積リデアリマス、其飼育ノ技術製絲技術ノ事柄ニ付キマシテハ、是ハヤハリ品質ヲ整ベテ行ク上ニ付テハ、大事ナコトデアルト思ヒマスガ、政府カラ注意シテ居リマスガ、曩ニ御參考ニ御廻ハシ、テ置イタト思ヒマスガ、生産調査會ニ蠶絲業ニ關スル大體ノ政府ノ調ベタモノヲ出シテ、調査會デ調査決定ニモ其事ヲ言ウテ居リマス、丁度今ノ御尋ト同ジヤウナコトデ、種類ハカリ統一シテ外ノコトガ統一ガ出來ヌデハ困ル、是ハ大事ナコトデアラカラ、是ニ付テハヤラヌナラヌ、其方法ハドウスルカト云フコトニ付キマシテハ、生産調査會ヘ出シタモノニ依ッテ見レバ、要スルニ此蠶絲教育ノ普及ヲ圖ルコトガ大事デアル、ソレカラ技術者ノ立派ナモノヲ養成スルコトデアリマス、ソレカラ此ノ稚蠶共同飼育養蠶業ト云フモノハ、極ク細カイ仕事デアリマス、ドウシテモ稚蠶共同飼育ト云フ仕事ハ、各縣ニ及セシメタル効力ガアリマスカラ、之ヲ普及セシムル積リデアリマス、何デモナイヤウナコデアリマスケレドモ、稚蠶共同飼育ガ蠶絲業ニ付テハ効力ガアルト云フコトハ、地方ノ試驗場各地方デヤッテ居ル例デ分ッテ居リマス、是等ハ力ヲ入レテヤラウト云フ考デアリマス、場合ニ依レバ之ガタメニ政府ハ經費ヲ支出シタイト云フ考モ、財政上ノ都合デ其處迄モ及バナカタノデアリマス、ソレカラ生絲ノ共同荷造共同販賣等ノ事柄ヲ産業組合ノ組織ニ依リ、其他ノ方法ニ依ッテ普及セシムル考デアリマス、ソレカラ此製絲技術ニ付キマシテハ、一番大事デアルト云フノハ工女ノ養成方デアリマス、是ハ製絲家モ困ッテ居リマス、何トカ是ニ付テハ攻究シタイト云フノデ、政府ハイロ／＼案ハ立テ、見タケレドモ、事金ニ關係スルコトデアリマスカラ、財政上其處マデ手ヲ伸バスコトガ出來ナカタノハ遺憾デアリマスケレドモ、此養成ニ付テハ力ヲ入レル方法ヲ執リタイ、地方廳デハヤリ掛ケテ居リマス、製絲家ノ任意ニ任ス以外ニ於テ、地方廳ニ於テ製絲技術ノ改良、即チ工女ノ養成ニ付テ重キヲ置イタルト云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、ソレ等ノコトハ蠶絲業ノ爲メニ、斯ウ云フ事柄ニ付テ尙財政ガ許スナラバ經費ヲ支出シタイト云フ考ガアリマスケレドモ、ドウモ其處マデ及バヌノハ遺憾ニ思ヒマスガ、併シドウモ斯ウ云フ事柄ニ付テハ、將來餘程注意ヲ行クナラバ、蠶絲改良問題ト相待ッテ製絲ノ統一ト云フコトニ、餘程効果ヲ舉ゲルデアラウト云フ考ヲ持ッテ居マス、財政ノ方ノ上カラ云ヘバサウ云フ有様デアリマスガ、法律案ニ關係シテハ、唯今申サウナ事柄ニ付キマシテハ、別ニ法律ニ規定スル必要ガアリマセヌ、蠶絲業ノ中ニハサウ云フ事柄ヲ入レテ居リマスケレドモ、唯今ノ御尋ノ製絲技術ヲ如何ニスルト云フ問題デ、無論是ハ蠶種ノ統一ト云フ問題ト相駢シテ、

立派ニヤッテ行ク方法ヲ講ズル必要ガアラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、又ソレヲ現在ノ狀態ニ於テモ進メテ行キタイト云フ考デアリマス、ソレカラ講習所ト中央ノ原蠶種製造所トノ關係如何ト云フ御尋デアリマス、是ハ豫算委員會ニ於テ御尋ガ起リマシタガ、其時申上テ置キマシタノハ、現在ノ講習所ハ生徒ノ教養ト云フコト講習ト云フコトガ、是ハ餘程大ナル仕事ニナッテ居リマス、西ヶ原ニシテ見デモ二百以上ノ人間ヲ養成スルノデアリマス、年々新ナル人間ヲ募集シテ二年ナリ二年ノ課程ヲ終ヘサスコトニナッテ居リマスガ、其以外ニ試驗事業ヲヤッテ居リマス、併シドウモ二ツ仕事ヲ一緒ニヤッテ居ルタメニ、思フ程ニハ運ビマセヌケレドモ、隨分此講習所ノヤッテ仕事ヲ研究ノ成績ガ舉ッタコトハアリマスケレドモ、幸ニ此度原蠶種ノ仕事ト云フモノヲ設ケレバ、其處ヘ原蠶種ノ試驗ト伴ウテ、蠶病ノ事、桑ノ事マデモヤラヌト云フコトガ却テ便宜デアルト云フ考デ、此方ニ移スコトニナッテ居リマス、最モ蠶業講習所ノ方デモ生徒ヲ教養スルト同時ニ、幾分試驗ヲヤッテ行クノデアリマスカラ、ソレハ或程度マデヤラセマス、現ニ大學ガ一方ニ於テハ生徒ヲ養成スルコトヲヤッテ居ルト同時ニ、試驗ヲヤッテ居リマス、講習所デモ生徒ヲ教ヘルト同時ニ、試驗ヲスルコトハ宜カラウト思ヒマスケレドモ、一方ニ斯ウ云フ原蠶種製造所デ十分ニ試驗事業ヲヤラセルト云フコトニシテ往クト、大變結果ガ宜シカラウト云フ考デアリマスカラ、日本ノ蠶業上ノ進歩ハシテ來マシタケレドモ、技術上ノ試驗トカ技術トカ云フ方ニナルト、未ダ幼稚デアリマス、ドウシテモ是カラ先キハ此點ニ最モ力ヲ入レテ、例ヘバ海外ニ相當ノ人ヲ派遣シテ、向フノ長所ヲ探ルトカ、或ハ各種ノ試驗ノ事柄ヲ十分ニヤルト云フコトハ、今日蠶絲業界ニ取ッテ最モ大事ナ仕事デアルト思ヒマスカラ、既ニ此度設備ノ完全ニ出來ル原蠶種製造所ニ於テ、大ニ之ヲヤラセタラ或ハ重複スルコトニナッテモ、ソレハ各方面デ研究シテ、何所ニテモ良キ成績ガ舉ガレバ結構ナコトデスカラ、何所デアルニ限ルトカ、ドウソコニ限ル必要ハナイト思ヒマス、併シ主タル所ハドコカト云フト、中央原蠶種製造所デアラスト云フ考デアリマス、ソレカラ本法案ニアリマス同業組合ノ中央會ト、大日本蠶絲會トノ關係デアリマスガ、是ハ中央會ト云フノハ結局地方ニ於ケル同業組合ヲ合セテ、府縣ニ聯合會ヲ造ラセ、其聯合會ヲ合セテ又中央會ヲ造ラウト云フコトニナッテ居リマスカラ、斯様ナ組織ノモノヲ造リタイト云フ考カラ、自然斯ウ云フコトニシタラ宜シカラウト云フ考ガ出來タノデアリマスガ、大日本蠶絲會ト云フノハ御承知ノ通り任意ノ一ノ會デアリマシテ、是マデアノ會ガ間接ニ蠶絲界ニ貢獻シテ居ルコトノ多ト云フコトハ、政府モ認メテ居リマスカラ、ドコマデモ其會ヲ持續シテ往クコトハ無論認メテ居リマスケレドモ、アノ大日本蠶絲會ト同業組合ヲ結付ケルノハ、木ニ竹ヲ接イダヤウナモノデ、ドウモ一緒ニスルコトハ出來マセヌ、從テアレハドウ云フコトヲ目的トシテ居ルカト言ヘバ、總裁ニ宮様ヲ戴イテ居リマスカラ、ドコマデモ是ハ獎勵スルトカ、或ハ蠶絲會ニ功勞アル者ヲ表彰スルトカ品評會ヲヤルトカ、學術的研究ヲスルトカ、サウ云フ事柄ヲ主ニシテ、往クト云フコトニシテ、此蠶絲業法案ノ中ニ於ケル中央會ハ、所謂聯合會ヲ合セタコトノモノデ、例ヘバ帝國農會ト中央茶業組合ト云フヤウナ風ノモノデ、一ノ蠶絲界ノ利害ヲ代表スルコトガ出來ルト同時ニ、地方ノ聯合會ナリ同業組合ヲ指揮シテ、是ガ活動ヲ圖ルト云フコトニサセタイ積リデアリマス、現在同業組合ハ百六十程出來テ居リマスガ、十分其活動ガ出來テ居ルト云フコトハ言ヒ惡イ、サレバ

トテ同業組合ト云フモノガ無クテハ、ドウシテモイカナイト云フ機關アリマスカラ、官民ノ聯鎖トナレシメ機關ガ無イト、政府ナリ地方廳ガ如何ニ獎勵シテモ、當業者ノ方ガ振ッテ呉レナケレバ困ノデ、又當業者バカリデヤラウトシテモ、區々マチノトナリ、所謂鳥合ノ衆ノ議論ヲシテ居ルヤウナコト極リマセヌカラ、ヤハリ斯ウ云フ大産業ノ貿易上重要ナ位置ヲ占メテ居ル、大産業ナレバ國內ノ當業者ノ輿論ガ一致シテ基礎ヲ一ニシテ往カヌト、本統ノ發達ハ遂ゲルコトハ出來ナイ故ニ、其統一ノ機關ガドウシテモ必要アルト云フコトカラ、此度中央會ヲ設ケルガ宜カラウト云フノデ、此法案ノ中ニ入レタノデスカラ、大日本蠶絲會トノ關係ニ於テハ、目的ニ於テ基礎ヲ異ニスルノデスカラ、兩方ノ間ニ衝突ヲ來スヤウナコトハナイ、兩々相待ッテ日本ノ蠶絲界ニ貢獻スルコトニサセタラ宜カラウト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス

○駒田小次郎君 此ノ種ガ急務中ノ急務デアルト云フコトデスカ、種ガ幾ラ一致シテモ飼育ニ依ッテ繭ガ摘ウテ往キマセヌ、吾々ノ縣ニ於テモ二十五年ヲ期シテツレノ實驗シテ居リマスガ、此製品ノ一致ト云フコト、種ノ方ト同時ニ飼育ガ伴ウテ往クヤウニシナケレバ、種ガ一致シテモ飼育ノ巧拙ニ依ッテ一方ハ立派ナ繭ニナリ、一方ハ惡ク出來ルト云フコトハ、飼育ニ依ッテ出來ル、故ニ此非難ヲ受ケヌヤウニスルニハ、種ノ一致ト同時ニ飼育ヲ進メテ往カケレバナラス、サウシナケレバ此法案ガ出デモ蠶絲ノ統一ハ破レテシマフ、種ハ一致シタケレドモ法案ハ拵ヘタケレドモ、ヤハリ以前ノ通りデアルト云フコトニナリマス、故ニ此廣イ日本ヲ一時ニ出來マスマイケレドモ、免ニ角種ヲ當業者ニ分配スルニ當リテハ、此種ハ斯様ナ飼育ニシナケレバナラスト云フコトヲ示サナケレバナラス、ドノ村ヘ往キマシテモ、皆區々ニヤッテ居テ、此事業ハ御承知ノ如ク十中ノ八九ハ女ガヤッテ居ル、女ハ口ノ多イモノデ能ク饒舌リマスガ、ドウモ種ハ一致シマシタケレドモ、私等ノ繭ハ一致シマセヌト云フコトニナッテ來ル、故ニ政府ガ此原々種ヲヤッテ當業者ニ分配スル場合ニハ、飼育ノ上ノ上手ナモノニヤラヌト、此案ノ非難ヲ受ケルト云フコトニナル、ソレデドウシテモ飼育ヲ獎勵シナケレバ、種ヲ急務中ノ急務トシテ飼育ヲ別々ニスルコトハイカヌノデアリマス、之ヲ共ニヤッテ欲シイト云フ論デアリマス、ソレヲ言フト財政ト云フコトヲ言ハレマセウガ、二百五十萬圓ハ出シテ大ニヤッテ貫ハナケレバナラス、四億萬カラノ事業デアル故ニ、年々二百五十萬圓位ノ金ハ出シテ、財政困難ナルガ故ニ尙之ヲ早クシナケレバナラヌト云フコトヲ主張シタイノデアル、所ガ斯ウ云フ形ニナッテ種ハヤルガアトハヤラヌト云フコトニナレバ、製品ガ一致シマセヌ故ニ、斯様ナ事業ニ就テハ農商務大臣ハ蠻勇デアルト云フコトヲ聞キマシタガ、大藏省ヘ往ッテ大ニ蠻勇ヲ振ッテ、四億萬カラノ事業デアルカラ、大ニ蠻勇ヲ振ッテ大藏大臣ヲ撲ッテモ此事業ヲ大ニヤッテ貫ヒタイト吾々ハ考ヘル、大ニ勇氣ヲ振ッテ行ッテ戴キタイト思ヒマス

○ト部喜太郎君 私ハ此大體ノ質問ヲ致シマスガ、此案ハ實ニ全國ノ蠶絲業者ニ取ッテ直接非常ナ利害關係ガアル案デアリマスカラ、此質問ヲ致シマス、答辯ヲ願フニ就テモ、徒ラニ辯論ニ走ッテ、此案ハ内容ガ果シテ蠶絲業者ニ取ッテ適當ナルモノデアルカト云フヤウナコトヲ、度外ニ置クト云フコトノナイコトヲ望ミマス、議論デハ是ハイカヌト思ヒマス、ソレデ此案ノ全體ニ付テ私共ノ憂ヘテ居ルコトハ、案ヲ立テラレタル精神ハ、誠ニ此蠶業ノ發達改良ヲ圖ルト云フコトデスカラ、吾々モ同感デアルケレドモ、此五十四條

ニ渉ル條文ヲ再三通讀致シマスルト云フト、此蠶絲業者ニ對スル干涉ガ餘リ其度ニ過ギ、蠶絲業者ニ對スルトコロノ負擔ト云フモノガ餘リニ重キニ過ギテ、而シテ之ヲ保護スルノ途ト云フモノハ、此法文ノ上ニ於テハ殆ド一モ見出スコトガ出來ナイノデアリマス、ト申シマスルノハ前ニ大臣並ニ政府委員ヨリ御説明ノアリマシタ通り、此蠶種ノ製造業ト云フモノヲ免許ノ營業トシタ、ソレカラ自家用蠶種ノ製造ヲ禁止シタ、蠶種製造者ニ適用スルトコロノ罰則ヲ重クシタ、此取締ヲスルトコロノ官吏ノ職權ヲ擴張シタ、強制的ニ此同業組合ヲ設ケルト云フヤウナ、實ニ此蠶絲業者ニ臨ム規定ト云フモノガ非常ニ嚴酷デアル、殊ニ此第十三條ハ現行法ニモアリマセヌヤウデスカ、第十三條ニ此検査ニ合格シナイトコロノ蠶種ト云フモノハ、之ヲ燒棄スル、是ハ手作リデ生物ヲ取扱フノデアリマスカラシテ、如何ニ丹精致シマシテモ、或ハ季候ノ加減トカイロノ原因カラシテ蠶ノ種ト云フモノハ立派ナモノバカリ出來レバ宜シウゴザイマスケレドモ、惡イモノガ出來ル場合ガ澤山アル、サウ云フヤウナ場合ニ唯強制的ニ公益ノためニ、是ニ相當ノ保護モ與ヘナイデ、無暗ニ之ヲ燒棄シテシマフ、サウシテ之ヲ燒棄シテツレニ對スルトコロノ相當ノ救済ノ途モナイ、氷ノ製造ヤ「ラムネ」ノ製造ナラバ、製造者ガ相當ノ技能ヲ以テ相當ノ注意ヲ加ヘバ惡イモノハ出來マセヌケレドモ、奈何セン此養蠶ト云フモノハ、生物ヲ取扱フモノデアリマスカラ、ドンナ巧ミナル蠶種業者デアッテモ斯ノ如キモノハ往々ニシテ出ルノデアリマス、サウ云フモノガ澤山出來タ場合ニ、蠶種ト云フモノヲ合格シナイカラト云フ之ヲ燒棄シテシマッテ、是ニ對スル相當ノ保護ノ途モ與ヘヌト云フヤウナ規定ト云フモノハ、如何ナモノデアリマセウカ、ソレカラ又第二十七條ニ蠶絲業者ガ、若シ此本法又ハ本法ニ基イテ發スル命令ニ背イタヤウナ場合ニハ、其業務ヲ停止スル或ハ制限ヲスル、或ハ其免許ヲ取消ス其業務ヲ取り消スト云フコトニナルト、モウ養蠶ハヤッテハ相成ラヌト云フ命令ヲ下スコトガ出來ルノデアリマス、是ハアンマリ干涉ニ過ギタ規定デアリマセヌカ、ソレカラ又三十九條ノ五百圓以下ノ罰金ノ如キ九十九條ノ三百圓以下ノ罰金ノ如キ、或ハ又二十五條ノ臨檢ニ關スル規定ノ如キ、全體此蠶病豫防ナドニ從事スル吏員ト云フモノハ、極ク下級ノ養蠶ノ途ニ於テハ、ソレハ相當智識ヲ有ッテ居ルデアリマセウケレドモ、極ク下級ノ官吏デアル、此官吏ニ檢事トカ豫審判事デナケレバ持タヌトコロノ、此臨檢トカ搜索トカ云フヤウナ甚シイ權限ヲ與ヘル、ソレガためニ良民ニ迷惑ヲサスルト云フヤウナコトハ、往々ニシテ吾々ハ耳ニスルトコロデアリマス、是程ニマデ嚴重ニシナケレバ、是程ニ束縛ヲシナケレバ、此蠶業ト云フモノ、改良發展ト云フモノハ計レナイモノデアラウカドウカト云フコトハ、餘程考ヘナケレバナラスコトデアラウト思フノデアリマス、是モウマク適用シテ行ッたら宜イデアリマセウケレドモ、法律ガ嚴重ニ出來テ居リマスト云フト、其法律規則ヲ何時デモ濫用サレテ、良民ガ迷惑スルト云フ結果ヲ來スト云フ事柄ハ、吾々ガ此法律ヲ生活シテ居リマス上ニ、毎日實驗シテ居ルトコロデアリマス、ソレカラ同業組合ニ關スル規定ノ加キモノモ元來同業組合ナド、云フモノハ、其事業ニ從事シテ居ルモノガ、ドウシテモ組合ヲ設ケナケレバナラスト云フコトヲ自覺シテ、其必要ニ迫ッテ進シテ自ラ組合ヲ設ケナケレバナラスト云フヤウナコトヲ自覺シタ場合ニ、始メテ斯ウ云フヤウナ組合ナドヲ設ケル必要ガ起ッテ來ルノデアリマス、然ルニ未ダ嘗テ全國ニ此法律ヲ認メルベキ組合ヲ設ケル必要ト云フヤウナモノヲ、本當ニ自覺シテ居ル者ガナイニ、態々法律ヲ拵ヘテ、サウシテ組合ヲ設

ケル、然ラハ其費用デモ政府カラ相當ナ途ヲ以テ之ヲ供給スルカト思ヘバ、費用ナドハ勝手ニモイ、金モナシニ、又實際目前ニ追ッタ必要モ無イノニ、唯法律ヲ綺麗ニ拵ヘテ、日本ノ蠶絲業ト云フモノハ誠ニ綺麗ナルト、一個ノ美術品ノ如キカニ取扱ッテ法律ヲ作ルト云フコトハ、是ハ餘程考ヘナケレバナラヌ、當業者ノ自ラ進シテドウカシテ組合デモ設ケナケレバ、此業ト云フモノガ、十分ニヤッテ行ケルモノデナイト云フコトヲ自覺シタ場合ニ於テ、始メテ此組合ト云フモノヲ設ケテ、決シテ晩カラザルモノト思フノデアリマスルガ、イロ／＼理屈ガアルヤウデアリマスレドモ、法律ト云フモノハ必要ガアッテ始メテ出來ルモノデアアルノニ、必要モ無イノニ法律ヲ拵ヘテ、無理ニ此當業者ヲ苦シメルト云フコトハ、是ハ餘程慎マナケレバナラヌコトデアリマス、斯様ニ此各條文ヲ通覽致シマスルニ、蠶絲業者ヲ苦シメ蠶絲業者ノ負擔義務ト云フモノハ益々重クナッテ居ルノデアリマスルケレドモ、一方然ラバ蠶絲業ヲ保護スル途ハドウデアラウカ、現行ノ蠶病豫防法ニ依ルト、此蠶病豫防ノ費用ハ府縣ノ負擔トシテアッテ、サウシテ國庫ハ其額ヲ補助スルコトヲ得ト云フ明文ガアルノデアアル、然モ其法律ト云フモノハ明治四十年ノ四月一日ヨリ施行セラレタ法律デアッテ、未ダ極ク新シイ出來タデノ法律デアアルノデアリマス、然ルニ斯様ナモノヲミニナ削ッテシマヒ、檢査ノ手数料ト云フヤウナモノヲ徴收スル、一方干涉ハ飽マデ過度ニ干涉シ、之ヲ保護スルノ途ニ於テハ、ツイ近ク國庫ノ支辨トスルト云フ法律ガ出來テ居ルニ、ソレヲ能ク改メテ蠶種檢査ニ關スルコトヲ總テノ費用ト云フモノハ、手数料カラシテ徴收スル、全國ノコトハ詳シク存ジマセウガ、我縣ノ埼玉縣ノ如キニ至リマスルト云フト、約此費用ヲ五萬圓モ使ッテ居ル、此五萬圓ノ費用ト云フモノヲ悉ク當業者カラ出サセテ、尙強制的ニ組合ヲ設ケテ、其組合ノ費用ヲモ負擔セシメルト云フヤウナコトヲ致シマシテ、ドウシテ是デ以テ蠶業ノ獎勵ト云フコトガ出來ルノデアリマセウカ、前回ニ政府委員ノ御説明ニ依ルト云フト、現行ノ蠶病豫防法ニ依ルトコロノ原種ト云フモノハ、梓製ニシナケレバナラヌト云フコトニナッテ居ッテ、梓製ト云フコトガ甚ダ成績ガ宜シノデアッテ、普通養蠶家ノ使フトコロノ蠶種マデモ、總テ梓製ニスルト云フヤウナコトニナッテ、甚ダ成績ガ宜シ、斯ウ云フ御説明デアアル、ソレハ其通り事實ニ相違ナイガ、若シソレヲ一々此檢査ノ手数料ヲ徴收スルト云フコトニナリマシタナラバ、法律ニ依テドウシテモヤラナケレバナラヌト云フ場合ニ、此蠶種製造人ハ一々其檢査ヲ受ケルノデアリマセウケレドモ、一般養蠶家ナド、云フモノハ、梓製ナド、云フモノヲ使フトコトガ段々少クナル、却テ此ノ蠶種ノ改良ノ途ト云フモノヲ杜絶スルヤウナコトニナル恐ガアラウト思ヒマスガ、是等ノ點ニ付テノ政府ノ御考ハドウデアリマセウカ、ドウカ此蠶業ヲ保護スルト云フコトナラバ、監督ノ規定モソレハ嚴重ノ規定ヲ設ケルガ宜シケレドモ、併ナガラ保護ノ途ニ付テモ、政府ハ十分其途ヲ講ジマセヌト云フト、手足ヲ縛ッテ唯金ヲ出セ、ソレヲ繭ヲ作レ良イ絲ヲ作レ良イ種ヲ作レト云フノハ、是ハ無理ナ註文ニ陥ルコトデハナイカト思フノデアリマスルケレドモ、是等ノ點ニ付テドウカ案ヲ立テラレタ政府ハ、此案ヲ固執シナイデ、吾々實地ニ當業者ヨリモ其苦痛ヲ訴ヘラレ、其狀況ト云フモノヲ十分ニ承知シテ居リマスルトコロノ吾々、多クノ委員ノ意見ト云フモノヲ十分ニ容レラレテ、サウシテ何トカウマクデスナ、此案ノ精神ヲ貫クデケノ法律ニ改良シテ、之ヲ實行シタイト云フノガ、吾々ノ精神デアリマスカラ、能ク御考ニナッテ讓ルコトノ出來ル點ニ付テハ、十分ニ讓歩シテ、此

法律ヲシテ益々全備ナラシメルヤウニ私ハ心掛ケラレタカト思フノデアリマス、兎モ角總テノ條文ト云フモノハ餘リ干涉シ過ギテ、當業者ヲ保護スルノ途ト云フモノニ付テハ、全ク政府ノ眼中ニナイト云フ此原案ノ規定ト云フモノハ、吾々ノ甚ダ解スルコトノ出來ナイ點デアリマスカラ、此點ニ付テ大體政府ノ意見ヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ト部サンカラ段々ノ御問デアリマス、無論政府ニ於キマシテモ、若シ是ガ不都合デアルト云フコトヲ自覺スルトコロノデアレバ、其修正ヲ行フニ付テハ少シモ各カラナラヌモノデアリマスカラ、ソコハ十分ニ前以テ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、決シテ固執スルコト云フコトハシマセウ、併シ今ノ御尋ノ根本ガ大分違ッテ居ル、餘程イデメテ掛カル、嚴重ナモノヲ拵ヘルト云フ御考ガアルガ、ドウモ其本ガ私ニ少シ分リマセウガ、第一ニト部サンノ御考デハ、副業的ニヤッテ居ル養蠶家ヲ酷イ目ニ遭ハスト云フ、抑頭デ出來テ居ルヤウデアリマスガ、決シテサウデナイ、是ハ丁度殆メ本會ノ折ニ御問ガアッテ、其際答ヘマシタガ、十三條ノ規定デラウガ、二十七條ノ規定デラウガ、或ハ三十五條ノ規定デモ、是ガ普通ノ養蠶家ニ適用ニナルト云フモノハ殆ンドナイノデアリマス、既往ノ事柄ニ照シテサウデアリマスガ、是カラ先キモ恐ラクサウデアラウ、ケレドモ現今ノ規定デモ第四條ノヤウナ規定ヲ設ケテアッテ、普通ノ養蠶家ニ對シテ此規定ガ出來ルヤウニ出來テ居ルカラ、之ヲ能ク削除シテ一般ノ良民ノ所謂ヤッテ居ルモノハ一切拔テアルト云フトコロマデセイデモ宜イ、ソレモ多少制裁ヲ加ヘルコトガアル場合ガナイトモ言ヘヌカラ、自然其儘ニ規定ガ出來テ居リマスレドモ、是等ノ規定ヲ皆一般ノ養蠶家ニ對シテ適用スルト云フモノハ、殆ド微々タルモノ、先ヅ通常無イト御承知ヲ願フテ宜イト云フ考デアリマス、一方デハ營業的ニヤッテ居ルカラ、蠶種製造家ガ若シ惡イ種ヲ送ルト、ソレコソ一般良民ガ瞞サレテ大變迷惑ヲ受ケルコトニナルカラ、營業トシテヤッテ居ル、蠶種製造家ニ對シテハ相當ニ取締ル規定ガ要ル、現ニ現行法ノ規定ニ於テモ相當ニ嚴重ノ規定ガ出來テ居ル、ソレヲ今度變ヘタイト云フ要點ハ、唯今御話シタヤウナ點デアリマスガ、例ヘバ三十五條ノ規定ノ如キ、是ハ法律ノ規定ヲ調ベタナラバ斯ウ云フ例ハ澤山アル、獨リ蠶絲業法ニ限ッテ、斯ウ云フ嚴重ノ規定ヲ設ケタ譯ニアラズシテ、例ヘバ肥料法デモ亦收稅官吏ノ要ルトコロノ營業稅所得稅ト云フヤウナ規定ヲ御覽ニナッテモ、單純ニ臨檢スルデケデハ、看ス／＼犯罪ガアルコトガ分ッテモ、其儘抛ッテ置クト、遂ニ證據ノ湮滅ガ起ルカラ、其場合已ムヲ得ズ帳簿ヲ見ル差押ニスル規定ニナッテ居ルノデ、必ズ檢査ガ行カナケレバナラヌト云フコトハ決シテナイノデアリマス、蠶絲業ニ特ニ非常ニ嚴シイモノヲ拵ヘタヤウニ御取リニナルカ知リマセウガ、決シテ政府ノ趣意ハサウ云フ譯デナク、他ノ一般ノ法律ノ權衡ヲ見テ、之ナラバ宜カラフト云フ考デ出來テ居ルノデアリマス、尤モ養蠶家ト云フモノハ往々誤解ヲ受ケテ居リマス、横濱ノ賣込問屋ノ所マデ踏込シテ、帳簿ヲ見タリ營業ノ秘密ヲ見ルノダラウ、甚シキニ至ッテハ斯ウ云フモノヲ拵ヘテ、一方カラ營業稅ヲ餘計取ルノダラウト云フヤウニ之ヲ誤解シテ居ル人が澤山アリマスガ、併シ此蠶絲業法ノ目的カラ云ヘバ、蠶病ヲ取締ル仕掛ケニナッテ居ルカラ、此法ガ出來テモ賣込問屋ニ行ッテ臨檢調査スルコトハアリ得ベカラザルコトデ、又一般養蠶家ニ對シテモ迷惑ヲ掛ケル譯デナク、自分デ養蠶ヤッテ居ル者ノ處置ガ惡ルイ、施設ガ惡ルイカラ踏込シテ行ッテドウスルト云フコトハ、トデモ出來ル話デナイ、一般

ノ者ニ迷惑ヲ與ヘルコトガアツテ往カヌカラ、蠶種業者トカ或ハ繭ノ賣買取引ヲスル者ガ豫防上ニ於テ命令シテ居ル、施設ヲヤラナカッタリ、不都合ナコトヲ認メタラ、其場合ニ於テ據所ナク斯ウ云フ規定ガ要ルコト、三十五條ハ從來ノ實験ニ徴シテ已ラ得ズ斯ウ云フコトガ要ルコト出來タノデアリマス、大體ノ原案ノ趣旨トト部サシ御考ニナッテ居ルノハ餘程其點ニ間隔ガアルヤウニ思フコトデゴザイマス、政府ノ考デハ取締ルベキモノハ嚴重ニシナケレバナラヌ、相當ニ營業スルモノハ十分ニ保護シナケレバナラヌ、併ナガラ非常ニ他ニ影響ヲ與ヘルコトノ多イヤウナモノニ付テハ、何處マデモ或程度マデ規定ヲ嚴重ニスルコトガ必要ガアラウト云フコトヲ拵ヘテ居ルデアリマス、敢テ是デ一般ノ蠶絲業界ノ總テヲ、手モ足モ出ナイヤウニスルト云フヤウナモノニナッテ居ルト云フコトハ、ドウ考ヘテ見デモ考直スコトガ出來ヌヤウニ思ヒマスカラ、其點ハ豫メ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、ソレカラ同業組合コトモ、大變是デ強制シテ酷イ目ニ遭ハヌヤウニ御考ノヤウニ見エマスガ、御承知ノ通り現行ノ同業組合法ヲ御覽ニナッテモ、三分ノ二以上ガ同意ヲ表スルナラハ同業組合ヲ設置スル、是ハ決シテ政府ガ頭カラ拵ヘロト命令スルニアラズシテ、ドウシテモ産業ノ發達ヲ圖ル上ニ、同業者ノ自覺ヲ必要トスル、隨テ同業者ガ組合ツタ團體ノ活動ト政府ノスル仕事ト相俟ツテ、所謂協同一致シテ行カナケレバナラヌト云フコトカラ、同業組合ヲ政府ガ法律ヲ以テ設ケルコトニナッテ居リマスガ、唯同業組合ノヤウナ小サイモノデケレバ、ドウシテモ今日ノ産業ノ發達サセル上ニ付テ舉國一致スルト云フコトハ出來ナイ、府縣ニハ聯合會ヲ造ル中央ニハ中央會ヲ造ルコトニナラナイト、本當ノ蠶絲業界ノ輿論ヲ認メルコトガ出來ナイ、ケレドモ是ハ政府ガ勝手ニ命令シテ拵ヘルコトハ出來マセヌカラ、ヤハリ府縣ニ於テモ三分ノ二以上ノ組合ノ同意ガアレバ、聯合會ヲ造ルコトニスル、其場合ニ於テ殘リ三分ノ一ハイヤデアツテモ入レルコトニスル、一人デモイヤナ者ガアツデ其者ガ入ラヌコトニナルト、本當ニ步調ヲ一ニスルコトガ出來ナイカラ、先ヅ大多數ガ宜イト云フ以上ハ其モノヲ造ルコトガ宜カラウ、中央會ニシテモ其通り、政府ガ勝手ニ命令シテドウスルト云フ譯ニアラズシテ、全國ノ三分ノ二以上ノ聯合會ナリ之ニ准ズベキモノ、同意ガアツタ場合ニハ、之ヲ造ルコトニシヤウ、若シ組合ノ方ノ側デソナコトヲスルノハイヤダト云フデモ多數ナラバ行ハレルデアリマス、併シ政府ノ見ルトコロデハ、今日ノ規則カラ申シマスレバ先ツ此位ナモノハ造ル時期ニ到達シテ居ルダラウ、又サウシタ方ガ宜カラウト云フコト、此案ヲ作ッタノデゴザイマス、殊ニ中央會ナリ聯合會ニ付キマシテハ、衆議院ノ豫テ建議モアリ、又法律案ヲ一遍確カ上陸安太郎君カラ提案シタコトガゴザイマス、ソレハ法律ニナラズシテ其儘ニナリマシタケレドモ、免モ角モ是デケノ大ナル産業ヲ打ッテ一纏メニシテ、國ノ輿論ヲヤハリ作ル必要ガアラウ、營業者モサウニ云フ點ニ付テハ着眼シテ居ルヤウニ聞イテ居リマスカラ、ドウシテモ政府ガ何トヤカマシク言フデモ、縣廳ガヤカマシク言フデモ營業者ガ自覺シテ大ニ活動シテ、相助ケ相保護シテ行カウト云フコトニナラナケレバナラヌ、サウスルニ付テハ機關ヲ設ケルト云フコトノ方ガ宜カラウト云フ考デ、出來テ居ルデアリマスカラ、營業者ノ方デヤハリ集ッテ拵ヘナケレバナラヌ、主務大臣ガ勝手ニ命令シテ出來ルモノデナイ、其點ニ於テハ束縛ドコロデナイ、大ニ營業者ノ意見ヲ尊重シヤウト云フ考カラ起ッテ居ル規定デアリマス、其處ガ意味ガ反對ニナッテ居ル、加之ナラズ是ハマダ政府デハキリ極メテ居ル譯デゴザイマセヌカラ申ス譯ニ參リマセヌケレドモ、願ク

ハ此中央會ト云フモノデモ組織ノ出來ル場合ニハ、政府ニ於テ相當ノ補助ト云フモノヲヤッテ、ソレノ活動ヲ圖リ、及其下級團體ニ當ル聯合會ナリ同業組合ノ、將來一層ノ活動ヲ企圖シタイト云フ考ヲ持ッテ居ルデアリマス、ソレハ併シ又財政問題ニ關スルコトデアルカラ、今直チニサウ出來ルト云フコトハ申ス譯ニ參リマセヌケレドモ、成ベクサウ云フ方法ヲ取リタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、中央會聯合會ノ組織ト云フコトニ付テハ、全クト部君ノ考ト政府ノ考ト違ッテ居ルカラ、其點ニ付テハ餘程懸隔ガアルヤウニ考ヘマス、サレバト云フデモ三分ノ二以上ノ同意ヲ得メテ、全部ノ人ガ同意スルマデ待ツト云フコトハ、ナカク多數ノ者ノ考ガ纏リ譯ニハ參リマセヌカラ、現行同業組合ニモ三分ノ二以上ニ依ッテ同業組合ヲ設ケルコトニナッテ居ルカラ、其三分ノ二以上ト云フモノデ、中央會ガ出來ルト云フコトニスルノハ、先ヅ順序トシテ之ガ相當ト考ヘテ居ル譯デゴザイマス、ソレカラ第三手數料ノコトは確カニ營業者ニ取ッテハ、苦痛デアラウト考ヘテ居リマス、現ニ國庫ガ僅カナカラ十萬圓ヲ出シテ居ル手數料ハ、一ツモ營業者ガ出シテ居リマセヌカラ、是ハ營業者トシテ苦痛ニ感ズルコトハ初メカラ承知シテ居リマスガ、併シ地方廳ノ經費ノ年々膨脹シテ行ク狀態カラ云フト、實ハ地方廳モ堪ラヌ、府縣費トシテ既ニ現在デ百萬圓以上モ出シテ居ル、然ルニ此間モ申シマシタ通り梓製蠶種ノ普及ハ段々非常ナル勢ヲ以テ進シテ居ル狀態デアリマスカラ、府縣トシテハドウシテモ堪ラヌ、一方ニ於テ國庫ガ相當ノ補助ヲスルト云フコトニスレバ、一番策ノ得タルモノデアルトハ認メテ居リマスガ、現在十萬圓ヲ出シテ居ルガ、ソレヲ二十萬モ二十萬モ出スト云フコトハ、今日ノ財政ガ許サヌカラ已ムラ得ズ僅ニ百萬圓以上モ使ッテ居ルモノニ、十萬圓補助シテ居ルコトハ、ホノノ申譯的ノ補助デアル以上ハ、ソレ等ハ將來他ノ有益ナルコトニ使ッテモ宜カラウカラ、今日之ヲ止メテモ宜カラウ、サウスルト地方廳ハ非常ニ困ルト云フデアリマスガ、之ニ就テハ已ラ得ナイ手數料ヲ取ラウト云フコトニ就テ、此案ヲ設ケタノデアリマスガ、是ニ付テモ地方廳ノ意見モ從來カラ徴シテ居リマス、知事ナドモ是非トモ此主義ヲ取ッテ貫ヒタイト云フコトデアリマスカラ、大日本蠶絲會ニ諮問シテ意見ヲ徴シテ見タ、ヤハリ手數料ヲ取ルコトハ現在ノ狀態ニ於テハ已ムラ得ヌト云フコトニ意見モ一致シテ居リマスカラ、旁々昔ノ手數料ヲ復活スルコトニ致シマシタ、併シ之ヲ取ルコトニシテモ、甲縣ガ取ッテ乙縣ガ取ラヌト云フ區々ニスルコトハ營業者ガ却テ困ル、取ルナラ何處マデモ取ル取ルニシテモ多クハ取ラヌ積リデアリマス、サウシテ地方ニ於ケル財政上ノ困難ヲ、是ヲ救ウト云フコトニシタガ宜シカラウト云フ考デ起ッタノデアリマスシテ、此點ハ已ムラ得ズ營業者ガ多少苦シムト云フコトヲ知リツ、モ、此規定ヲ設ケタノデアリマス

○ト部喜太郎君 費用ノ點デスガ、現行ノ法律デモ半額以內ヲ補助スルコトガ出來ル、沖繩縣ニ於テハ全部國庫ノ負擔トスルコト云フ法律ガアル、ソレデ蠶種ノ検査ニ關スル手數料ヲ徵收スルト云フ事柄ハ、營業者ノ苦痛デアルトハ政府モ認メテ居ル、サレバ其事業ノ發達進步ニ妨ゲニナルト云フコトモ當然ノ結果デアラウト思フ、然ルニ現ニ法律デ以テ半額以內ヲ補助スルコトガ出來ルト云フ現在ノ法律デアアルニモ拘ラズ、其法律マデモ廢シテサウシテ營業者ノ苦痛ニナル案ヲ立テナケレバナラヌト云フ必要ガ何處ニアルノデアルカ、是ハ私ガ了解スルコトガ出來ヌノデアリマス、成程財政上ノコトモアリマスガ、日本ノ蠶業ノ發達ヲ期スルニハ、如何ニ困難ナル財政ノ時代デアラウトモ、五十萬ヤ百

ハ此中央會ト云フモノデモ組織ノ出來ル場合ニハ、政府ニ於テ相當ノ補助ト云フモノヲヤッテ、ソレノ活動ヲ圖リ、及其下級團體ニ當ル聯合會ナリ同業組合ノ、將來一層ノ活動ヲ企圖シタイト云フ考ヲ持ッテ居ルデアリマス、ソレハ併シ又財政問題ニ關スルコトデアルカラ、今直チニサウ出來ルト云フコトハ申ス譯ニ參リマセヌケレドモ、成ベクサウ云フ方法ヲ取リタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、中央會聯合會ノ組織ト云フコトニ付テハ、全クト部君ノ考ト政府ノ考ト違ッテ居ルカラ、其點ニ付テハ餘程懸隔ガアルヤウニ考ヘマス、サレバト云フデモ三分ノ二以上ノ同意ヲ得メテ、全部ノ人ガ同意スルマデ待ツト云フコトハ、ナカク多數ノ者ノ考ガ纏リ譯ニハ參リマセヌカラ、現行同業組合ニモ三分ノ二以上ニ依ッテ同業組合ヲ設ケルコトニナッテ居ルカラ、其三分ノ二以上ト云フモノデ、中央會ガ出來ルト云フコトニスルノハ、先ヅ順序トシテ之ガ相當ト考ヘテ居ル譯デゴザイマス、ソレカラ第三手數料ノコトは確カニ營業者ニ取ッテハ、苦痛デアラウト考ヘテ居リマス、現ニ國庫ガ僅カナカラ十萬圓ヲ出シテ居ル手數料ハ、一ツモ營業者ガ出シテ居リマセヌカラ、是ハ營業者トシテ苦痛ニ感ズルコトハ初メカラ承知シテ居リマスガ、併シ地方廳ノ經費ノ年々膨脹シテ行ク狀態カラ云フト、實ハ地方廳モ堪ラヌ、府縣費トシテ既ニ現在デ百萬圓以上モ出シテ居ル、然ルニ此間モ申シマシタ通り梓製蠶種ノ普及ハ段々非常ナル勢ヲ以テ進シテ居ル狀態デアリマスカラ、府縣トシテハドウシテモ堪ラヌ、一方ニ於テ國庫ガ相當ノ補助ヲスルト云フコトニスレバ、一番策ノ得タルモノデアルトハ認メテ居リマスガ、現在十萬圓ヲ出シテ居ルガ、ソレヲ二十萬モ二十萬モ出スト云フコトハ、今日ノ財政ガ許サヌカラ已ムラ得ズ僅ニ百萬圓以上モ使ッテ居ルモノニ、十萬圓補助シテ居ルコトハ、ホノノ申譯的ノ補助デアル以上ハ、ソレ等ハ將來他ノ有益ナルコトニ使ッテモ宜カラウカラ、今日之ヲ止メテモ宜カラウ、サウスルト地方廳ハ非常ニ困ルト云フデアリマスガ、之ニ就テハ已ラ得ナイ手數料ヲ取ラウト云フコトニ就テ、此案ヲ設ケタノデアリマスガ、是ニ付テモ地方廳ノ意見モ從來カラ徴シテ居リマス、知事ナドモ是非トモ此主義ヲ取ッテ貫ヒタイト云フコトデアリマスカラ、大日本蠶絲會ニ諮問シテ意見ヲ徴シテ見タ、ヤハリ手數料ヲ取ルコトハ現在ノ狀態ニ於テハ已ムラ得ヌト云フコトニ意見モ一致シテ居リマスカラ、旁々昔ノ手數料ヲ復活スルコトニ致シマシタ、併シ之ヲ取ルコトニシテモ、甲縣ガ取ッテ乙縣ガ取ラヌト云フ區々ニスルコトハ營業者ガ却テ困ル、取ルナラ何處マデモ取ル取ルニシテモ多クハ取ラヌ積リデアリマス、サウシテ地方ニ於ケル財政上ノ困難ヲ、是ヲ救ウト云フコトニシタガ宜シカラウト云フ考デ起ッタノデアリマスシテ、此點ハ已ムラ得ズ營業者ガ多少苦シムト云フコトヲ知リツ、モ、此規定ヲ設ケタノデアリマス

万ノ金ハ融通出来ヌコトハナカラウト思ヒマス、一方二千涉ハ十分ニスルケレドモ、保護ハ是カラセヌコト云フノデハ甚ダ感心スルコトが出来ヌ、此點ハ私ノミナラズ想フニ滿場委員諸君モ同感デアラウト思ヒマス、是ニ付テ明細ナル御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 國庫補助ノ規定ハ前ニモ説明ヲ致シマシタガ、彼レハ半額以内ヲ補助スルコトヲ得ト云フ規定ニナツテ居リ、實ハト部サンノ法律眼ヲ見ラレマシテモ、殆ド大シタ意味ヲナシテ居ラヌノデ、補助スルコトヲ得ト云フ義務補助ノ規定デアツテ、何百万圓補助スルカ何分ノ一ヲ補助スルカ云フ、チャント極々モノデナクシテ、半額以内ヲ補助スルコトヲ得ト云フノデアラカラ、結局豫算ヲ極マルノデアリマスカラ、必ズシモ此規定ヲ設ケズトモ豫算ニ於テ相當ニ年々協賛ヲ經テ補助スルコトが出来ルノデアリマスカラ、政府ノ見ル所デハ法律問題ハ別トシテ、僅カ十萬圓位ノ補助デハ實ハ效果ガアルマイ、ズツ殖産ト云フコトデアレバ大ニ效果ガアラウト云フコトヲ認メマスガ、ソコハ前申シタ通り財政上ノ状態デ、ナカノ一之ヲ大ニ増加スルコト云フコトノ見込ガナイ、ソレデ僅カナ金ヲ補助シテ置ク位ナラバ、其金ヲモツ蠶絲業ノ上ニ效力ノアル仕事モアルカラシテ、其方ニ轉用シタ方が宜カラウト云フ考ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ、此前モ申シテ置キマシタ、ソレカラ手數料徴收ニ就テモ今申シタ通り、確ニ營業者ノ苦痛デアルト思ヒマスガ、苦痛ニモ程度ガアルノデ、現在一文モ出シテ居ラヌノ手數料ヲ出スノデアリマスカラ、營業者トシテ迷惑ニハ違ヒナイガ、併シ一枚ニ付テ三錢ナラ二錢ヲ取ルトスレバ、五十錢六十錢ノ價ノアルモノカラ二錢ナリ幾ラカノ手數料ヲ取ラレルトデアラ、苦痛ニハ違ヒナイガ、其苦痛ノ程度が大シタコトハナカラウト思フテ居リマス、現ニ各縣ニ於キマシテモ、特別稅ヲ取ツテヤツテ居ル例ガアル、ケレドモ、甲縣デ取ツテ乙縣デ取ラヌコトニナルト困、區々ニナルト甲縣ノ製造家ト乙縣ノ蠶種製造家ト負擔ガ違テ來ルカラ、從テ生産費ニ差別ガアル、殊ニ競争場裡デハ行カヌコトニナリマスカラ、取ルナラバ何處マデモ取ル、取ラヌナラバ何處マデモ取ラヌト云フヤウニシナケレバナラヌト云フコトハ、蠶絲界ノ輿論デアツタ、敢テツレダケノ負擔ヲスルコトガ非常ナ苦痛デ、是ガ爲ニ蠶種製造家ガ萎縮スル程ニ苦痛ノヤウニ論ジテ居ラヌ、左程大ナル影響ヲ與ヘナイ以上ハ、現在ノ財政上蠶病豫防ノタメニ莫大ナル金ヲ使ツテ居ルカラ、ソレヲ助ケルタメニハ據所ナク斯ウ云フ方法ヲ取ルノモ已ムヲ得ナイノデアリマシテ、之ニ付テハ大日本蠶絲會ニ質問シタ時、イロ／＼議論ガアリマシタガ、結局已ムヲ得ヌ今日ノ状態ニ於テハ已ムヲ得ナイト云フコトニ極ツテ、政府ニサウ云フ答申モアリマシタ、政府トシテモ今日ノ状態デ手數料ヲ取ル位ハ據所ナイコトデアルト云フ考デ、此條項が出来タノデアリマス

○ト部喜太郎君 此蠶種検査ニ關スル手數料ヲ取ルト云フコトハ、蠶種製造人ノ苦痛デアルノミナラズ、其負擔ト云フモノハ、蠶種ヲ使用スルコロノ全國ノ蠶種飼養スル一般ノ養蠶家ニ苦痛ヲ及ボスモノデアル、酒ノ稅ガ騰レバ酒ヲ飲ム人ガ其稅ヲ負擔シナケレバナラヌコトハ極々話デアル、サウナルト蠶ノ種ノ値段ガ騰ル、其高イ種ヲ使ツテ居ル一般ノ養蠶家ガ困難ヲシナケレバナラヌ、サウ云フ結果ヲ來タス、サウスルト蠶種製造家ノ苦痛ヨリモ一般ノ養蠶家ハ其爲ニ稅ヲ出サナケレバナラヌ、米ヲ穫ル人ハ米ノ種ニ稅ヲ賦課スル、豆ヲ蒔ク人ハ豆ノ種ニ稅ヲ賦課スルコト云フコトニ歸著スル、是ハ容易ナラヌ問題デアル、先刻政府委員ノ御話ニ依ルト、縱シ法律ハナクモ政府ハ場合ニ依ッ

タナラバ、豫算ヲ以テ補助ヲ要求スルコトモ出来ルノデアルト云フ意見デアリマスガ、此法律ガ政府ノ希望通りニ出来上ツタト云フコトニナリマシタナラバ政府ハ相當ノ蠶種製造者並ニ一般ノ養蠶家ヲ保護スルガタメニ、毎年相當ノ豫算ヲ以テ此蠶業ヲ保護スルト云フヤウナ案ガアルノデアリマスカ、サウ云フ考ガアルノデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 前段ノ御説ハ御尤デアリマスガ、實ハ養蠶家トシテハ大ナル影響ガアル程ニ考ヘナイノデアリマス、現ニ平附ト梓製トハ、差ガアリマスカレドモ、隨分高クテモ梓製ヲ買フト云フコトデ、一枚ニ付テ二錢三錢ノ價ノ高イノハ、養蠶家ニ對シテ大ナル打撃ヲ與フルコトハナイト、斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ若シ此案ガ通レバ、別ニ蠶種業者ニ對スル特別ノ保護カ、何カノ手段ガアルカト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、ソレハ幾ラモアリマス、澤山ゴザイマスカレドモ、トモ今日ノ財政ノ状態カラ云フト、思フヤウニハ參リマセヌ、併シサウ云フコトニ付テハヤツテ往キタイト云フ考デアリマス、先刻御尋ガアリマシテ飼育技術製絲技術ノ統一ニシテモ、蠶業家ニ取ツテハ大事ナコトデアラカラ、之ニ對シテモ出来ルダケ保護ヲ加ヘル途ヲ講ジタイト云フ考ガアリマスガ、遺憾ナガラ金ガナイタメニ出来ナイ状態デアリマス、各方面ニ互ツテ經費ノ許ス限ニ於テマダ蠶種業ニ對シテハ、政府トシテモ地方廳トシテモ無論十分ニ金ヲ使フ必要ガアルト云フコトハ考ヘテ居ルノデアリマス

○武藤金吉君 我先刻ト部君カラ御質問ガアリマシタガ、同業組合ヲ此法律ノ中ニ入レタ精神ニ付テ御尋ラシタイ、同業組合ハ申スマデモナク同業者ノ弊害ヲ矯正シ、サウシテ製品ノ検査ヲスルト云フノガ同業組合ノ目的デアル、然ルニ蠶種業ノ同業組合ヲ蠶種業ノ中ニ入レルト云フノハ、ドウ云フ譯デアル、私ノ考デハ蠶種業ニ付テハ例ヘバ桑田ノ共同購買デアルトカ、或ハ蠶種ノ共同購買デアルトカ、其他肥料ノ共同購買デアルトカ、生産組合ノ必要コソアルケレドモ、此同業ノ必要ハ私ハ此法律ニ必要ガナイト思フ(ヒヤ／＼)ト呼フ者アリ然ルニ強イテ同業組合ヲ入レテ生産ニ關係スルコロノ組合ヲ入レナイノハ、サウ云フ同業組合ヲ入レタ精神ガ、農商務省ノ考ト全國ノ同業者ノ考ト大變違ツテハ居マイカト思フ此點ニ付テ御答ヲ願ヒマス、モウ一ツ唯今ノ豫防法ノコトデ御考ヲ承ラナケレバナラヌノハ、豫防法ニ今日百万圓ノ金ヲ掛ケテ居ルケレドモ、實際ノ豫防ノ效力ハソレ程舉テ居ラヌヤウニ思フ、湯ニ入ッテ石鹼ヲ使ハヌデモ身體ハ奇麗ニナル、石鹼ヲ使ツテ洗ツテモソレ程奇麗ニナラヌト同ジヤウニ、現在ノ豫防法ハ多少ノ效力ハアルケレドモ、イロ／＼差引勘定ヲ見マスルト、金ヲ使フ割合ニ效力ハナイヤウニ思フ、現ニ昨日私ノ縣ノ報道ヲ見マスレバ、蠶種家ニ蠶種検査員ガ臨檢シテ八百枚ノ種ヲ燒棄ヲ命ジタ、所ガ他ノ検査員ガ後デ行ツテ之ヲ見ルト、燒棄ヲ命ジタ種ハ善良デアツテ害ノナイト云フモノガ、却テ害ガアツタト云フ結果ヲ發見シタコトガアル、要スルニ蠶病検査ヲ行フトコロノ吏員ハ、農商務省ノ立派ナ素養ノアル方デアレバ宜イガ、地方ノ幾多ノ此検査員ト云フモノハ、甚ダ凡庸ノ技手デアル、サウ云フモノガ斯ウ云フ處ニ臨ンデヤルト云フコトハ、隨分宜イ積リデアルケレドモ、實際ノ上ニ弊害ガ伴フノデアル、然ルニ今度之ヲヤルコトニ付テハ先以テ「ホルマリン」ヲ使用ノ此方針ヲ定メナイデ、ヤハリ百分ノ一デ宜イト云フヤウナ御答ヲ前回ニハ得テ居ル、此邊ハ「ホルマリン」ヲ百分ノ一ト見タノハ、價格ノ上ニ於テハ違ヒガアルケレドモ、消毒ヲ目的トシテヤル以上ハ、金ガ掛ッ

テモ仕方がナイ、此蠶種ノ統一ヲ圖リ又國產ヲ舉ゲルタメノ豫防法デアラナラバ、之ヲ地方稅ニ課シテ置クコトハ、ト部君ノ御質問ノ通り根本ノ趣意が間違ッテ居ル、今年ノ豫算ニハアリマセヌケレドモ、明年カラハ農商務省ハ大奮發ヲシテ全部國費デアルト云フ決心ヲ持ッテ居ルノデアリマス、其邊ヲ承ッテ置キタイ、若シ局長サンが御答辯が出来ナイナラバ大臣ト相談ガアッテモ宜シイ、又大藏大臣ト相談シテモ宜シイ、根本ヲ定メテ置イテ致シマセヌト、折角作ッテ法律が其目的ヲ達スルコトが出来ナイと思ヒマス、此二點ニ付テ御尋ヲ致シマス

○政府委員(下岡忠治君) 同業組合ニ關スルコトデアリマス、此共同販賣トカ云フモノハ餘程急務ト認メテ居ルノデアリマス、現ニ生産調査會デモ政府ハ將來大ニ獎勵シタイ考デアリマス、併シツレハ産業組合法デアルコトニナッテ居ル、ト申シマスルノハ法律或法人ヲ作ルコトニスルト、登記ト云フコトが必要デアル、産業組合ハ登記ヲスルノハ手數ノ掛ルモノデアリマス、ソレハ登記ヲセズモ宜イ簡易ナル共同飼育ナリ、簡易ナコトヲヤルモノヲ造リタイト云フ政府ハ考ヲ持ッテ居ルケレドモ、苟モサウ云フ事業ヲヤルコトデアルト、今日ノ一般法制ノ手續カラ申シテモ、ドウシテモ法人ヲ登記スル、從ッテ規定ガ煩雜ニナル非常ニ困、現ニ漁業組合デモ、蠶業組合ヲ産業組合カラ別ニシテ、簡易ナルモノニ造リタイト云フコトハ協賛ヲ經マシタガ、ドウシテモイロノナ手續ヲスルコトニナルト、ナカノ此漁師ノ上ニ取ッテハ複雑デアル、割合ニ複雑ナルモノが出来テ來マスカラ、成ベク簡易ナル組合ヲ拵ヘタイト云フコトヲ望ムデ居ル、サウ云フモノヲ拵ヘルト複雑ニナリマス、寧ろ法人トカ法律上デ認メル組合ニセズシテ、任意ニ——地方デ任意ニ勝手ニ組合ウテ、法律ヲ拵ヘテヤラスルコトニ、成ベク團體的ニ致スヤウニ獎勵ヲ致シマス、苟モ法律ニ關係ガアルナレバ、之ヲ蠶業組合デヤツタ宜カラウ、其性質が違ハヌデアルカラ、蠶業組合ノ組織ハ唯今御話ニナツタヤウニ、共同的ニ仕事ヲヤセルノハ至極結構デアルカラ之ヲ致ス、斯ウ云フ考デアリマス、ナゼ同業組合ノコトヲ規定シタカト云フ點ハ、是ハ現行同業組合ノ法律ニ依テ見マスルト、聯合會ノ組織及中央會ニ付テノ事柄ハ、斯ウ云フ規定ハナイ、同業組合ノ法律ノ中ニ入レテモ宜イカモ知レマセヌガ、免三角同業組合中央會ヲ拵ヘル必要ガ現在ニハナイノデ、單純ニ同業組合ガ區々ニ中央會ヲ致スコトニセズ、統一のニ中央マデモ往クト云フモノニスルガ宜カラウ、同業組合ハ總會ダケノ規定ヲ設ケヤウト云フ積リデ、此ニ入レテ形式カラ同業組合ニ入レテ蠶業ニ關シテ云々ト云フコトヲ入レテモ同シデアルガ、同業組合ハ一層蠶絲業ニ入レテ方ガ便利デアルト云フノデ入レマシタ、免三角現行法ノ規定ハ中央組合が出来マセヌカラ之ヲ設ケマシタ政府ノ見ルトコロデハ、海外貿易ニ大影響ヲ與ヘルニ於テ非常ニ益ノアルモノハ、中央ノ統一機關ノ法律デアル、各種ノ小ボケナ事業ニ付テ區々ニドレモ是モ中央會ヲ設ケルト云フ程ノ必要ハナカラウ、先ヅ蠶絲業ニ付テハ是非共ソレ位ニ奮發シタモノヲ拵ヘタガ宜カラウ、現ニ茶葉組合ハサウ云フ組織ニナッテ居ル、獨立ノ規定が出来テ中央會ヲ設ケルコトニナッテ居ル、普通ノ農業カラ云フデモ、組織的ニ帝國農會ト云フモノが出来テ居ル、サウ云フ立方デ之ヲ組合ニ入レル、直ニ組合ノ改正ト云フコトハ別問題デ、現行法ノ特別ノ規定ヲ此ニ入レルト云フ考デ、這入ッタデアリマス、ソレカラ第二ノ豫防上ノコトニ付テ御尋デアリマス、是ハ前回ニモ御答ヲ致シマシタガ、現行ノ蠶病豫防ノヤリ

方ハ完全デナイト云フコトヲ當局者モ明言シテ居ル、確ニ豫防ノヤリ方ニ依ッテハ缺點ノナイト云フコトハ認メテ居ラス、併ナガラ現在ノ學術技術ノ上カラアレヨリ外ニ致方ガナイト云フ上ニ於テ、病兒ノ研究、各種ノ研究ヲシテ完全ナル進歩ヲ計ラナケレバナラヌガ、現在ノ技術カラ考ヘテハ惡クナイカラヤッテ居ルト云フ考デアリマス、將來病兒ノ研究ガ一層進シテ簡易ノ方法ヲ發見セラルレバ格別、現在ノトコロデハアノ方法ヨリ外ニ蠶病ヲ防グモノハナイ、是ハ據所ナイノデアリマス、蠶病ノ豫防ノ經過ヲ御疑ニナルガ、政府ハ從來カラ申シマス通り、免三角效果ハ舉ガデ居ル、百萬圓ノ金ヲ使ッテ打ハル、微粒子病ガ苦シデ居マシタガ、段々病毒モ減ッテシ、又當業者ト雖モヤハリ非常ニソレヲ希望スルダケデモ、其モノガ宜イト云フコトヲ證明シテ居ルト云フ考ヲ持ッテ居リマス、又「ホルマリ」液ノコトニ付テハ是ハ技術上ニ涉リマス、併シ從來之ニ付テハ餘程試驗ヲシテ居リマス、其結果ニ依ッテ見マスルト、一定ノ絕對量ヲ使ッテ百分ノ一ノ規定ノモノデ、致シマスレバ、蠶病ハ撲滅スルコトが出来ルト云フコトガ試驗ノ結果明カニ分ッテ居リマスカラ、直ニ之ヲ更ニ變ヘルト云フ必要ハナイト認メマス、此間モ御話ヲ致シマシタ通り、非常ニ濃クテモ多ク使ハヌト效力ガ少ナイ、百分ノ二デカラト死ヌ、百分ノ一デカラト死ヌト云フコトハナイ、分量ガ少ナクテモ能ク散布スルコトニ致シマスレバ、病毒ハヤハリ死ヌマス唯分量ト云フダケヲ以テ云フ譯ニハ參リマセヌ、絕對量ノ多寡如何ト云フコトモ餘程ノ影響ヲ致シマス、是マデノ試驗ノ結果百分ノ一ノ濃度デアル、一定ノ立方尺ノトコロニコレダケノモノヲ使ヘバ、確ニ死ヌト云フ試驗ハ立派ニ出來テ居ルカラ、直ニ之ヲ變更スルト云フ必要ハ認メマセヌ

○武藤金吉君 御答辯中デスガ、ソレニ付テ伺ヒマス此百分ノ一ト云フコトニ付キマシテハ、何日モ政府委員ハ主張サレマスガ、現ニ大森博士ノ如キ唯今獨逸ニ居ラレマスガ、百分一デハ效力ナシト云フコトヲ斷言サレテ居マス、又伊太利ノ蠶病豫防法ヲ見マスレバ、其施行規則ノ上ニ、百分ノ二以上ト云フコトガ明記サレテ居マス、佛蘭西ノ蠶病法ノ規則モ百分ノ二ト云フコトヲ規定シテ居リマス、サウシマスルト私共ハ科學ノコトハ不明デアリマスケレドモ、歐羅巴ノ蠶業地ハ高燥ノ地デアルカラ、百分ノ二ヲ用井ルノ要ガアルノデアリマス、日本ハ濕地デアルカラ百分ノ一デ宜イト云フ學理ノ應用デアリマス、其邊ハ餘程明確ニサレテ置カレタイと思フデアリマス、此邊ハ唯此室内ダケデ、柱ノ穴ヘ入ッタモノハイケンイトカ、下ヘ隠レテ居ッタモノハイケンイトカ言フノデナク少クトモソレダケ散布スレバ宜イト云フ御説明デアリマスケレドモ、此御説明ニ付テハマダ私ハ満足が出来ナイ、私が満足出來ナイノミナラス、恐クハ當業者モ之ニ付テハ十分明ナル判斷ヲ下スコトが出来ナイと思ヒマス、此邊ニ付テハモウ少シ化學的應用ニ付キマシテ、明確ナル御答辯ヲ煩ハシテ置キタイと思ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 化學上ノコトニ付キマシテハ技術者モ居リマス、尙其方カラ御答スルコトニ致シマス併シ大體ハ今申シタ通りニ、外國ノ例モ分ッテ居リマス、又大森博士ノ意見等モ度々聽キマシタガ、併シ從來ノ試驗ノ結果是デ十分デアルト云フコトニ認メテ居リマス、今日之ヲ變ヘナケレバナラヌト云フ必要ハ認メテ居ラヌノデゴザイマスガ、細目ニ互ル技術上ノ關係ハ、技術者ノ方カラシテ更ニ説明スルコトニ致シマス

○翠川鐵三君 今ノ細目ノ御答辯ニテ前ニ、私モ併セテ御答ヲ願ヒタイと思フノデゴザ

イマスカラ、更に問ヲ發シテ同時ニ御答辯ヲ願ヒマス、此蠶病豫防ノ問題ニ付テハ、是ハ二十六年議會二十五議會ト、兩度ニ本院ヨリ政府ニ國庫ノ支辨ニ移スヲ相當ナリト云フ建議案ヲ出シテ置キマシタ、而シテコレハ大多數ヲ以テ通過シテ居ル問題デゴザイマスガ、ソレニ對スル政府ノ御答辯ト致シマシテハ、財政ガ意ノ如クナラナイト云フコトニ歸スルヤウデアリマス、此法律案ヲ見マスルト、唯今ト部君カラ御質問ガアリマシタノト本員モ同一ノ考ヲ持シテ居ルデアリマス、是ハ國庫ノ支辨ニ移スト云フコトガ、極メテ適切ノ問題デアラウト思フ、第一唯今武藤君ヨリ有害デアルト云フ種ガ、却テ無害デアッタト云フコトヲ述ベラレマシタガ、此ノ如キコトハ獨リ武藤君ノミナラズ、何人モ検査吏員ノ不熟練トシテ往々間違フ生ズルト云フヤウナコトハ見テ居リ、又アルヤニ聞イテ居リマス、右等ノ如キコトヲ履行シテ、相當ノ經驗ノアル技術者ヲ使フト云フニ付テモ、ツマリ豫防費ガ國庫ノ支辨トナレバツレダケ大ナル範圍内ニ於テ政府ガ之ヲ任命スルコトニナルデアルカラ、適材ヲ得ルコトモ容易デアラウト思ヒマス、此ノ如ク蠶病豫防ガ既ニ有効ナリト認メラレタル以上ハ、之ヲ履行スルコトハ素ヨリ當然デアラウト思ヒマスガ、是等ノコトヲ立派ニ完全ニ行フ上ニ於テハ、之ヲ地方ニ一任スルト云フ如キコトハ、産業政策上最モ不利益ナコトデアアル、之ヲ地方廳ニ一任シテ、サウシテ地方ノ費用ノミニ負擔ヲ歸セシムルト云フコトニナリマス、此蠶病豫防吏員ノ選擇ト云フコトニ至ツテモ、漸ク學校出立デノ者バカリ任用スルヤウニナル、學校ヲ理窟ヲ教ハッテ出タバカリノ者ガ之ヲ検査スルコトニナリマスルト、往々誤リヲ來スヤウナコトニナルモデアリマス、又之ヲ履行スルニシテモ、地方ハ地方デケテ勝手ニ之ヲナスト云フコトデアリマスカラ、自ラ手加減ト云フモノヲ用ヒマス、先ズ理窟ニ於テ、蠶病豫防事業ハ當然國庫ノ負擔ニスベキモノデアルト云フ大問題ノ事柄ハ姑ク措イテ此吏員ノ任用ト云フコトニ付テモ、ソレカラ豫防ノ仕事ヲ遂行スル上ニ付テモ之ヲ國庫ノ支辨ニ移シテ實行セラル、コトガ事業ノ爲ニ必ズヤ好結果ヲ得ラレヤウト思フノデゴザイマス、是ハ武藤君モ大藏大臣マデ、若クハ當局大臣ニマデ其御答辯ヲ求ムルト云フ御質問デアリマスガ、以上ノ如キ結果デアリマスカラ、次ノ豫算編成ノ際マデ於テ、十分此事柄ニ付テ御考慮願ヒタイ、政府ガ御心配ニナリマシタナラバ、僅カ百万圓位ノ金ハ產出スコトハ餘リ困難ノ次第デハナカラウト思ヒマス、又一面ニ手數料ノコトニ付キマシテ、ト部君カラ頻リニ反對意見ノヤウナ御質問ガアリマシタケレドモ、是ハ時宜ニ依リマシテハ相當ノ方法ヲ設ケマシテモ、可ナリト思ヒマスガ、先ヅ主トシテ本員ハ此豫防費ヲ國庫ノ支辨ニ移シタイト云フ希望デスガ、政府ハ何處マデモ其意見ハ無イデアルカラ、財源ト云フモノハ求メレバ求メラレルト云フコトハ、多辯ヲ要シナイコトデアリマスガ、若シ政府ガ果シテ徹頭徹尾其意見ガ無イト云フコトデゴザイマスレバ、是ハ大ニ考慮ヲ要スル問題デアラウト思ヒマス、而モ是マデ年々少クトモ十萬圓ノ補助ヲセラレタモノヲ、今度ハ全然其事柄ヲ廢メ國庫ハ其責任ヲ免カレ、全部其責任ヲ地方ニ嫁スルト云フガ如キコトハ、此事業ノ發達ニ伴フ仕事トシテハ極メテ反對ノ政策ヲ執ラル、モノデアアルマイカト思ヒマス、此豫防ノ履行及吏員ナドノ撰擇ヲ、國デナスト云フコト、地方ニ一任スルコトハ、其間ニ大ナル相違ナルコトデアリマスカラ、此點ニ於テ併セテ武藤君ノ希望ト同時ニ、本員モ希望ヲ述ベ、サウシテ御答辯ヲ得タイト思ヒマス、ソレカラ尙此豫防費ヲ國ノ負擔ニ移スコトニナルト、或ハ豫防事

務所其他總テノ機械等ノ設備ニ付テモ、等シク國庫ガ支出シナケレバナラヌト云フヤウナ御懸念ガ政府ニアルカモ知レマセヌガ、是ハ豫メ地方廳ニ其旨ヲ傳ヘサウシテ縣會ナラ縣會ニ諮問デモセラレマシタナラバ、必ズ今ノ豫防事務所、及ソレニ伴フ諸機械等ハ政府ガ無料デ之ヲ使用スルコトヲ承諾スル、若クハ之ガ寄附ヲナスト云フ位ノコトハ喜シマスルデアルカラ、政府ハ此點ニ付テモ決シテ御心配ニナルニハ及バヌト思ヒマス、又費用ノ關係デモ、其費用ヲ全部國庫ノ負擔ニスルコトガ堪ヘヌト云フナラバ、或ハ一部ハ手數料ヲ徵スルコト、シ、相當ノ收入印紙ヲ收メシメ、其不足ヲ國庫ニ於テ負擔スルト云フ大原則ヲ定メタ下ニ、總テノ設備ヲナサルコトニサツタナラバ、餘リ困難ノコトデアアルマイト思ヒマス、是等ハ理窟デナク實際ノ問題デアリマスカラ、十分御考慮ニナリマシテ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、今日政府ハ財政困難デアルト云フヤウナ門前拂デナク、誠心誠意ヲ以テ御答ヲ願ヒタイ、私ハドウシテモ之ヲ國庫ノ支辨ニ移サナケレバナラヌト思ヒマスガ故ニ、本日此席デ御答ナクモ宜シウゴザイマスガ、曩ニ武藤君ガ政府ニ對シテ御質問ガアリマシタカラ、同時ニ私モ質問ヲ致シマシテ、ソレニ就テ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ尙二三點御尋ヲシテ置キタイノハ、此第八條第三項ニ「一化性ニ在リテハ十一、二化性ニ在リテハ八、多化性ニ在リテハ七ニ達セサルモノ」ト云フ規定ニナツテ居リマスガ、此ノ如キ立派ナ爾ニ依ラナクテモ、營業者ノ言フ所ニ依ルト一化性ニアツテハ十、二化性ニ在リテハ七、多化性ニ在リテハ六ト云フ位ニセラレタ方ガ、却テ種爾ニスルニハ適シテ居ルデアアル、餘リ爾層ヲ厚クスルト、却テ其種爾ノ結果ガ惡シイト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、是等ハドウ云フ御考デアリマスガ、念ノタメニ御尋シテ置キマス、ソレカラ第十八條ノ事柄ニ付テ、曩ニ下岡政府委員ノ全體ノ御説明ニ對シテハ、其一斑ハ窮知ツテ居ルデアリマスガ「主務大臣又ハ地方長官必要ト認ムルトキハ原蠶種ノ製造云々制限スルコトヲ得」トアリマスガ、此制限スルト云フ事柄ノ手續デアリマス、是ハ單ニ地方長官ガ一己ノ考ヲ以テ制限スルデアリマスガ、又ハ此制限命令ヲ發スルニ付テハ、或機關ニデモ諮問シテ之ヲ遂行セラル、趣意ニナリマスガ、此關係ヲ詳カニ御説明ヲ願ヒタイ、ソレカラ第二十條ニ蠶種ノ臺紙ニ關シ取締上必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマスガ、此臺紙ニ付テ滑稽ナヤウナコトヲ一ツ御尋シテ置キタイ、近時此臺紙ト云フモノニ付テ寒冷紗ノヤウナ布片ヲ以テ、極メテ立派ナモノガ出來テ居ツテ、取締上又種ヲ取ル上ニ付テモ大變ニ都合ノ好イモノガ出來テ居ルト云フコトデアアル、是ハ既ニ專賣權モ持ツテ居ル人ガアツテ、或地方ヘ之ヲ賣捌カウト云フコトキニ、臺紙ト云フノハ紙ト云フノデアルカラ、布片デハ法律ニ背カラ許サヌト云フコトヲ聞キマシタガ、ヤハリ政府ニ於テモ臺紙ハ紙以外ニ於テ臺紙ニ代ル尙臺紙ヨリ經濟ニ上リ且便利ナモノガアツテモ、紙ト云フ文字ニ拘泥シテ之ヲ採用シナイ趣意デアルカ、是モ一ツ御尋シテ置キマス、尙細カナ點モゴザイマスガ、大體以上ノ點ニ付テ御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 蠶病豫防費ヲ國庫ノ負擔ニスル積リデアアルカドウデアアルカ、又サウスル必要ガアラウト思フガ、政府ノ所見如何ト云フノガ第一ノ御尋デアリマスガ、是ハ理論カラ云ヒマシテモ孰レガ宜イ、絶對ニドウナラナケレバナラヌト云フコトハ言ヘヌデアラウト思ヒマスガ、性質上國庫支辨ニ屬スベキモノナリト云フ御議論モアルヤウデ

アリマスケレドモ、政府ノ見ルトコロデハサウ云フ考デハゴザイマセヌ、國庫デヤツテモ宜シ、或ハ地方デヤツテモ宜イト云フコトハ、ドチカラデモ論ズルコトが出来ルデアラウト思ヒマスガ、併シ理窟ハ扨措イテ、實際上ノ有様カラ見テドウデアアルカト云フ點ニナリマス、翠川氏カラ豫テ建議ヲ發案サレタコトモアリマス、其際ニモ度々政府ハ答辯シテ置キマシタガ、之ヲ國庫ニ移スコトニナリマス、勢ヒ現在ノ百萬圓ヨリハドウ勘定シテ見テモ多クナル、百二十七萬圓モ掛ル、是ハバカシイヤウデアリマスガ、國ノ負擔ニナルトドウシテモ殖エル、監獄費ガ地方負擔ノキト國庫負擔ノキト比較シテ見テモヤハリ國ガ持ツコトニナルト勢ヒ經費ガ殖エルト云フコトハ已ムヲ得ヌコトデアリマス、加之百萬圓ガ百四十萬圓ニ殖エルト云フ以外ニ於テ、梓製ガ殖エヌカラ、從ツテ費用モ段々上ルト見ナケレバナリマセヌ、サウ云フ次第、政府ハ之ヲ國庫ニ移シテヤラウト云フコトハ、今日ノ財政上到底イカヌコトデアラウト認メテ居ルデアリマス、經費ガ許スナラバ其處マデヤツテ宜カラウト思ヒマスガ、トデモソコマデノ見込ガアリマセヌ、現在十萬圓ヲ増額スルコトデスラナカク、容易ニ行ハレニクイト云フ狀況デアリマス、結局補助ヲ以テサウ云フ風ニ支出スルコトヨリ、別ノ手段ヲ執ツタ方ガ宜カラウト云フコトハ、此度其法律ノ條文ヲ削ルコトニシタデアリマスガ、免ニ角財政上カラ考ヘマス、之ヲ全部國庫負擔ニ移スト云フコトハ見込ガナイト云フコトニ御承知ヲ願フテ置キタウゴザイマス、ソレカラ第二ノ御問ノ第八條ノ三項ニ關スルコトデアリマスガ、是ハ現行法ニ於テハ十一ガ十、八ガ七、七ガ六デアアルデアリマス、ソレヲ僅カデアリマスケレドモ、高メルコトニナツテ居リマス、是ハドウシテモ不長ナハ結果ガ惡イト云フコトハ爭フベカラザルコトデ、ヤハリ親ガ體格ガ立派デアレバ其息子ノ體格ノ良イト云フコトハ、是ハ普通ノコトデアリマス、現在ノ有様ヨリハ少シ良イ方ノ藪ニサスト云フコトニシテ見テモ、蠶種製造家ニ對シテ更ニ苦痛ヲ與ヘナイ、サウシテ種ノ種類ハドウシテモ良クナツテ行クト云フ考カラ、少シク高メルコトニナツタデアリマス、理想カラ云ウト實ハモウ少シ高メタイ、モウ少シ量ヲ多クスル方ガ宜カラウト考ヘマスケレドモ、ソコマデニスレバ製造家ガ隨分苦痛ヲ受ケルデアラウカラ、少シ高メルコト云フ程度ニ止メテ置カウト云フコトデ、斯ウ云ウタノデアリマス、此位デアレバ一般蠶種製造家ニ對シテモ、大シタ苦痛ガナイト云フコトヲ度々技術者ノ意見モ徵シ、又當業者ノ考モ聽イタコトガアリマス、之ヲ下ゲルヨリモ之ヲ上ゲタ方が結果ガ宜カラウト、サウシテ一般ニ影響スル所ハナカラウト云フ考デゴザイマス、ソレカラ第十八條ノ御問、是ハ二十三條ニ據ツテ種藪審查會ヲ設ケルコトニナツテ居リマス、無論種藪審查委員ノ意見ハ徵サセルノデス、ア、云フコトヲ地方廳デ勝手ニ極メルコトニナリマス、實ハトシテモナイ結果ヲ來サヌトモ限リマセヌカラ、斯ウ云フ必要ニ應ジテ種藪審查會ヲ設ケルデアリマス、隨ツテ審查委員ノ意見ヲ徵シテ種藪ヲ撰定スルコトガ相當デアラウト云フ考デアリマス、十八條ニ應テ其事ヲウツテ置キマセヌハ、二十三條ニハ「地方長官ハ必要ニ應ジ種藪ノ審查及原蠶種ノ選定ヲ行ハシムル爲」トアリマス、態々第十八條ニ持ツテ行ツテ前項ノ場合ニハ種藪審查會ノ審查ニ附スベシト云フコトヲ入レル必要ハアリマセヌ、故ニ入レナイデアリマス、ソレカラ第二ノ御問ハ臺紙ノコトデアリマスガ、是ハ確カ長野縣デサウ云フ發明ヲシテ、サウ云フ特許ヲ得テ居ルト云フコトデアリマス、又長野縣知事カラモ照會ガアリマシタ、折角サウ云フ特許ヲ得タノデア

ルシ、經濟的ニイケルコトデアリマスカラ活カシテ見タイ、又之ヲ擴ゲテ見タイト云フ考モアリマシタガ、併シ偽造ヲスル虞ガ非常ニ多イサウデス、ト云フハ麻ノヤウナモノデアリマス、捺シタ印ガ磨滅シテ困ル、直グ分ラヌヤウニナルカラ胡麻化シガ利クト云フコトデアリマス、隨ツテ唯今ノヲ許スト云フコトニスレバ、臺紙ヲ胡麻化シテ困ルト云フコトカラ許サヌト云フコトニナツテ居リマス、併シ何カ胡麻化ス方法ガ無イト云フコトガ極マリ、實際便利デアレバ、ソレヲ許スガ宜シイト思ヒマス、現在ノ有様デハ其弊ヲ防グコトノ出來ナイ缺點ガアルカラ、先ヅ已ムヲ得ヌト云フコトヲ許サヌコトニナツテ居リマスガ、ソレ等ノコトヲ一層研究シテ、出來得ルナラバサウ云フ簡便ナモノハ普及サセタイ考ヲ持ツテ居リマス

○翠川鐵三君 十八條ニ伴ウテ尙一ツ御尋シテ置キタイ、現在此蠶種ノ種類ノ多イト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマスガ、是ガ甲ノ縣ニ於テハ八兵衛ト云フ名ヲ書イテ、乙ノ縣ニ行クト其八兵衛ガ十兵衛トナツテ居ルト云フヤウナ實例ガ澤山アル、同ジ種類ニ於テ甲ト乙ト丙ト名稱ヲ異ニスル、此十八條ノ今ノ制限ヲスルト云フ場合ニ、乙ノ縣デハ何々、甲ノ縣デハ何々ト云フヤウナ場合ニ於テハ、甲ノ縣ナラハ兵衛ト云フモノヲ、乙ノ縣デハ十兵衛ト云フ名ヲ付ケテ持ツテ行カナケレバナラヌト思フ、是等ニ付テ政府ハ何トカ、大概種類ノ名ヲ日本何處デモ通ズル名稱ヲ附スルト云フヤウナ御考ハナйка、是ハ實際此法則ヲ適用スル場合ニ當然起ルベキ問題ニナラウカト思ヒマス、一縣下ニ於テ製造シテ、他ノ縣下ヘハ同種類デアツテモ持ツテ行クトが出来ナイト云フヤウナコトニナル、ソレカラシテ此主務大臣又ハ地方長官必要ト認ムルキハト云フ、是ハ主務大臣ノ權限ニ總ベテ入レテ、サウシテ地方ノ審查會若シクハ其審查會カラシテ尙中央ノ審查會ヘ申告シテ、其中央ノ審查會ヲ諮問機關ニ依ツテ主務大臣ガ決定セラレルト云フコトニナツタナレバ、唯今ノ如キ小サナ名稱ノタメニ左右セラレ、コトナクシテ、却テ當業者ヲ保護スル途トシテモ差支ナカラウカト思ヒマス、是ハ地方長官ガ必要ト認ムルキ、尙主務大臣ノ認可マデモ受ケナケレバナラヌ話ニナツテ居リマス、其主務大臣ノ認可ヲ受ケルト云フヤウナコトノ重ネ々ノ手續ヲナサルヨリ、寧ロ主務大臣ニ於テ之ヲ制限スルト云フコトニシタ方が便利デアリハシナイカト思ヒマス、ソレカラ第一ニ主務大臣ガ認可權ヲ持ツテ居ラル、カラ差支ナイト云フヤウナ反對ノ御答辯ガアルカ知リマセヌケレドモ、同一ニスルト云フ上ニ於テモ、主務大臣ニ於テ是ガ制限權ヲ持テ居ラレトスレバ、却テ實行スルニ便利デアラウカト思フ、是ガ地方長官ニ其申告ノ權利ヲ與ヘテ而シテ制限ヲナストキハ、主務大臣ガ認可スルシナイト云フコトニ付テハ權利ヲ實行セラレルカラ、差支ナイヤウデアリマスケレドモ、免ニ角地方長官ニ於テ其手續ヲ經タ場合ニハ、多クハ主務大臣ニ於テ其通り許否セラル、ト云フヤウナコトガ、有リ勝ツニ傾クベキコトハ、單リ此問題バカリデハナク、總テノ行政上ノ關係ガサウナツテ居ルカラ、却テ地方長官ニ此ノ如キコトヲ一任スルト云フコトハ弊害ヲ起ス一ノ原因ニナル、其結果ト云フモノハ蠶種統一ノ折角ノ目的ヲモ、或ハ之ガタメニ齟齬ヲ來サヌコトガアリハシナイカト懸念致シマス、政府ハ却テ主務大臣ニ總テノ權利ヲ舉ゲテ一任スルト云フコトノ規定ニ、變更スルノ御意思ハアリマスマイカ、此點モ併セテ承リタイ

○政府委員(下岡忠治君) 前段御尋ノ甲縣デ或名稱ヲ付ケテ居ルモノガ、乙ノ縣ニ行ツテハ違フケレドモ、其實質ニ於テハ違ハヌ場合ガアルト云フコトニ付テ、名稱ヲ一定

シテハドウカ、制限シテハドウカ、本法ヲ施行スル上ニ於テ必ズ其問題ニ到著スルデアラウ
ト云フ御話デアリマスガ、是ハ御尋ノ通り左様ナ例ハ澤山アリマスカラ、成ベク名稱ト實
際ト相伴ウテ統一シタイト云フ考ハ持ッテ居リマスケレドモ、其差ガ餘程分リ惡イ、實際
同ジデアルト云ッテモ、何カ氣候風土ノ差ニ依テ違フ場合ガアリマスカラ、實質ガ同
一デアラヤ否ヤト云フコトヲ定メルニ付テハ、餘程研究ヲ要スルト思フ、ケレドモ御尋ノヤ
ウナ場合ノアルト云フコトハ認メテ居リマス、現ニ春蠶種ニ於テモ八百種モアルヤウナコト
デ、名前ガ違ッテモ物ハ自ラ違ハヌト云フコトモ認メラレルノデ、從ッテ其名稱ガ錯雜シテ
居ルヤウナモノハ、追々整理シテ成ベク簡單ナモノニシタイト云フ考デアリマスカラ、唯今
御話ノ如ク八兵衛ト十兵衛ト同ジ物デアル以上ハ、ヤハリ一ニスルト云フコトデヤッテ行
ク方針デ行キタイト考ヘテ居リマス、後段ノ御尋ノ主務大臣ノ權限二十八條ノ事柄
ハ一切任セテシマウ方ガ宜イデヤナイカ、ソレニ付テハ政府ハドウデアルト云フ御尋デア
リマスガ、是ハ所謂縣本位カ或ハ國本位カト云フヤウナ質問ノヤウデアリマスガ、大體ニ
於テ統一シテ行クニ付テハ、全國ニ涉ッテ原々種ヲヤッテ行カウト云フノガ將來ノ考デア
リマス、其道行ノ間ニ餘程錯雜ヲ要スルト認メナケレバナラス、漸進ニヤッテ行ク以上ハ、ト
デモ短日月ノ間ニソレマデ及ブコトハ出來ナイト認メマスル以上ハ、ソレマデノ間ハ勢ヒ小
範圍ニ於テ行ッテ居ルトコロノ先例ガ澤山アッテ、又先例ノ結果ガ相當ニ舉ッテ居ル、即
チ德島ニシテモ島根ニシテモ、或ハ三重ニシテモ岡山ニシテモ、其他關西方面デ澤山ヤッ
テ居ル、其方ガ相當ニ出來タナラバ、先ヅ其例ヲ踏襲シテ行クト云フ位ガ一番實行シ易
イデアラウト云フ考カラ、十八條ノ規定ヲ設ケタノデアリマス、從ッテ地方デ府縣審查會
ノ手ヲ經テヤハリ此地方長官ヲシテ十八條ヲヤラスト云フコトニシテ、主務大臣ガ制限
スルト云フ位ニスルノガ、丁度現今ノ時期ニ適當シテ居ルデラウ、併シ物ニ依レバ主務
大臣ガヤッデモ宜イモノガアルカラ、今御尋ノヤウナ種類ノ名稱ヲ整理スルトカ、適當ノ限
度ニ制限スルト云フコトハ、主務大臣ガヤッテ行クモ宜カラウ、併ナガラ一方ニ於テハ地
方長官ガ主務大臣ノ認可ヲ受ケルト云フノガ適當ナ事柄デアラウト云フ積リデアリマス
カラ、願クハ十八條ノヤウナ制限ノコトヲ實行シヤウト云フ以上ハ、原案ノ通り通過スル
コトヲ政府ハ望ンデ居リマス

○橋本久太郎君 私ハ一體蠶種ノコトニ付テハ素人デアリマスカラ、疑ノ存シテ居ル
箇條ハ少ナカラヌデアリマスガ、今諸君ノ質問ナリ政府ノ説明ニ依ッテ稍々分テ來マシ
タガ、此ニ第二十六條中ニアル蠶病豫防事務ニ對シテ、府縣ノ金額ハ凡ソ百万圓ト
云フコトヲ政府委員カラ御説明ニナリマスガ、此百万圓ト云フノハ多イノガドノ位ニナッ
テ、少ナイノガドノ位ニナッテ居リマスガ、是ハ總テノ積算シテ是マデノ要費額ヲ示サレタ
コト、思ヒマスガ、其多イ所ト少ナイ所トコロノ御調ガ分ッテ居リマスレバ伺ヒタイ、ソレカラ
今度蠶種検査ヲ要スルトニナリマスガタメニ、此上新タニ要スルトコロノ費額ハドノ
位ヲ要スル御見込ニナッテ居リマスガ、ソレヲ一ツ尙附加ヘテ伺ヒテ置キタイ、且ツ此手
數料ヲ徴スルトコトニ今度ノ法案ニハナッテ居リマスガ、其手數料ニ付テモ各府縣ニ凡ソ程
度制限ト云フコトヲ示サレル事カト思ハレマスガ、其手數料ノ程度制限ハ凡ソドノ位ノ
範圍マデニシマシテ、而シテソレカラ得ルトコロノ金額ハ、御見込ニ依ルト此蠶種検査ニ
關係シタ此金額ニ對シテドノ位ノ金額ニ積算スルトナル御見込デアリマスガ、是等ノ點ニ

付テ伺ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 第二十六條ノ蠶病豫防事務ノ負擔ハ現在ノトコロデハ
約百五六万圓ト記憶シテ居リマス、一番多イトコロデ長野縣ガ十萬圓……

○委員長(野田卯太郎君) 書付ガアラウカラ書付ヲ貫ッテハドウデス

○政府委員(下岡忠治君) 少ナイトコロハ極ク少ナウゴザイマスガ、タシカ是ハ參考書
ヲ迴シテアル答デアリマスカラ御覽ヲ願ヒタイ、ソレカラ種蠶審查會ニ要スル費用ハ僅カ
デアリマス、ソレカラ手數料ハ先ヅ平附デ二錢、ソレカラ榨製ガ二錢ト云フ積リデゴザイ
マス、其金額ガザッテ四十萬圓デアリマス、百万圓餘ニ對シテ四十萬圓程ト云フ積リデ
アリマス

○委員長(野田卯太郎君) 時間ガ來マシタカラ是デ休憩シマシテ、午後一時半カラ、
開會スルトニ致シマス

午後零時二十四分休憩

午後一時四十三分開議

○委員長(野田卯太郎君) 開會致シマス

○武藤金吉君 丁度大臣モ御見エニナッテ居ルヤウデアリマスカラ、午前ニ質問ヲ致シ
テ置キマシタ此蠶病豫防法ノ費用ハ、將來國家デ持ツノガ相當デアルト思フノデアリマ
スガ、既ニ本年ハ豫算モ制定ニナリマスガ、明年ノ豫算デ國家ハ持ツト云フコトハ出來
ルモノデアリマスガ、又ヤル積リデアリマスガ、ヤラス積リデアリマセヌカ、ソレニ付キマシテハ
大臣ノ御答ヲ得タイ、尙序ニ御尋ヲ致シタイノハ、此蠶種ヲ外國カラ入レルコトハ出來
ナイト云フコトガ、規定サレテ居リマスガ、外國カラ入レルコトガ出來ナイト云フノハ、何ニ
依ッテ外國カラ此種ヲ入レルコトガ出來ナイノデアリマスガ、想フニ外國ノ蠶種ヲ日本ニ
入レルト云フコトハ、其方法ニ依ッテハ宜シイノデアリマス、宜シイノデアアルノミナラズ丁度
ハ技術ニ關係シテ居ル問題デアリマスガ、現ニ日本デ試驗ニ行ッテ居ル所ガアリマス、伊多
利又ハ支那カラ入レル蠶種ハ、其品質ノ上ニ於テ纖維ノ上ニ於テ頗ル好成績ヲ得
テ居ルノデアリマス、何故ニ外國カラ蠶種ヲ取ルトノ出來ナイト云フコトヲ規定シタノデ
デアリマスガ、是ハ思フニ蠶病ヲ防グコトガ出來ナイカラ、入レルコトガ出來ナイト云フ御考
デアリマスアレバ、ヤハリ内地ニ於テモ同様デアアルノデアリマスカラ、外國ノ種ヲ入レルコ
トノ出來ナイト云フコトハ、ドコマデノ研究ガ政府デハ出來テ居ルノデアリマスガ、又政府
ノ科學上ノ研究ハドコマデノ研究ガ出來テ居ルカト云フコトヲ承ハリタイ、ソレカラモウ
一ツハ此法案中ノ一番ノ問題ニナッテ居リマスル「主務大臣又ハ地方長官必要ト認ムルト
キハ原蠶種ノ製造若クハ其ノ讓渡讓受又ハ原蠶種ノ種類ヲ制限スルトコトヲ得」ト云フ
コトデアリマス、是ハ唯法文上ノ解釋ヲ承ハルニアラズシテ、實際上ノコトヲ承ッテ見タイ
ト思フ、思フニ此法案ハ此一條ガ殆ド首腦ニナッテ居リマス、既ニ當業者間ニ於キマシテ
モ之ニ同意ノ意見書ヲ送付サレタトコロモアリマス、又絕對ニ反對ノ意見書ヲ送付サレ
タ地方長官モゴザイマス、此當業者ノ意見ヲ別ト致シマシテ、私が質問致サウト思フノハ、若シ
地方長官ニ此制限權ヲ與ヘルト云フ場合ニ於テ、斯ウ云フコトガ出來テ來ヤセヌカト思
フ、丁度私ノ所ハ新瀉縣カラ之ニ付テノ書面ガ參ッテ居ルガ、之ヲ質問ノ材料ニシテ承ハ
ル方ガ一番早イト思フ、例ヘバ又昔ヲ新瀉縣デ取ルト云フコトニ極メル、然ルニ新瀉縣ノ

一部ノ北魚沼郡ニ於キマシテハ、飛白蠶種ガ非常ニ流行シテ、桑モ出來テ居ッテ、ソレモ宜シト云フ事實ヲ舉テ居ル、其時ニ持ッテ來ルト縣テ制限サレタメニ、折角飛白ト云フモノガ作ラレテ居ルニモ拘ハラズ、又昔デナケレバ行ケナイト云フコトニ制限サレタ場合ニハ、折角其地方出來テ居ルモノガ縣テ制限ヲサレタメニ、非常ナル損害ト非常ナル失敗ヲ蒙ルコト、思フ、此例ハ獨リ新潟縣ニ限リマセヌ、何レノ地方ニモアルノデアリマス、斯ウ云フ事柄ニ對シマシテハ、此十八條ノ實際ノコトヲ適用スルノガ私ハ至當デアルト思フノデアリマスガ、此邊ニ付キマシテ政府ガ見ルトコト、唯法文上ノ解釋ニアラズシテ、實際ノ狀態ニ付テ御説明ヲ一應承ッテ見タイト思フ

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 一番初メノ御質問ノ——午前ノ御尋ハ私ハ承リマセヌデゴザイマシタガ、蠶病豫防ニ付テ政府デ來ル年度ニ幾干ノ金ヲ豫算ニ計上スルカト云フ御尋……

○武藤金吉君 午前ノ質問ハ斯様デアリマス、在來蠶病豫防ノ費用ハ百万圓カラ掛ッテ居リマシテ、其中十萬圓程國家ガ補助ヲ致シテ居リマス、此度ノ蠶病豫防法ガ蠶絲業法ニ一所ニ入レラレテ制定サレマスニ付キマシテ、補助ヲ取ッテシマッタノデアリマス、元來此蠶病豫防法ト云フモノハ、地方デ負擔スベキ性質ノ金デアナイト思フノデアリマス、全國ノ蠶種ヲ改良スル上ニ於テ、病毒ヲ除クト云フ費用デアリマスカラ、ヤハリ國家ガ負擔スルノガ相當デアルト思フノデアリマス、然レニ此費用ハ地方デ負擔スルコトニナッテ居リマスガ地方デハナカク、長野縣ノ如キハ其大半ヲ持チ、又埼玉縣ニシテモ群馬縣ニシテモ、ナカク、大キナ費用ヲ地方費デ持ッテ居ルコトデアリマスガ、是ハ地方デ持タイデ、政府ハ國庫ガ持ッテ居ル御見込ガ立ッテ居ルデアリマスアカリマセヌカ、既ニ本年ハ地方デ持ッテ居ル豫算ニ組ンデアリマシテ、本年ノ豫算ニハ望ンデモ得ラヌコトデアリマスガ、明年即チ四十五年度ノ豫算ニハ、之ヲ國庫ガ持ッテ居ル御考ガアルノデアリマスアカリマシタガ、若クハ漸次ニ國庫ノ負擔ニスルト云フヤウナ思召ガアルノデアリマスアカリマシタガ、此點ニ付キマシテ吾々ハ此法案ヲ制定スルニ付キマシテ、政府ノ所信ヲ承ッテ置ク必要ガアルト思ヒマシテ、大臣ノ御答辯ヲ煩シタイノデゴザイマス

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 能ク分リマシタ、固ヨリ地方デ多額ナ金ヲ負擔シテ居ルコトハ困難デアルト云フコトハ能ク察シテ居リマスガ、然ルトコロ政府ガ其多額ノ金ヲ四十五年度ニ愈々出スト云フコトハ、是ハ御承知ノ通り百般ノ財政上ニ關係ヲ持ッテアルカラ、サウ云フコトヲヤリタイト思ッテ居ッテモ、ナカク、行ハレヌコトデアルガ、成ベク此地方ノ負擔ヲ輕クシテ、サウシテ政府デ將來ヤリタイト云フコトハ考ヘテ居リマス、考ヘテ居リマスガ四十五年度ニ果シテ之ヲ出シ得ルヤ否ヤト云フコトハ今茲ニ御答ヲスル譯ニ行キマセヌ、能ク此財政ノコトヲ調ベナクテハ御承知ノ通り今日ノ財政ノ有様デハ篤ト調査ヲシテヤラナクテハナラヌ問題デ、先以テ政府ノ考ハサウ云フコトニマデ及ボシタイト云フコトハ考ヘテ居リマス、サウ御承知ヲ乞ヒマス

○久保田與四郎君 武藤君ノ御質問ト同ジヤデアリマスカラ、序ニ御説明ヲ乞ヒタイノデアリマス、唯今武藤君ノ所謂輸入ヲ大ニ制限スル、禁止ト云フ程デアリマセヌガ制限シテ居ル、斯ウ云フコトハ私共考ニハ、宜シク其世界的研究ヲ爲シテ、サウシテ最モ良種ヲ撰ムト云フコトガ至當デアラウト思フ、既ニ此外國ノ蠶種ヲ輸入スルコトハ出來ヌ

ト云フ如キ意味ヲ、此法ニ設ケラル、ト云フコトニ付キマシテハ、既ニ日本ノ今日マデノ蠶種ニ於キマシテ、政府ハ無論御示シニナッテ居ラヌデアリマスケレドモ、其御内定ニ於キマシテハ、ドウ云フモノガ最モ至當デアルト云フコトヲ既ニ研究サレテ、サウシテ或種ノモノガ最モ善良デアル優良デアル、斯ウ云フ御考ノ下カラシテ、成ベク輸入ヲ防グト云フヤウナ意味カラ出タモノデアリマセウカ、ソレトモ唯漫ニ輸入サレマシテハ、却テ内地ノ蠶種ト混淆スルカラト云フ意味デ、斯ウ云フ制限ヲナサレタノデアルカ、又今申シマスル通り既ニ十分ノ研究ヲ積ミマシテ、サウシテ之ガ良種ナリト云フコトヲ相當ノ御考ガアッテ、サウシテ斯ウ云フ案ガ出タノデアリマスガ、此點ヲ明確ニシテ置イテ戴キタイ、ト云フノハ、私共ノ考ニハ全體斯ウ云フコトハマダ試驗中デアッテ、甚ダ研究ガ學說ニ於キマシテモ實際ニ於キマシテモ十分著イテ居ラス、ソレ故ニ最モ今ハ試驗ノ時代ニアルト信ズルノデアリマスケレドモ、斯ク統一ナサルト云フコトニ付キマシテハ、十分ニ此案ニ對スル撰擇ノ御確説ガアルコトデアリマセウカ、其邊ヲ十分伺ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ次ニハ十八條ノ所謂武藤君ノ御質疑ノ點モ私共御同感デアリマス、殊ニ最モ私ノ聽カント思ヒマスコトハ、各地方官ト云ヒマスドモ、縣別ニナル所ガ之ヲ縣別ニスル程無理ナコトハナカラウト思フノデス、縣ト云フコトニ付キマシテハ昔カラノ歴史デ、ドウ云フ關係デ此縣ト云フモノガ出來マシタカ、其邊ノ精シイ歴史ハ知リマセヌ、併ナガラ今日デ見マスレバ、此縣ト云フモノハ同ジ風土氣候ニ致シマシテモ縣ノ別レテ居ルモノモアリマス、又甚シク風土氣候ガ變ッテ居リマシテモ同縣ナル所モアリマス、例ヘバ長野縣ノ如キ南北ト云フ境ヲ置キマシテ、其間ニ非常ナル大キナ山ガアリマスノデ、風俗或ハ風土モ餘程違ッテ居ル、即チ北部ノ方ニ於キマシテハ春蠶ガ適シテ居リマスケレドモ、南部ノ方ハ春蠶ニ適シテ居ラヌ、同ジ縣デモ此通り所ニ依リマシテ違ヒマス、併ナガラ又縣ガ違ヒマシテモ静岡邊ノ如キ汽車ヲ通りマシテモ、何處デ氣候ガ變ッテカ一向區別ノ分ラナイ中ニ國ガ二モ二ツモ違ッテ居ル、此場合ニ於キマシテ自然縣ガ違ッテ居ル、スルト其縣ニ依ッテ蠶種ノ區別ヲ爲サシムルト云フ事柄ハ、自然ノ養蠶ニ對シテ、縣ガドウデアラウトモ何ガドウデアラウトモ、其性質上同一ノ場所ニ於テ、縣ノ違フタメニ即チ縣別ニスルト云フノハ如何ナルモノデアラウ、同ジ縣デモ風土氣候ノ違フ所ガアル、此ノ如キ場合ニ於キマシテ、縣是——縣是ト云フコトモワカシイカ知レマセヌガ、併シ今日ノ場合ニ各方面ノ當業者ノ論デハ鎮縣主義——鎮縣主義ト云ウテモ宜シイケレドモ、此縣ト云フモノニ重キヲ措テ、サウシテ、其土地若クハ其風土養蠶ト云フモノニ付キマシテハ大差ナキニ、其區別ヲ爲サズシテ縣ト云フモノニ依ッテ之ヲ別ツト云フコトハ、非常ニ不當ノコトデアラウト思フ、此邊ノ考ハ無理ニ縣トシマセヌデ、既ニ地方長官ト云フモノニ其制限ヲ委スル以上ハ、縱令風土人情ハ同ジデアリマシテモ、縣ト云フ關係カラ違ッタ方針ヲ採ラヌトモ限ラヌ、此ニ於テハドウモ養蠶ノ自然ノ原理ニ背クモノデアルト云フ念ガ、ドウシテモ生シテ來ルノデアリマス、若シ其養蠶ノ種類ニ依リマシテ、或方面例ヘバ四國九州ハドウ或ハ中國ハドウ、ソレカラ東北若クハ北信ハドウ、斯ウ云フヤウナ意味ニシテ、略々其區別ガ出來ルト云フナラ格別デアリマスガ、此縣ト云フ行政上ノ區別カラ出來ル縣ト云フモノヲ以テ、自然ノ氣候ニ養成セラル、此養蠶ノ種類ヲ別ツト云フコトハ、甚ダ不道理ノコト、思フノデス、故ニ其邊ノ區別ハドウ云フ方針カラ出マシタモノデゴザイマスガ、十分御説明ヲ願ヒタイト思ヒマ

ス、外ニモ澤山アリマスケレドモ、今ノ武藤君ノ御質問ト牽聯シテ居リマスカラ、併セテ此事ヲ申シマス

○政府委員(下岡忠治君) 兩君カラノ御問ニ御答致シマス、第十七條ノ規定テ外國カラ蠶種ヲ入レルコトハ、大體ニ於テ原則トシテ之ヲ禁ジテ居ル、云フ理由ハ先刻武藤君カラモ自問自答ナサツタ點モゴザイマス通り、例ヘハ鮮朝ナリ臺灣ナリ支那アタリカラ、ドンノ廉イ蠶種ヲ寄越ス、病毒ノ非常ニ入ッテ居ル奴ヲ寄越ス、隨分ヤリ兼ネヌノデス、ソレハ餘程考ヘモノデ、一方ニハ百萬圓モ金ヲ使ッテ豫防消毒ヲナシ、蠶種製造家ニ對シテモ相當ナル制限ヲ設ケテ、嚴重ナル監督ヲヤッテ居ルニ拘ハラズ、イロノ雜駁ナ種ヲ持ッテ來ラレルコトニスルト、隨分蠶種ノ亂レルノミナラズ、養蠶家ガ隨分迷惑ヲ蒙ルコトガ出來ルカラ、大體ニ於テ是ハ中ヘ入レルコトガ出來ナイ、此主義ハ現行法ノ採ッテ居ル通りデ、之ヲ新ニ規定シテ譯デゴザイマス從來モ此通りデゴザイマス、併シ御説ノ通り外國種ナドヲ入レテ、十分ニ研究シテ成ベク此物ヲ以テ日本ノ種ノ缺點ヲ補フコトノ必要ハ認メテ居ル、是ハ多少ヤッテ居リマスガ、是カラ先キ大ニヤル積リデアリマスガ、是ハ外國ノ優良ナモノヲ防グト云フ方ノ趣意カラ來タニアラズシテ、寧ロ不良蠶種ガ此方ニ入ッテ來ラレテハ困ルト云フ意思カラ、此規定ガ出來テ居ル、是迄外國ノ種ハ餘リ入ッテ居リマス、伊太利ノ種モ佛蘭西ノ種モ餘リ入ッテ居リマス、偶々來テ居リマスケレドモ、是ハ皆試験的ニヤッテ居ル、之ヲ一般ノ養蠶家ガ使ッテドウスルト云フトコロマデ、悲イ哉研究ガ居イテ居ラナイ、隨ッテ但書ニモ學術研究ノ爲主務大臣ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニアラス」ト云フコトニシテ、此規定ニ依ッテ是マデ外國種ヲ大分入レテ居リマス、現ニ名古屋デモ今日ナカノ研究ガ出來テ居ル、又西ヶ原ノ蠶業講習所デモヤッテ居リマス、其他篇志ノ人ガ隨分研究シテ居リマスガ、唯併シ此關門ヲ開ケルト無暗ニ入レテドウモ良イモノガ入ッテ參レバ宜イガ、惡イモノヲ入レルト非常ナ迷惑ヲスル、又良イノシテモチヨット一時良クテモ例ヘハ本年良クテモ翌年ニナルト駄目ニナル、二箇年良クテ其次ニ駄目ニナル、ソレデ氣候風土ノ關係ニ於キマシテ、唯外國ノ種ニ非常ニ良イノガアルト云ッテ、此方ニ持ッテ來テモ、其物ガ結果ガ良イト云フコトハ申サレマセヌ、一般ノ養蠶家ニ任意ニ餘所カラ入レテ種ヲ飼ハスコトハ却テ危險デアル、ソレガタメニ學術研究ト云フコトハ少シ意味ガ狹イヤウニ見エマスケレドモ、是ハ餘程寛大ニ、是マデカラ取扱ッテ居ル、試験ノタイニヤッテ十分ニ良イ種ヲ入レテ研究シヤウト云フコトハ、無論大ニ望ムトコロデアルカラ、ソレノ方ハヤッテ貴ヒタイ、併ナガラ原則トシテハヤハリ不良蠶種ヲ防グコト、一向熟シテ居ラヌ、外國種ヲ素人ガ飼フト云フヤウナコトハ、是ハ餘程危險デアルカラ、寧ロ現行法ノ儘ニシテ、成ベク良イ種ヲ此方デ試験ニ研究シテ良イト云フ成績ノ分ルトキニハ、大ニソレヲ入レルコトモ宜カラウト云フ位ナモノデ、十七條ハ現行通りヲ踏襲スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、併シ政府デハ今申シタ通り種々日本ノ種ハ缺點ガアルカラドウカシテ外國種ト掛合セナドヤッテ、モウ少シ種類ノ改良ト云フコトニ努メタイト云フ考デゴザイマス、此度原蠶種製造所ニ於キマシテ、此點ニ付テハ十分試験ヲサセテ見ルト云フ考ヲ持ッテ居リマス、又民間ノ人ト雖モ學術研究試験ノタメニヤラウト云フニ付テハ、勿論獎勵シテヤッテ貴ヒタイ考デゴザイマス、又各府縣等ノ試験場ナリ講習所等ニ於テモ出來ルダケ斯ウ云フ點ニ付テ研究サス考デゴザイマ

ス、隨ッテ第十七條ノ規定ハ外國カラ良種ノ入ルヲ防グトハ何故ゾト云フ御疑トスレバ、サウ云フ意味カラ來テ居ルニアラズシテ、是ハ不良種ヲ防イデ、良種ナラバ試験的ニ入レルコトヲヤラスト云フ趣意カラ來テ居ルト斯ウ御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ第十八條ノ點ニ付キマシテ種類ノ制限ノコトデアリマスガ、是ハ隨分ムツカシイコトデゴザイマス、現ニヤッテ居ル所ナドハ、大分議論ガアツタリシテ困難ノ經タガ、數年ノ經驗ニ依ッテ始メテ良イト云フコトガ分ッタ例ガアルヤウデアリマスガ、是ガタメニ種蠶審查會ヲ設ケサセテ其道ニ堪能ナル人ニ集ッテ貰ッテ、ナカノ一朝一夕ニ極メル譯ニ往カヌ、始メ十分研究ヲ遂ゲテ、或ハ一旦是デ良イト思ッタノガ、又突然良イ種類ガ目付カレバ良イ種類モ入レルコトニシヤウ、是迄良イト思ッテモ惡イトシテ削除スルモノガ起ラウト思ヒマスカラ、其點ハ種蠶審查會アツタリテ十分ニ研究ヲ遂ゲテアルコトニスレバ、先デ遺漏ナキニ近カラシムルコトガ出來ルダラウト云フ考デゴザイマス、ソレカラ縣ヲ單位ニシタノハドウ云フ譯カ、不道理デアルト云フ御尋デアリマスガ、併シ是ハ程度論デアリマスケレドモ、免ニ角縣ト云フモノハ政府ガ氣候風土ノ關係ヲ考ヘ、ヤハリ天然ノ點モ考ヘテ行政區劃ヲ作ッタノデ、無暗ニ棒ヲ引張ッタ譯デナイ、何レ氣候風土各種ノ點ヲ考ヘテ出來テ居ルモノニ違ヒナカラウト思ヒマス、其點カラ申シマスレバ種類ガ多少縣ニ依ッテ違フコトハ、ドウシテモ起ララウト思ヒマス、殊ニ地方長官ハ產業行政ニ關シテ地方デ中心點ニナッテヤッテ居ルモノデアリマスカラ、總テノ便宜ノ點カラ考ヘテ見マシテモ、ドウシテモ縣ヲ單位ニスルコトニスルト、其所デ產業ニ關スル各種ノ獎勵ヲ監督ヤラヤッテ居ルコト、相伴フコトガ宜シイカラ、地方デ細カクヤルトコロノモノハ、縣ヲ本ニスルヨリ仕方ガナカラウ、併ナガラ全體ヲ大ナルモノニ造ルコトガ出來レバ、寧ロ一地方デ區劃セズ、數縣合セテモツ廣イモノデ統一シテ行クコトガ出來ルダラウガ、始メカラサウ云フコトハナカノ出來マセヌカラ、據所ナク縣ヲ本ニスル位ガ宜便ダラウ、行ヒ易ヒダラウト云フ考デゴザイマス

○委員長(野田卯太郎君) 此法文デハ臺灣朝鮮ハ合併シテシマッタカラ、外國ト言ヘヌダラウ

○政府委員(下岡忠治君) 本法ヲ施行セザル地

○武藤金吉君 尙私ハ大臣ニ御尋ヲ致シタイ、地方制限問題ハ是ハ大切ナ問題デアリマス、此法律案ヲ活用スルカ惡用スルカ、此蠶種整理統一ノ目的ヲ達スルカ達セヌカト云フ問題ニナルデアリマス、此原蠶種製造場ノ中央場ガ出來、支場ガ出來テ而シテ地方ニモ此制限權ヲ與ヘルコトニナリマスルト、往々指令ガ各所ヨリ出ルト云フ憂ガアリハセヌカ、何故ニ此法律ヲ拵ヘル以上ハ、農商務大臣ハ責任ヲ持ッテ之ニ御當リニナル御決心ガ付カナイデアルカラ、又私共今日ハ此處ニ農務局長モ居ラシヤイマス、又蠶絲課長モ見エテ居ルヤウデアリマスガ、此日本ノ重要ナル此產物ヲ發展サセヤウト云フノニハ、農商務大臣ハ將來ニ於キマシテ、蠶絲局ナリヲ農商務省ノ一部ニ置イテ、サウシテ之ニ當ッテ此蠶絲ノ行政ヲナスト云フ御考ガアルデアリマスガ、ゴザイマセヌデアルカラ、是等ハ是モ法律ヲ制定スル精神ノ上ニ於テ必要ナコトデアルト思フデアリマスカラ、蠶業ノコトハ茲ニ此法律ヲ制定スルバカリデナイ、ナカノ此外ニ爲スベキコトガ澤山多イコトハ勿論ノ話デアルガ、先以テ其主ナル地方ニ制限ヲ與ヘルト云フヤウナコトハ、此法文カラ見マシテモ實際カラ見マシテモ、幾分此主務省ノ責任ヲ地方長官ニ轉稼スル嫌ヒガ

ナキニシモアラズ、是等ノコトハ責任ヲ持ツテオヤリナサル方が、私共宜イト思フノデアリマス、此農商務省へ蠶絲局ヲ置イテ、サウシテ種ニ關係スルコト、桑ニ關係スルコト又此生産額ヲ増スコトニ付キマシテハ、オヤリナサル御見込ガアルノデアリマスカゴザイマセヌカ、是ハ政策ニ關係スル問題デゴザイマスカラ、願クハ大臣カラ御答辯ヲ煩シマス

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 唯今ノ十八條ノ制限ノ問題、一體行政ノ百般ノ事柄ヲチヨット申シマスガ、免ニ角中央集權ニ流レ易イモノデアリマスカラ、總テノ行政ノコトハ成ベク地方ニ委員シテアルト云フノガ一體ニ私共ノ方針デアル、責任ヲ通レルトカ云フ考カラ起ツタノデアリ、此十八條ニ於テモヤハリ主務大臣及地方長官ガ必要ト認ムルトキハト云フコトニシテ置イタ方が便利デアアルシ、且ツ地方ニハ審査會ガアルカラ、先刻農務局長カラ答ヘラレタル通り、知事ガイキナリ自分ノ頭テ極メテ譯ニ往カヌノデ、ソレハ圓滿ニ往カウト私ハ認メテ居ル、責任ヲ背負ツテ立ツト云フコトハ無論ノコトデ、地方長官ガヤリ損ヘバ私ノ責任デアル、故ニ其點ニ於テハ毫モ疑ヒハナイ、斯ウ云フコトニ御解釋ヲ願ヒマス、ソレカラ將來蠶絲局ヲ建デ、ヤルト云フ問題ハ、是ハ將來ハ我國ノ重要ノ物産デアアルカラ、勿論擴張シ得ベキ力ガ出レバ無論サウ云フコトニモナラナクバナライ、併ナガラ是ハ國家財政ノ問題ニ關スルコトデアアルカラ、俄ニ蠶絲局ヲ立デタイト言フタコトコガ、旨ク往クモノデアリ、漸ク農商務省ハ一昨年商工業ノ發達ノタメニ、商務ヨリ分離シテ工務局ヲ立デ、尙ホ進シテ將來擴張スルニ付テハ、其主任ノ専門ノ局ヲ立デナケレバナライガ、今俄ニソコマ運ブト云フコトハ茲ニ明言スル譯ニ往キマセヌガ、考ハ諸般ノコトハ擴張シテ往カナクバナライト、斯ウ思ッテ居ルノデアリマス

○久保田與四郎君 私モ大臣ニ御質問致シタイ、先達テ配付ヲ受ケマシタモノ、中ニ、生産調査會ノ報告ガアリマシタ、今日ハ持參致シマセヌガ、私ノ記憶スルコトニ依ルト、蠶絲局ヲ置イテ漸次蠶絲業ニ關スル種々ノ調査ヲスルト云フコトガアッタヤウニ思ヒマス、大體ニ付テ私ハ此問題ハ大問題デアル故ニ、十分ニ試験ヲシテ然後三法律ノ制定ヲ爲スト云フコトヲ希望スル者デアリマス、政府モ蠶絲局ヲ設ケテ調査ナスノ方針デアアルナラバ、須ラク其局ヲ設ケテ世界的ニ研究シ、學者實業家ガ其知識ヲ集メテ、之ガ研究ヲ俟ツテ而シテ後三之ヲ制定シテ良カラウト思フ、一面生産調査會ヲ開キ蠶絲局ヲ設ケルト云フコトヲ示シナガラ、未ダ此案ニ對スル世界的知識——世界的知識ハ愚カ、日本ダケノ知識モ集メナイノデアル、私共ハ斯道ノコトハ知リマセヌケレドモ、世間實業家ノ言フニコロニヨレバ、蠶絲業「オーソリチー」ハ日本デハ外山博士ニ優レモノハナイト云フノガ輿論デアル、然ルニ斯ウ云フ先生ノ議論ハ皆反對デアル、農商務省ニ於テハドウ云フ「オーソリチー」ガアルカ知リマセヌガ、一局ノ職員ノ方ミヲ見受ケマシテモ、顔サヘ私ハ知リマセヌ位デスガ、此邊ノコトニ付テ或ハ日本ノ學者實業家ヲ感服サセルヤウナ御論ガアルカ知リマセヌガ、私共ノ聞クトコロニ據レバ、外山博士ノ如キ人ハナイト云フコトデアル、而シテ政府ニ未ダ蠶絲局モ設ケラレズ、斯道ノ實業家學者ノ說モ一致シテ居ナイ、此場合ニ一方デ試験ノ時代ニ斯ウ云フ法律ヲ布カル、御趣意ハドコニアルノデアリマスカ、又先刻ノ御答ノ中ニ外國ヨリ輸入云々ノコトガアリマシタガ、其位ノコトハ存ジテ居リマス、併ナガラ内國產ニ於テ略々確定ガアルト云フコトヲ御尋ネシタノデアル、ソレニ對シテ未ダ研究中デアアルナラバ、試驗中ニ斯カル法律ヲ制定セラル、ノハドウ云フ譯デアアルカ、其意ヲ得ナイノデアル、

ソレ故ニ農商務大臣ニ御尋スルノハ、マダ斯道ニ對スル學者實業家ノ本當ノ說ヲモ、十分ニ是ハ御觀察ニナリ御研究ニナッタ上ノコト、思ヒマスガ、果シテ然ラバ其邊ノコトモ承リタイ、又サウデナクシテ一方試驗中デアアルト云フコトナラバ、私共此案ノ贊否ヲ決スルニ付テハ大ニ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレカラモウ一ツ御尋ネシタイコトハ、私共ハ斯ウ云フ道ニ暗ク常ニ法律ノコトノミニ關係シテ居ルノデアリマスガ、一體蠶絲業ノ大政策大方針是ハ餘程大問題デアリマシテ、先達ツテ本會ニ於テ武藤君ガ第一ニ御質問ニナリマシテ其御答辯モアリマシタガ、誠ニ御質問ノ趣意ハ私ハ速記録ヲ讀ンデ御尤ニ存ジマシタガ、之ニ對シテ養蠶ノ改良ヲ圖ルト云フコトガ目的デアルト云フ御答辯ノヤウニ承リマシタ、併ナガラ元來大方針ハサウ云フ小ナル問題ニアラズシテ、必要ニ對シテ日本ノ糸ヲドウスルカ、外國ノ競爭スルニハ斯ウ云フ點ヲ改良シナケレバナラヌト云フヤウナコトハ、ソレニハドウシテモ此法律ノ制定ニ俟タナケレバナラヌコトデアラウト思ヒマス、又日本ノ國產ニ於テ斯ノ如キ重要ノ物ハナイ、故ニ二億ノ生産ヲ二億ニモ四億ニモ増シタイト云フ御方針ニハ、私共大ニ贊成スルノデアリマスガ、ソレナラバ伺ヒタイ、此養蠶上ニ於キマシテ種々撰ムト云フコトハ必要デアルニ違ヒナイ、併ナガラソレ以上ニ最モ大切ナコトガアル、例ヘバ絲ヲ作ルニモ資金ノ融通、是ハ非常ニ製絲家ガ困ルノデアル、又看スル「儲カルトキデモ資金ノ足りナイタメニ儲ケラレヌコトガアル、殊ニ製絲家ホド浮沈ノ多イ者ハナイ、此浮沈常ナキ者ニ向ッテ政府ガ何等保護ノ道モ講ジナイト云フコトハ種々云々ヨリモ私ハ一層重大ナルコトデアルト思フ、ソレカラ他ノ點カラ考ヘマシテモ參考書ヲ拜見シマシテモ、北亞米利加ハ絹ノ需要地デアル、併ナガラ南米ニ向ッテ何等輸出ガナイ、絹ノ政策トシテハ此方面ニモ大ニ販路ヲ擴張スルト云フコトハ、政府トシテ大ニ政究スベキ大問題デアル、斯ウ云フ具合ニ何レノ方面ニドウ云フ販路ヲ開クカト云フヤウナ御考等ハ伺ハナイ、是等ハ最モ必要ナコトデアラウト思ヒマス、其外此學者ノ說ニ依リマシテモ、日本ニ於キマシテ生産費ト云フモノハ非常ニ高イトカ云フコトヲ聞キマス、之ヲ政府ノ獎勵ニ依リ若クハ良法ヲ講ジテ國民ニ知ラシメタナラバ、隨分此生産費ヲ減ジテ、サウシテ絲ヲ廉ク賣ルト云フ——種ナリ絲ナリ廉ク賣ルト云フ事柄ハヤハリ世界ノ競爭ニ仕方ガナイ、所ガ生産費ヲ減ラスト云フ方面ニ付テモ、政策ヲ少シモ私ハ開イテ居ラス、其外隨分此蠶業ノ大體ニ付キマシテ、蠶業ノ大發展ヲ圖リ所謂積極の方針ト云フコトニ付キマシテハ、一モ見ルベキモノガナイト思ヒマス、之ヲ要スルニ經濟上ノ點カラ申シマシテモ、當業者カラ考ヘラレテモ、我國ノ蠶業ヲ保護セント欲スルナラバ種々研究ドコロデハナイ、現在ノ儘デモ種々施設ヲ要スルコトガアル、運搬ノコト、荷造リノコト、生産費ヲ減ズルコト、或ハ外國ニ販路ヲ開クコト、或ハ外國ノ競爭スルコト、總テ非常ナ積極の方針トスベキコトガ澤山アル、此點ニ於キマシテハ一向ニ聞クトコロナクシテ、唯組合方設ケルトカ、豫防方擴張スルトカ、種々統一スベカラザルモノヲ統一スルガ如キ、而モ研究中ニ在ルベキ事柄ヲ持テ來テ、俄カニ此制限ノ法律ヲ設ケラル、ト云フコトハ、甚ダ前後輕重ヲ顛倒シテ居リハシナイカト考ヘル、故ニ私ノ考ハ甚ダ幼稚デアアル、言葉モ足ラヌデアリマセウガ、蠶業ノ上ニ於ケル政府ノ方針ヲ如何ニ發達セシメ、如何ニ競爭スル、又擴張セシメ又盛大ナラシムルニハドウ云フ方針ヲ執ツタガ宜イカ、此積極の方針ヲ農商務大臣ニ伺イタイ、サウ云フ御方針ガナクシテ唯僅カニ消

極の二病毒ヲ防グトカ、種ノ改良ト云フコトデハ、實ニ一國ノ大臣トシテ此産業ノ最モ
大切ナルモノニ對シテ、處理セラル、國務大臣トシテハ、甚ダ其意ヲ私ハ得ヌト思ヒマス、
故ニ大方針——積極方針此蠶業ヲ如何ニスルヤト云フ大體ノ方針ヲ伺ヒタイト思ヒマス
○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 唯今大變ナ大キナ御意見デ甚ダ感服致シマス
タ、ソコデ大體ノ方針ト云フモノハモウ論ズルマデモナイ、伊太利佛蘭西支那ト云フヤウナ
大敵ヲ持テ居ルカラ、ソコハドウシテモ打勝ツダケノコトヲヤラナケレバナラス、或ハ蠶種統
一ノ點モアリ、先以テ蠶病豫防ノコトモヤラナケレバナラスト云フコトヲ折角ヤリ居ルコト
デ、ソレデモ及バズナガラ國家ノ富力ヲ増進シタイト云フコトハ十分ニ考ヘテ居ルノ
デ、然ルニ今ノ御意見ノヤウナコトモ、何モ彼モ一緒ニ大キナモノデ攻メ蒐テ行クト云フ
コトハ、ソレハナカク其卓上「テーブル」ノ上ノ議論ト實際ハ大ニ違フト云フコトハ、諸
君モ御承知デアラウト考ヘマスガ、考ヘテ居タトコロガサウ一緒ニヤルト云フコトハ、既
往ノ經驗ニ於テ出來ルモノデナイ、最早今日ニアッテハ生絲ハ世界ニ殆ド日本ノ生絲ト
云フト、此項ニ至リテハ御承知ノ通り高ニナッテ居ル、コノ十年ヤ五年ノ跡ヲ考ヘテ見
レバドウデアル、ナカク其御互ニモウ心配スルカラ今日ノ額ニ及ンダモノト、マア私ハ見
テ居ル、ソコデ今アナタノ御議論デ行クト蠶絲省デモ立テ、蠶絲省大臣デモ拵ヘテト
云フコトニセネバトモ落入ルマイト云フコトヲ感ズル、サウ云フコトヲ以テ今茲ニ御話ヲ
シタトコロガ、到底今我國ノ現狀ニ適セナイトロデアルカラ、先以テ及バズケノコトヲヤ
ルト云フノガ、此ニ有ニル經驗家ヤ何カニイロク諮詢モシテ、又意見モ聞イテサウシテ
ヤッテ居ルモノデアリマスカラ、アナタノ御議論ハ尙責任ヲ以テヤルト云フダケノコトヲヤル
ナラバ何時デモ承ル、唯「テーブル」ノ議論デナシニ、愈スウレバドノ位、然ラバ財源ハ
ドウシテヤル、實際ナルトコロノ御意見ナラバソレハ何時デモ何十遍デモ私ハ承ッテ、御明
論ニ從ッテヤル積リデ、是ハ獨リ何カ權利トカ義務トカ云フ問題デハナイ、御互ニ我國ノ
富力ヲ増進シヤウト云フ各般ノ産業ヲ發達セシムルト云フ問題デアルカラ、共同一致シ
テ、サウシテ産業ニ從事スル者皆各道徳ヲ尊重シテ、サウシテ惡イコトヲセヌヤウニ、人心
ノ傾向ヲ向ケナクチャナラス、惡ルイコトヲスル者ガ無ケレバ何モ蠶業豫防法ト云フムツカ
シイコトハ要ラナイ、然ルトコロ善イ者ガ居ルケレドモ惡イ者ガアルカラ仕方ガナイ、其惡イ
者ハドウシテ制スルカト云ヘバ、仕方ガナイ涙ヲ揮ッテ其惡イ者ヲ強制シテ行カナクチャナ
ラス、サウスレバドウモ法律ヨリ仕方ナイト斯ウナルカラ洵ニ困ル、ソレデ工場法案デモ同
ジコトデ、善イモノハ澤山アルガ、惡イモノガ居ルカラ仕方ガナイト云フマア理窟デ、同ジ
コトデアルノデ、ソレデ其大體論ニ於テハ固ヨリ及バズケノコトヲヤルデアッテ、今其事ニ
吾ノ力ノ及バズケハヤッテ居ル、其以上ノコトハ別ニ御考案ヲ請ヒタイ、細小——細カ
イ箇條ニ至ッテハ又御答致シマス

○久保田與四郎君 チョット其以上ノコトヲ御尋スルノハ、ソレハ失禮デ——今ノハ別
ニ蠶絲省ヲ置イテ蠶絲大臣ト云フ程ノ意見デモナイノデ、併ナガラ此既ニ生産調査會
デ蠶絲局トカ云フモノヲ設ケラレテ、既ニ段々其設備ヲサセルト云フヤウナ意見モ出テ居
ルヤウデアリマス、デ唯今ノコトコロデハ中央ニ今ノ原蠶種ガ出來、地方ニ三箇所カ出來
ルト云フ位ニ止ッテ居ル、是ハ將來ノ問題デアリマスガ、所謂蠶絲局ノモノヲ拵ヘテ、
有ニル知識ヲ集メテ研究サレルト云フマデニナッテ居リマスガ、其邊ノコトハ直接ノ問題デ

アリマスカラチョット承ッテ置キタイ

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 今蠶絲局ノ問題ハ、生産調査ニイロクノ議
論ガアリマシタガ、今ソレヲ立デルト云フ準備ト云フモノハ唯々心ノ中ニアル、何モ其有
形ニナイノデ、將來サウ云フ風ニ擴張シテ行カナクチャナルマイ、併ナガラ今農務局ト云
フモノガアッテ、其農務局デ一番國家ノ產額ノ大ナルモノハ此蠶絲業ノコトデアルカラ、先
以テ此我國ノ産業ノ一部分トシテ、最モ大ナルモノデアルカラ、ソレニ先ヅ十分力ヲ盡シ
テ見タイ、併ナガラ將來尙發達ヲ圖ルニハ、ドウカセナクチャナルマイト云フコトハ心ノ
中ニ私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレヲ今ドウ云フ風ニ、ソレデモ何カ書イタカト云フヤウナコト
ハナイデ

○平島松尾君 大體ノコトヲ伺ヒタイト思ヒマスガ、此法案ハ其大部分ハ現行法ノ蠶
絲豫防法ニ關スル箇條デアリマスデ、一番大切ナ問題ハ蠶絲統一ト云フ問題ガ骨子デ
アル、此改正ヲセラル、ノモ蠶絲統一ノ御趣意ニ過ギナイデアリマス、然ルニ此蠶種統
一ト云フ意味ハ、之ヲ實現スレバ統一ヲ圖ルニハ、先ヅ蠶種ノ統一ヲセナケレバナラス
ト云フコトデアル、繭ノ統一ヲ圖リ統一ヲ圖ルニハ、先ヅ蠶種ノ統一ヲセナケレバナラス
ト云フコトデ、斯様ナル法案モ出タコトデアル、併シ統一ト云フコトハ私共ノ見ルトコロ
デハ、絶對ニ統一スルト云フ如キコトハ、是ハ如何ナル法律ヲ制定致シマシテモ到底期
シ得ラレナイコトデアル、畢竟統一ト云フコトハ、或程度マデ統一スルト云フコトヨリ
外ニハナイト自分等ハ信ジテ居ル、ソレデ統一ト云フヨリハ寧ろ整理ト謂フ方ガ適シテ
居ルノデハナイカト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソコデ此問題ハ非常ニ重大問題デゴザイマ
スカラ、能ク政府ノ所見ヲ伺ヒ置キタイノデアリマスガ、武藤君カラノ御質問ニ對スル局
長ノ御答ニ依ルト、先ヅ當分ハ中央ニ一箇所位ノ製造所ヲ置キ、ソレカラ豫算會ノ決
議ニ依ッテ二箇所ヲ殖ヤシテ、五箇所ノ支場ヲ設ケル、而シテ參考書ニ依ッテ見マスレ
バ、原種製造所デ全國ノ所要額ノ約十分ノ一ニ當ルダケノ原蠶種ヲ製造シテ、道府縣
ニ配付スル位ノ程度ニマデナッテ居ルノデゴザイマスガ、御説明中ニ現ハレタトコロノ御主
意カラ判斷シテ見マスレバ、是カラマダ——擴張ヲシテ、其統一ノ範圍即チ整理ノ範圍ヲ
擴張メラル、モノ、如キ御説明モゴザイマスガ、一體政府ハドウノ範圍マデ此整理ヲ行
ハル、御見込デアルカ、其範圍ガ凡ソ定マッテ居リマセヌケレバ、實ハ蠶種家ニ於テモ甚
ダ不安ニ堪ヘナイノデゴザイマス、今日ノコトコロデハ一箇所ニ五箇所ト云フコトデ、約十
分ノ一ニ充テラダケノ蠶種ヲ製造スルノデアルガ、併シ或時期ニナレバ是ハ全然國ニアルノデ
アルト云フヤウニモ言ハレタ、若シ順次仕事ノ範圍ヲ擴張メテ統一スルト云フ御主意デアルナ
ラバ、是ハ其考デ蠶種家モ居ラナケレバナラス、併ナガラ自分一個ノ考カラ見レバ、此ノ
如キコトハ到底行ハルベキコトデハナシ、又行フベキコトハナイト信ジテ居ル、或程度マデ
行フベキコトデアル、ソコデ政府ハドウノ範圍ニマデ此統一即チ整理ト云フモノヲ付ケ
ラル、カト云フコトヲ、先ヅ第一ニ御尋ネシタイノデアリマス、ソレカラ第二ニハ唯今ノ中
央ニ一箇所地方ニ五箇所ト云フコトデ約十分ノ一ニ當ルダケノ原種ヲ整理サシテ、ソレ
カラ地方ニハ地方ニ審査會ヲ置カレ、ソレカラ其種類等モ制限セラレルト云フコトデゴザ
イマスケレドモ、先ヅドレ位ニ蠶種ノ制限ヲ付ケラル、御見込デアルカ、例ヘバ今何百程
アリマスカラ分リマセヌガ、私ノ福島縣下ナドデハ、唯今ノコトコロデハ百種以上ニナッテ居ル

ト記憶シテ居リマスルガ、之ヲドノ位ノ範圍ニ政府デハ制限セラレルカ、其大體ノ御見込ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、大概是マデ御調ニナタ結果、全國ニ何程ノ種類ガアル、併シ名コソ變テ居ルケレドモ其實質ニ至ッテハ左様ニ多數ニ上ッテ居ルノデハナイノデアル、ソレデ實質ヲ調査シテ、其善キモノヲ擇ブナラバ、先ツ全國此位ノ種類ニ整理シテヤル積リデアルト云フ位ノ御考ガアルノデアラウト思ヒマス、其種類ニ對シテドノ位ノトコロマデ御整理ナサルカト云フコトガ第二點デゴザイマス、ソレカラマデ幾點モアリマスガ、先ツ二點位デ止メテ置キマスガ、既ニ統一即チ整理ヲ付ケラル、ト云フ點カラ見マスルト、成ベク統一ノ出來易イ方法ニヤラナケレバナラヌコトハ當然ノコトデゴザイマス、主務大臣ガ種類ヲ制限スル各府縣ハ各府縣デ制限スル、又試驗ノ如キモノモ政府デヤルノハ五箇所デアルケレドモ、道府縣ガヤルナラバ何十箇所デモ之ヲ行フコトヲ許ス、而シテ其費用ノ半額ハ政府デ補給スルト、斯ウ云フ意味デアッテ、道府縣四十何縣個々ニ試驗場ヲ置イテ之ヲヤルモ宜イ、又種類ヲ制限スルコトモ宜イト云フコトニナリマス、統一ト云フ主旨ト相矛盾スル如キ結果ニナラウト云フ感ヲ起シマス、政府ノ見ルトコロデハ此四十幾ノ府縣デ、各自審査會ヲ設ケテ各自試驗等ヲヤッテモ、尙統一ト云フ上ニ於テ如何ナル方法ニ依ッテ調和ヲ保チ整理サレル御考デゴザイマス、先ツ其三點ニ就テ政府ノ所見ヲ伺ヒタイト思フ

○政府委員(下岡忠治君) 平島君ノ御尋デスガ、第一ハ蠶種統一ト云フコトハ實ハ蠶種整理デアルガ、是ハ政府ハドコモデアル考デアルカト斯ウ云フ御問デアリマス、是ハ本所一箇所、及先キニナルト四箇所カ五箇所デ製造ヲ致シマス、春蠶ノ原種ノ十分ノ一ヲ拵ヘテ地方ニ配付スルト云フコトニナッテ居リマス、併シソレハ十分ノ一ニ過ギナイノデアルケレドモ、漸次之ヲ擴張シテ、原種ハ成ベク政府デ總テ之ヲ供給スルト云フ時期ノ來ランコトヲ望ムデアリマス、原種ハ成ベク政府デ總テ之ヲ供給スル絲用種ノ祖父ニ當ルモノデゴザイマス、之ヲ全部政府デヤル時期ノ來ランコトヲ望ムデアリマス、併シ兼シ申ス通りニ速モソレハ急速ニハ行カヌ、所謂漸進主義ヲ執ッテ行クノデアルカラ、之ヲヤッテ段々成績ガ良イト云フコトガ分リ、經驗モ積ミ、是ナラバ當業者モ満足シテ、決シテ不平ノナイト云フ時期ノ成ベク早ク來ルノヲ待ツヨリ外仕方がナイト考ヘテ居ルノデアリマス、何時頃マデニ政府ハ原種ヲ供給スル時期ガ來ルカト云フコトヲ、今日ヨリ豫測スルコトハ困難デアル、モット簡單ノモノデゴザイマス、十年計畫トカ或ハ五年計畫トカ極メテ、チヤント其所ニ欲シマフケレドモ、蠶種ノ改良ト云フコトニ付テハナカ、サウ机ノ上デ考ヘテ居ルヤウニ、簡易ニイキマセヌカラ、十分ニ經驗ヲ積ンデ益良イモノヲ拵ヘナケレバナリマセヌ、隨ッテコ、十年若クハ五年ノ間ニ其時期ニ到達スルト云フ目途ハ付キマセヌケレドモ、相當ニ良イモノガ出來ルデアラウト云フ考デアリマス、サウスレバ段々其整理ノ範圍ヲ擴張スルコトハ出來マス、原種ニ付テハイキマセヌガ、原種ニ付テハサウ行クデアラウト思ヒマス、ソレカラ種類ノ制限ノ範圍ハドウスルカト云フ御問デアリマス、種類ハ春蠶デモ名稱ガ約八百餘モアリマスガ、無論其中ニハ同質デ名稱ノ異ッテ居ルモノモ澤山アラウト思ヒマス、ソレハドレデカ種類ガ違フカト云フ正確ナ調ハ出來テ居リマセヌ、大體ノ見當ハ付ケテアリマスケレドモ、全國ノモノヲ總メテ種類別ヲスレバ是ダゲト云フ正確ナ調ハ出來テ居リマセ

ヌ、併ナガラ極ク一般ニ行ハレテ居ル種類ノモノハ大分別ケデアリマス、サウ云フモノヲ本ニシテ、追々ニ制限ヲ付ケテ行ッタル宜カラウト云フ考デアリマス、隨ッテ十八條ノ規定ノ適用ト云フコトモ、サウナカ、急ニイカヌト思ヒマス、全國ノモノガスツカリ分ッテ、是レ、ト云フ簡單ナ問題デアレバ宜イガ、餘程區々ニナッテ居ルノヲ整理シテ行クト云フノニハ、歲月ヲ費サナケレバナリマセヌカラ、隨ッテ十八條ニ據ッテ主務大臣ハ無論デスガ、地方長官ガ審査會ヲ設ケテ審査ヲ實行シテ往クト云フコトハ、急ニ運バヌト思ヒマスケレドモ、是ハ當面ノ急務ニ屬シテ居リマス、一日モ早クヤラセタイト思ッテ居リマス、之ヲ強制シテ是非ヤラセルト云フニ付テハ、確信ヲ持ッテヤラヌト行ハレマセヌカラ、ソレハ種蠶試驗場ニ十分試驗ヲヤラセル積リデアリマス、ソレニ付テハマデ正確ノ調査ガ出來テ居リマセヌカラ、何處マデト云フ見込ハ付キマセヌ、ソレカラ第三ノ御問ノ道府縣デヤッテナラバ、却テ不統一ニナリハセヌカト云フ御懸念デアリマス、無論統一ト云フコトモ比較的ノコトデアリマス、一小部分ノ一郡内ノ統一モ、或ハ一府縣内ノ統一モ、モウ少シ廣イ統一モ、是ハ詰リ程度問題デアリマス、廣ク統一スレバソレニ越シタコトハアリマセヌガ、或ハ一府縣内ノ統一ガ出來テモ結構ナコトデ、例ヘバ福島縣ナラ福島縣デ統一ガ出來レバ、彼處ノ絲ノ品質ガスツト良クナッテ優良ナモノガ出來マス、全國ノ統一ガ出來テ居ラヌデモ、少クモ福島縣デケノ絲ハ優良ナモノガ出來テ、對外貿易上大變利益スルトコロガアリマス、既ニ島根縣ノ一ツヲ取ッテ考ヘテモ、彼處ハ統一シテ居リマス、大變良イモノガ出來テ、大抵「エキストラ」ヲ通ッテ行クコトニナッテ居リマス、全國ノ統一ガ出來レバ此上アリマセヌガ、ソレハ急ニ行ハレサウモナシ、假ニ全國ノモノ、統一ヲ急激ニヤルシテモ、一箇處デ原種ヲ拵ヘテ、ソレヲ全國ニ配付シテ原種ニサセテ行クト云フコトデアレバ、原種ガ一ツデアリマス、隨ッテ統一ニ餘程近イト云フコトハ言ハレマス、全國ニ九箇處ノ製造所ヲ拵ヘテヤッテ行カウト云フコト、各製造所ハ氣候風土ノ關係デ、種類ノ違フモノガ出來ルト見ナケレバナリマセヌ、ソレヲ各地デ使フコトニナレバ、ヤハリ揃フタモノハ出來ヌ、是ハ比較的ノコトデアリマス、一縣内デ使フモ其統一ガ出來ルト云フコトデアレバヤハリ此改良ノ目的ヲ達スル上ニ付テ都合デアラウト考ヘテ居リマス、結局程度問題デアリマス、速モ完全ナル統一ト云フコトハ如何ナル方法ヲ執ッテモ出來ル譯デアリマセヌガ、比較的ニ斯ウ云フコトヲヤッテナラバ、品質ノ改良ニモウ一步ヲ進メルコトガ出來ルデアラウト考ヘテ居リマス

○平島松尾君 唯今ノ御答ノ中ノ第二點ノ種類ヲ極メルコトデスガ、是ハドウ云フ順序ニナリマス、此法文デハハッキリシテ居リマセヌガ、例ヘバ地方ノ審査會ヲ調ベテ五種ナラ五種ト云フモノヲ撰定シテ、是ガ宜カラト云フコトニナレバ、ソレヲ又中央ノ農商務省ヘ持出ス、農商務省ハ又調査會ト云フモノヲ開イテ——調査會ト云フコトハ明文ニ載ッテ居リマセヌケレドモ、參考書ニ調査會ト云フモノガアリマス、其調査會ニカケテ、ソレナラバ此福島縣ハ三種ナラ二種デアリト云フコトヲ御認メニナッテ、福島縣ハ二種ニ極マル、斯ウ云フヤウナ順序ニナリマス、是ガ一ツ、ソレカラ此約十分ノ一二當ル原蠶種ヲ製造スルト云フコトデアリマス、是ハイツ頃カラ實行サレル御見込デアリマス、併セテ伺ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ前段ノ御問ニ付テハ、地方ニ於テハ種蠶審査會

テ知事ノ諮問ニ應ジテ十分ニ審査シテ、ソレヲ知事ガ其ト認ムル場合ニ、主務大臣ノ認可ヲ請フヤウニナッテ居リマスガ、主務大臣ノ認可ヲ請フ際ニ、必ズ是ハ中央ニ於ケル審査員ニ懸ケルカ懸ケヌカト云フコトハマダ考テ極メテ居リマセヌ、豫算テ取ッテ居ルトコロノ審査員ト云フモノハ、アレハ中央ノ製造所ニ於テイロノモノヲ拵ヘル上ニ付テノ審査ヲ希望スル積リデアリマス、併シ幸ニサウ云フ機關ガアレバ、サウ云フ機關ノ人々ノ意見ヲ聽クト云フコトハ適當デアラウト思ヒマスカラ、ソレハ其手續ヲ執ツテモ宜カラウト思ヒマスガ、必ズサウスル積リデアリマセヌ、第二ノ御問ノ配付ハ、四十五年ニハ相當ニ配付ガ出來ル積リテ居リマス、併シ全部デアリマセヌ、第一ニ春蠶ノ一部ヲヤッテ見タイ積リテ、其設備ヲ是カラ急イデヤレバ手ヲ著ケラレル積リデアリマセヌケレドモ、全部ヤルノハ四十六年ニナルデラウト考ヘテ居リマス

○翠川鐵三君 第八條ニ付テチヨット御尋シタイ、第八條ノ第五ニ「體軀ノ不完全ナル蛾」トアリマスガ、此體軀ノ不完全ト云フコトハ程度問題デ、餘程ムツカシカラウト思ヒマスガ、例ヘバ蛾ノ羽ガチヨット傷シテモ不完全ト云ヘバ不完全デアルガ、此検査員等ニ執ラレル方針シテ、此體軀ノ不完全ト云フ程度ハドノ位マデニ體軀ノ不完全ナルモノハ不合格ニスルト云フ御考デアリマスガ、先ヅ之ヲ伺ヒタイ、ソレカラ是ハ餘程實際ニ於テ偶々困難ニ出遇フ問題デラウト思ヒマスガ、政府ノ御覽ニナルコトコト、地方ノ詰ラヌ吏員ナドニナルト、何デモ法律ヲ四角ニ狄クサヘ解シテ行ケバ職分ニ間違ガナイト云フヤウナ譯カラ、足一本足リナクナッテモ體軀ノ不完全ト云フヤウニナッテ來ル弊ハ、自然伴ウテ來ル結果デアルカラ、此等ハ能ク定義ヲ明カニシテ、其實行ヲ致シタイト思ヒマス、ソレカラ第九條ノ「製造用ノ蠶兒ト同一ノ飼育時期ニ於テ製絲用ノ蠶兒ヲ飼育スルコトヲ得ス」トアル、是ハ取締上或ハ必要デアリマセウガ、絕對ニ之ヲ禁止スルトナク、何眠位ノ程度マデナラバ宜シト云フヤウナ制限ヲ置カル、コトハ、却テ此製造人ノ中ニ於テモ、小サナ製造人ハ製絲用ノ蠶ヲ飼ウト云フコトモ往々アルコトデアリマスカラ、是等ニ付テハ其時期テ制限セラレタガ、寧ロ蠶業保護政策トシテハ適當デアアルマイカ、唯豫防法ノ取締シテハ適切デアリマセウガ、其時期ヲ何眠位ナモノナラバ併セテ飼ッテモ構ハヌト云フヤウナコトヲ附セラレルノハ、却テ必要デアアルマイカト思ヒマスカラ、此點ニ對シテ御説明ヲ承リタイ、ソレカラ第十二條ノ「原蠶種製造所學校講習所試驗場等ニ於テ製造シタル蠶種ヲ特別蠶種ト指定スルコトヲ得」トアッテ、是ハ「得」ノ方デアルカラ、主務大臣ノ考デドツチニモナリマセケレドモ、是等ハ現在學校若クハ講習所等ニ於テ種ヲ拵ヘルト云フノハ、研究ノニ多ク出來テ居ッテ、實際ニ付テハ極メテ適當デナイヤウナ種モ出來ルコトガ往々アリマスカラ、是等モドノ位ノ程度ニ於テ主務大臣ハ之ヲ指定スルト云フ御考デアルガ、是モ極メテ研究ノ意味ニ於テ、此前提ハ御決行ニナルコト、思ウテ居リマセケレドモ、其點モ一應承ツテ置キタイ、ソレカラ第十六條ニ製造者ニ非ザル者ハ蠶種ヲ製造スルコトヲ許サヌト云フコトノ原則ガ先ヅ定メラレデアリマスガ、之ニ付テ自家用ヲ絕對ニ禁止サレタニアラズシテ、養蠶業ノ未ダ發達ノ不十分ナ處デハ、却テ之ヲ許スカノ御意見ノヤウニ承知シテ居リマスガ、此點ガ養蠶家ノ發達セナイ處ハ、却テ自家用ナドハ禁ジテ、サウシテ十分ニ試驗ヲ遂ゲ、經驗ヲ遂ゲタコトノ種ヲ使用セシムルト云フ方ガ、寧ロ此法案ノ趣旨ヲ遂行スル上ニ於テ適當デアアルマイカト思フ、故

ニ此點ニ對スル政府ノ所見モ亦承ツテ置キタイ、ソレカラ第十八條ニ付テ唯今平島君ヨリ質問ガアッテ、政府ノ御答辯ヲ承ツテ居リマスガ、既ニ此點ニ付テハ本員ヨリモ進ンデ御尋フシタイ又或場合ニ於テ御同意ヲ求メタイト思ウテ居ッタデアリマス、又二十三條ノ種蠶審査會ニ付シテ、其原種ノ選定ヲ行ハシムルト云フ意味ガ、是ガ地方限リニ決定セシムルガ如キコトニナリマス、午前ニ於テモ御尋ヲ致シテ通り、全然統一ヲ爲スト云フコトノ趣意ニハ遠ザカル意味ニ於テ行ヒハセマイカト思フ、寧ロ此際ニ於テ未ダ政府ノ御考ガ一定セヌモノトスラバ、此際ニ於テ御考ヲ御極メテ願ヒタイ、是ハ地方ノ審査會ニ於テモ、其縣下ノ種トシテハ先ヅ是ハ優良ナリ適當ナリト認ムルトコロノ意見ヲ付シテ、其決定ハ主務大臣ノ指揮ノ下ニ、中央種蠶審査會ニ於テ之ヲ決定スルト云フ此原則ヲ御定メヲ希望スル、マデ此御定メガナイト云フコトニナリマス、本案ヲ決定スル上ニ於テハ、大原則ノ上ニ於テ甚ダ躊躇スル、是ハ其原則ヲ御定メニナラヌト甚ダ中ブラリシノ案ガ出來ルヤウニナルカラ、ドウカ此際ニ於テ御決定ニナルコトヲ希望スル、デ唯今久保田君ノ質問カニ對シテ主務大臣ヨリノ御答辯ガ、成ベク中央集權ノ弊ヲ避ケタイ方針デアルト云フ、此事ハ御尤ナ譯デアル、獨リ本案ノ如キ場合ニ於テノミナラズ、凡テ各方面ニ向ッテ中央集權ノ弊ヲ避ケテ、地方分權ノ主義ノ實行ヲ期スルト云フコトハ、本員等モ切ニ希望シテ居リマスガ、此蠶種ノ問題ハ實ニ過渡ノ問題デ、此問題ノ如キニ至ッテハ或意味ニ於テハ、多少主務大臣ノ干渉ニ過グル嫌アルヤウナコトガ出來ナケレバ、實行ハ出來マイト思ッテ居ル、デアルカラ是等ハ例外トシテ中央集權ノ意味ニ於テ、成ベク中央ノ種ヲ限定スル時ニ於テモ主務大臣監督ノ下ニ於テ、サウシテ中央ノ審査會ニ於テ決定セラレ、ヤウナ方針ヲ一定セラレンコトヲ希望スルデアリマス、此點ニ付テ御考ヲ承リタイ、尙御尋フシタイコトモアリマスガ、大體ニ付テ御聲明ヲ求メマス

○卜部喜太郎君 今ノ翠川君ノ御尋ニ關聯シタ問題デアリマス、分リ切ッタヤウナ問題デアリマスガ、此法律ノ中デ第一ニ蠶絲、第二ニ特別蠶種、第三ニ原種第四ニ原種種——原々種ト云フノハ此中ニ見エマセヌガ、原々種ト云フコトモアルヤウデアリマス、此區別ハ法律ヲ讀ンデ見レバ大抵分リマセウガ、特別蠶種ナドト云フモノガ突然ニ出テ來ル、ソレカラ第十二條ノ原蠶種製造所是ハ何ヲ謂フノデスカ、アトノ學校講習所試驗場ト云フモノガアリマスガ、ソレハ措キシテ、此原蠶種製造所ト云フモノ、區別如何、ソレカラヤハリ第十八條ノ問題デスカ、原蠶種ノ種類ヲ制限スルト云フ事柄ハ、先刻平島君ノ御尋申上ゲタ通り、種ヲ統一シテ蠶ヲ統一シテ絲ヲ統一スルト云フノガ、此法律ノ趣意デアラウト思フ、ソレヲ「主務大臣又ハ地方長官」ト云フノデ此種類ヲ制限スル役ニ當ル方ガ地方ノ長官モ之ニ當リ、主務大臣モ之ニ當ルト云フヤウナ事柄デ、其統一ト云フコトヲ期スルコトガ出來マスカ甚ダ覺束ナイ、ソレカラ又原蠶種ノ製造ヲ讓渡讓受ト云フモノヲ制限スルト云フノハ、ドウ云フ必要カラ起ルカ、原々種ハ其十分ノ一デケラ國立ノ原種製造所ニ於テ製造シテ、各縣ニ頒布スルト云フコトニナッテ居ルサウデアリマスガ、ソレ以外ニ於テ原蠶種ノ製造ヲ讓渡讓受ヲ制限スルト云フコトハ分ラナイ、僅十分ノ一シカ出來ナイモノデアルカラ、其殘リハ無論原蠶種ノ製造ニ待タナケレバナラヌモノデアリマスガ、ソレヲ制限シテ埼玉縣デハ何万枚以上製造シテハナラヌトカ、何十万枚以上ハ製造シテ

ハナラヌトカ、賣買モ禁シ製造モ禁ズルト云フノハ何ノ必要ニ依テサウ云フコトヲスルカ
甚ダ解セナイ、種ヲ制限スルコト云フ事柄ハ或ハ相當ノ規定ノ下ニ其統一ヲ圖ルタメニ、
此種類ヲ制限スルコトガ出來マセウケレドモ、苟モ原蠶種ヲ製造スルニ付テハ、法律ノ規
定ニ基キテ検査ヲ受ケ立派ナモノヲ拵ヘルノデスカラ、ソレヲ製造シタリ賣買シタリ譲渡シ
タリ譲受シタリスルコトヲ禁ズルト云フコトハ、何ノ必要ガアツテ禁ズルノデアリマセウカ、是ガ
甚ダ私ニハ分ラナイ、ソレカラ無暗ニ此蠶系業法ト云フ法律ノ下ニ、第一條ニ苟モ此蠶
系業ニ關係ノアルモノヲ小學校ノ生徒ニ教ヘルヤウニ無暗ニ列舉シテアルノデアリマス、法
文ヲ皆讀シテ見マスルト、此中テ法文ノ羈束ヲ受ケベキモノハ養蠶ト蠶種ノ製造ソレダケ
ヲシノデスカ、生糸ノ製造モ多少關係ヲシテ居リマセウカ、眞綿ノ製造ダノ屑物類ノ賣
買ダノヲ、蠶絲業者ト稱スルノ宜ウゴザイマスケレドモ、ソレニ對スル規定ト云フモノハ同
業組合ニ關スルコトダケデアル、何モ農商務省ガ學校ノ教師氣取リテ蠶絲業者ハ斯ウ
云フモノダト云ウテ、天下ノアラユルモノヲ法律ニ書キナガラ、其法律ニ支配サルベキ内容
トナルベキ事項ヲ法律ニ示シテナイ、例ヘバ屑物類ノ賣買眞綿ノ製造者ナド云フヤウナモ
ノガ何處ニ此法律ニ關係ガアリマセウカ、同業者ハ或ハ言ハシ、ソレハ同業ノ組合ヲ設ク
時分ニ必要ガアルト云フデアリマセウケレドモ、本案ト云フモノハ主トシテ蠶ノ統一ヲ圖
リ、蠶種ノ統一ヲ圖リ、絲ノ統一ヲ圖ル、之ヲ圖ルノニハ蠶病ノ豫防ヲ主眼トシナケレバ
ナラヌト云フ趣意ニ出デ居ルノデアラウト思フ、サウスル養蠶トカ蠶種ノ製造トカ、或ハ蠶
絲ノ製造トカ云フコトハ此法律ノ範圍ニ屬スルコトデアリマセウケレドモ、屑物類ノ賣買
ダノ眞綿ノ製造トカ云フ事柄ハ、何モ法律ニ關係ノナイ譯デアリマス、之ヲ私ハ言フノデ
ス、法律ニ要ラナイコトヲ無暗ニ列舉スルカラ必要ノコトマデモ行ハレナイノデアリマス、法
律ハ何モ農商務省ノ役人ノ知識ノ展覽會デハナイノデアリマスカラ、知識ハオシマイニナ
テ、入用ナ部分ダケ是ガ無クテハドウシテモナラヌト云フ分ダケヲ、簡單明瞭ニ規定スルノ
ガ法律ノ精神デアル、無暗ニ條文ヲ設ケテサウシテモ現行法ニアルカラ、是モ載セテ置
イタノデアルト云フ、ソレダカラ法律ノ威信モ行ハレナケレバ之ヲ實行スル上ニ付テモ支障
ヲ生ズルノデアル、十條カ五條ダ足リタルモノヲ、ソレヲ長クシテ大キナ法律ノヤウニシテ手
柄顔ラシテモ、蠶業者ニハ些トモ爲メニハナラヌノデアリマスカラ、斯ウ云フ要ラナイモノハ
綺麗サツパリニ統一シテ、純粹ノ必要缺クベカラザル分ダケヲ置イテ戴キタイノデアリマス
ガ、斯ウ云フ點ニ付テノ説明ヲ能ク承ラヌト云フト、如何ニ雄辯滔滔ト御説明ニナツデモ、
ナカク、此案ニハ容易ニ御同意ガ出來ナイカラ、ドウツ能ク御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 翠川サシノ御尋第一ノ第八條ノ第五ニ當ル體軀ノ不
完全ナル蠶ト云フノハ、施行法テ極メテ積リデアリマス、此處ニ拵ヘテアリマスルノハ、例
ヘバ鱗毛ノ剝脫體色ノ異變若クハ腹ノ大キナリ過ギテ居ル奴、或ハ不具ノ狀況ニアル
モノ、或ハ一回以上交尾セシメタル雄ト云フヤウナ風ニ制限スル積リデアリマス、ソレデ
大抵極リハ付ケラレラウト思ヒマス、ソレカラ第九條ノ方ハ、成程二眠三眠位ノ程
度ノトコナラバ敢テ弊害ハナイデスケレドモ、非常ニ錯綜ナ關係ニナリマスカラ、大分面
倒ナコトダラウト思ヒマス、現在之ヲヤッテ來テ居リマスガ、餘リ細カク區別スルコト却テ適用
上ニ不便ガ起リハセヌカト思ウテ居リマス、ソレカラ第十六條ノ自家用ハ是ハ其幼稚ナ
地方デアアルカラ、自家用ハ許スト云フ意味ニ言ツタ積リデハゴザイマセヌ、詰ルトコロハ餘

リヤッテ居ラヌ場所デアリマスルト、蠶種ヲ買ハウト思フデモ非常ニ不便ダツテ困ル、僅カ
バカリデアルト態ニ蠶種製造家ガ賣リニ來タリセヌト云フコトニナレバ、隨分不便ヲ蒙リ
マスカラ、ソコヲ考慮シテ幼稚ナ地方デモ相當ニ蠶種ノ需要ガアツテ、養蠶業トシテハ
割合ニ普及シテ居ルトコロニナツテ來レバ、無論禁止ヲシタ方ガ宜カラウト考ヘマス、ソレ
カラ其次ハ第十八條ニ關スル御問デアツタト思ヒマス……

○翠川鐵三君 第二十三條ノ審査ノ手續デス
○政府委員(下岡忠治君) 是ハ前ニモサウ云フ御議論ガゴザイマシタガ、地方長官ノ
申請ニ依テ主務大臣ガソレヲ調ベテ、ソレヲ制限スルコトニシマスルト、餘リ趣意
ハ變ルマイト思ヒマス、結局地方デ審査會ヲ調ベテ、其モノヲ地方長官ガ申請シテ主務
大臣ノ名義ニ於テ之ヲ制限スルカ、或ハ地方長官ノ名義ニ於テ制限スルコト云フコトニ
ナリマスカラ、餘リ違ヒハ生ジマイト思ヒマスガ、併シ原案デハ地方長官ガ主務大臣ノ認
可ヲ受ケテ制限スルコトニナツテ居リマスカラシテ、必ズシモ主務大臣ノ名義ニ於テ、サウ
云フ制限ヲセヌデモ宜カリサウナモノト思ヒマス、地方長官ガ區々ノコトヲヤッテ……

○翠川鐵三君 此問題ハ大臣ニモ一ツ御考ヲ願シテ置キタイ、今日御極メヲ願フノデ
ハナイ、此案ヲ終了スルマデニ中央ノ審査會ニ於テ御決定ニナルト云フコトニナルト、極
メテ一般營業者ヲシテ其堪ニ安センシムル方法ガ立ウカト思ヒマスカラ、ドウカ御一考
ヲ願ツテ、尙御答辯ヲ願ヒタイ
○ト部喜太郎君 私ノ先刻ノ質問ニハ御答ガナイノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) 是カラ入リマス、ト部サンノ御問ノ蠶種特別蠶種原種原々種原蠶種ト云フヤウナイロノナ字ガ使テアルガ、其區別如何ト云フ御尋デアリマスガ、蠶種ト云フコトハ是ハ普通ノ蠶種、ソレカラ特別蠶種ト申シテ居リマスノハ、所謂梓製ニシテ居ルトコロノ蠶種ト云フコトゴザイマス、何故特別蠶種ト云フヤウナ字ヲ新ニ使ツカト申スト、是マデハ原種ト云フ文字デアッテ、其原種ト云フト本當ハ梓製ニシタモノヲ原種ト云ウテ居リマスガ、非常ニ混雜シテドレガ原種アルカ區々ニナッテ居リマスカラ、梓製ノ蠶種ヲ特別ノ蠶種ト致シマシタ母蛾ノ検査ヲシテ梓製ニシタモノガ、特別原種デ、平付ケニシタモノガ普通ノ蠶種ト云ッテ居リマス、ソレカラ原種トカ原々種トカ云フモノハ、製絲用ノ親ニナッテ居ル原種、ソレノ親ガ原々種デ、原種ノ親ガ原々種ト云フモノニナッテ居リマス、原蠶種ト云フモノハ何故カト云フト原種、原々種デモ之ヲ總稱シテ原種ト云フデアリマスカラ、原蠶種ト云フ言葉ハ親種ニ當ルモノ、段階ニ當ルモノヲ總稱シテ居リマス、ソレデ言葉ハ區別シテアリマス、ソレカラ第二ノ十八條ニ於テ種類ノ試験ヲヤルカラ、原蠶種ノ試験ハ必要デナイデヤナイカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ斯ウ云フコトヲ御承知ヲ願フテ置キタウゴザイマス、簡單ニ申シマス、地方ヲ先ツ地方ノ例ヲ申上ゲマス、中央カラ原々種ノ十分ノ一ヲ地方ニ送ル、サウスルト地方デハソレヲ複製シテ原種ニシテ、然後ニ蠶種製造家ニ渡スト云フコトニナッテ居リマス、所ガ地方デハ十分ノ一デケケ貫ツテモ足ラヌカラ其地方ニ於ケル有名ナルモノヲ選ンデ、サウシテ十分ノ一以上十分ノ九ニ當ルモノノ一部分ニ供給スルガ、必ズ其全部ノモノヲヤルノデハアリマセヌガ、現ニ各地方デヤッテ居ル例ガサウナッテ居リマス、原々種ノ十分ノ一送ツタモノヲ、複製シテ一般ニヤル以上ニハ尙十分ノ九ニ當ルモノニ付キマシテハ地方デ更ニ拵ヘテ地方ノ蠶種製造家ニ渡スト云フコトヲヤッテ居リマス、之ヲヤルニ付キマシテハ原蠶種製造所ト云フモノヲ地方ニ設ケテ、其製造所デ飼育シテヤリマス、ナカノ大キイ仕事ニナリマスカラ、現在ノ地方ノ仕事デハ例ヲ申シマス、養蠶家ノ中デ澤山拵ヘタ優良ナル繭ヲ引上ゲテ來テ、其モノヲ審査シテ十分検査シタ上デ是ガ宜シイト云フモノデケ、即チ合格シタモノカラ種ヲ採ッテ其種ヲ原種トシテ一般ノ蠶種製造家ニ配ルト云フ、斯ウ云フコトヲヤッテ居ル、サウ云フ場合ニ原蠶種製造スルハ、ドレノト云フコトニ極メテ之ヲ使ヘト云ッテ強制シヤウト云フ場合ニハ、外ノモノハ使ッテハナラヌト云フ制限ヲシナイト、其事ハ行ハレマセヌカラ、現在デハ組合デヤッテ居リマス、蠶種製造家ナゾハ必ズ此原蠶種ヲ使フデアルト云フコトニ組合規約デ極メテ居リマス、自分勝手ニ作ルト云フコトヲヤラヌ所モアリマス、サウ云フ場合ヲ想像シテ制限スルト云フコトノ必要ガ起ッテ來ルケレドモ、場合ニ依ッテハ全然放任主義デアレバ斯ウ云フモノハ要ラヌケレドモ場合ニヨッテハ制限スル方法ヲ採ラヌト云フコトデアレバ、種類ノ制限以外ニ蠶種製造家ニ對シテヤラナレバナラヌ、自分勝手ナモノヲ原蠶種ニスルト云フコトナレバ行ハレマセヌカラ、唯今鳥取縣アタリデヤッテ居リマスガ、先ツ組合規約デヤッテ居ルモノヲ……中央ガヤリマス場合ニハ今日ノ十分ノ一シカ出セマセヌ、段々進ム場合ニハ必ズ之ヲ使ヘト云フコトヲ強制スルト云フ場合ニ、其以外ノモノヲ許スト云フコトニナリマスレバ、其目的ヲ達スルコトガ出來マセヌカラ、從ッテ中央ニ於テ原種ヲ制限スルト云フコトモ起ッテ來マス、中央デ制限シヤウト云フコトニナルノハ非常ニ先ノコトデアラウト思

ヒマス、急ニサウ云フコトハ行ハレナイト思ヒマス、地方デ製造ノ制限ト云フモノガ追々行ハレテアラウト考ヘマス、種類制限ノ方ハ是ハ別ノコトデアリマス、是ハ追々出來ヤウガ各方面ニ於キマシテ起ルデアラウト考ヘテ居リマス

○ト部喜太郎君 十二條ハ……

○政府委員(下岡忠治君) 十二條ノ原蠶種製造所ト云フモノハ是ハ國立ノモノ以外ニ府縣デ原蠶種製造所ヲ設ケマシテ、中央カラ送ルトコロノ原々種ヲ複製シテ原種ニスル、從ッテ地方デモ追々設ケラウト思ヒマス、今現ニ設ケテ居リマス、是ニ對シテ政府デ補助ヲ致シマスカラ、サウ云フ場所ヲ稱シテ原蠶種製造所ト云フデアリマス

○ト部喜太郎君 是ガ若シ出來ナケレバドウナリマス

○政府委員(下岡忠治君) 原蠶種製造所ガ出來ナケレバ、十二條ノ場合ハナイノデスカラ

○ト部喜太郎君 サウスルト思ヒノニ原種ヲ製造スルヤウニナリマス、國立原種製造所カラ供給ヲ受ケテソレヲ使ヘバ別デゴザイマスガ、ソレヲ必要トシナイデ、自分デ製造スルコトモ出來マセヌカ

○政府委員(下岡忠治君) サウ云フ場合ニハ制限ノシヤウガナイ

○ト部喜太郎君 サウ云フ場合ニハ入用ノナイモノデスガ……

○委員長(野田卯太郎君) 議論ニ互リマスカラ……

○ト部喜太郎君 議論ニハナルガ、論ヲシナケレバ分リマセヌカラ……

○政府委員(下岡忠治君) ドウモ必要ト認メル場合ニハ原蠶種製造所ヲ設ケテ、其縣下ナラバ其縣下ニ於ケルトコロノ蠶種ノ供給ヲ禁止スルト云フコトハ、其處デ拵ヘテ總テヤルト云フ場合ガアツタ折ニハ必要デアリマセウ、サウシナイト一人デ拵ヘテ居ルカラ自分ハ是ハ貫ハナイト云フコトニナレバ一向行ハレナイコトニナル、サウ云フ場合ニハ必要ト云フコトガ起ッテ來ルノデゴザイマスガ、原蠶種ヲ中央カラ貫ツタモノハ何處ノモノデモ廢棄シテシマフト云フ場合ニハ十八條ノ規定ノ適用ト云フコトハ起ラヌ、必要ガアリマセヌ

○ト部喜太郎君 法律ヲ作ル以上ハ法律ノ出來タ時分ニ存在シテ居ルノデナイト法律デ認メルコトガ出來マセヌ、今政府委員ノ說明ニ依リマス、原蠶種製造所ト云フモノハ或ハ出來ルカモ知レヌ、サウスルト後ノ學校、講習所、試験所ト云フモノモ出來ルデアラウ、法律ガ今日カラ有效ニナルノデアラナラバ、其法律ヲ働カスベキ内容ノ事柄モ同時ニ行ハレテ居ランケレバナラヌ、將來ヲ豫想シテ原蠶種製造所ト云フモノガ出來ルデアラウト云フコトハ漠然トシテ居リマス、十二條ニ學校ト云フ名前ノアルノハ小學校モ中學校或ハ私立學校モアル、ソレカラ講習所ト云フデモ試験所ト云フノハ何ノコトカ分ラナイ、左様ハ漠然トシタ規定ヲ設ケルト云フ事柄ハ將來ニ疑義ヲ生ジテ講習所デアレバ官立ノ蠶業上ノ講習所ヲ指スノデアリマセウガ、是ハ何カ判然ト官立トカ公立トカ明文ヲ附シテ疑義ヲ生ジナイヤウニ規定シテ置キマセヌト、此法律ガ出來テ講習所ヲ設ケヤウトカ、學校ヲ設ケヤウトカ、原蠶種製造所ヲ設ケヤウト云フ風ニ、イロノモノガ出來テ來テ、此規定ニ依ラヌト云フ場合ハ其取締ニ付テハ豫想以外ノ紛亂ガ生ズルト思ヒマス、將來ナイモノヲ豫想シテ法律ノ明文ニ示シテ、サウシテ將來ニ何カ問題ヲ招クト云フコトヲ法律ヲ制定スル時分ニ餘程注意シナケレバナラヌト思ヒマス、講習所ト云フモノヲ

設ケテ、ドンドン蠶種ヲ製造スル、サウシテ是ガ碌ナモノデナイト云フヤウナコトガ起リマスレバ、是ハモウ法律ヲ拵ヘルトキニ斯様ナコトハサマデノコトハナイト思フテ拵ヘタモノデモ、後日ニ非常ナ禍ヲ招クコトニナラウト思フデアリマスガ、サウスルト此蠶種製造所、學校講習所、試驗場ナド、云フモノハドウ云フモノヲ指スノデアルカト云フコトヲ明瞭ニ示シテ貰ハナケレバ、斯ウ云フモノハ後日ニ非常ニ禍ノ基ニナルデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 少シ私ガ混同致シマシタノデゴザイマセウ、十二條ノ規定ハ別ニ是ハ特別蠶種トシテ指定スルモノヲ言フデアリマス、原蠶種製造所ナリ、學校ナリ、講習所ナリ、試驗場等ニ於テ製造シタルモノハ強テ母蛾検査ノ手續ヲセヌデモ、此處デ相當ナル學術技藝アルモノニヤラス場合ニ於テハ、二度検査ヲシナイデモ宜イト云フコトヲ示シタノ過ギナイコトデ、十八條ノ意味ハ餘程事ガ違フテ居リマスガ、ソレハ原蠶種製造所ナリ、學校ナリ、講習所、試驗場ト云フモノハ、マダ出來テ居ラヌト云フ話トハ大分違フデアリマス、是ハ將來段々出來テ行クダラウト思フ、學校ナリ、講習所、試驗場ハ無論ノコト、サウシテ之ヲ官立公立ト云フモノニ限ルカ、斯ウ云フ御問ダラウト思ヒマスガ、是ハ前ニモ御問ガアリマシテ、大體官立公立ニスル積リテ居ルガ、併ナガラドウモ私立デモ相當ニ完全ナモノガアッタラ、之ニモヤラスガ宜カラウト云フ考デアリマス、施行法ニ於テ相當ノ規定ヲ設ケル積リデアリマス、現在ニ於キマシテモ例ヘハ斯ウ云フ風ニ制限シテ居リマス、何處ソコノ學校ヲ卒業シタルモノガ之ニ從事シテ居ルトカ、何處ソコノ講習所ヲ講習ヲ受ケタ者ガ何名ナラ何名ダケ居ルトコロノモノヲ一定ノ資格アルモノト認メテ、其者ニ付テハ母蛾検査ヲヤラナイ、丁度文部省ガ學校ノ認定ヲヤルト同ジヤウナ筆法デ、一定ノ資格ヲ持ッテ居ルモノニ付テハ、取テ更ニ母蛾ノ手續ヲセズトモ、之ヲ特別ノ蠶種ト云フ特別ノ位置ニ置クガ、斯ウ云フ意味ニ過ギナイノデスガ、ドウゾ其點ヲ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ第一條ニ付テ大變第一條デハいろ／＼ナ要ラヌコトヲ列ベタト云フ御叱リデアリマスガ、是ハ要ルノデス、現ニ眞綿製造所ナドハ困ラデ居ル、之ヲ入レテ吳レヌノデ、隨分蠶病豫防ノ上ニ困ラデ居ル例ガアル、ソレカラ第四條ニ生繭ノ取扱ヲナス者ト云フコトニナッテ居リマス、サウ云フ者ニ對シテハ蠶病豫防ノタメニ蠶蛆ノ驅除トカ、或ハ其他ノ取締リノ必要ガ自然起ラテ來ル、其他屑物類ノ賣買云々ト云フモノニ付キマシテモ、ヤハリ多少ノ關係ガ自然アルノデス、從ッテ唯意味ナク列ベ立デタト云フ積リテハゴザイマセウ

○久保田與四郎君 私ハ最も大切ナ問題ト思ヒマシテ、質問致シマス、委員ノ諸君ハ皆斯道ニツレ／＼ノ御經驗ノアル方ト存ジマスガ、就中農商務大臣ノ責任、ソレカラ此法律案ヲ拵ヘマシタコロノ農商務省ノ斯道ニ達セラレテ居ルトコロノ學者諸君ノ御責任ニ對シテ一言問ヒタイト思ヒマス、是ハ私ノ辯ガ思フ通りニ言フコトガ出來ナイカモ知レマセウ、ト云フノハ學者ノ說並ニ實際家ノ說等ヲ聽キマシテ、如何ニモ尤モデアルト信ジマシタ故ニ、茲ニ質問シテ諸君ノ御聞ニ達シ、又當局者ノ御説明ヲ請フデアリマス、ソレハ唯今ノ御説明ヲ聽キマシテモ將來ハ原種ト云フモノハ殆ド官營若クハ統一スルマデニモスルト云フコトノ御方針デアルコトヲ聞キマシタ、サウシマス結局此法律ノ先ヅ初步ニ於テハ各縣ニツレ／＼ノ製造所ヲ置イテ、ソレニ任セルト云フコトニナリマシテモ、將來ハ之ヲ統一スルト云フコトデアリマスレバ、茲ニ御一考ヲ請ハナケレバナラヌコトハ、此種

ヲ拵ヘルニ付キマシテハ最も缺クベカラザルモノハ何デアルカト云フト、氣候アル、優良ナル蠶種ノ製造ニ於テ大切ナルモノハ他ニモゴザイマセウ、例ヘハ桑ニシマシテモ、或ハ飼育ノ方法モゴザイマセウガ、併ナガラ此其種ヲ拵ヘマスニ付テハ、ドウシテモ缺クコトノ出來ナイノハ氣候アル、ソレ故最も優良ナル原種ヲ拵ヘルニ付キマシテハ、所謂乾燥ナル即チ海面ニ接セザルトコロノ最も乾燥シテ居ルトコロノ清涼ナル空氣ノ場所デナケレバ出來ナイト云フコトヲ聞イテ居リマス、然ルニ此法案ノ如ク各縣ノ縣飼育ト云フモノニ致シマシタナラバ、此日本ノ國人ハドウウカト云フト、養蠶ノ國ハ詳シク存ジマセウケレドモ、太平洋ニ面シテ居ルトコロノ國ガ約三分ノ二以上アルト云フコトヲ聞イテ居ル、即チ此太平洋ニ面シテ居ルトコロノ多クハ濕氣ノ所デアリマス、サウシテ此原種ノ最も優良ナルモノヲ拵ヘルニ必要ナルモノハ氣候アルト云フコトニ致シマシタナラバ、是ハ最も自然ノ良イ氣候ヲ他ニシタ意味ニナリハセヌカ、例ヘハ私ハ長野縣ノ者デアリマスケレドモ、長野縣ノコトバカリ引クニ及バヌガ、福島ニシテモ、群馬ニシテモ、今日マデ全國ニ冠タル蠶種ノ供給地デアルト云フ所以ノモノハ、決シテ是ハ勉強ヤ何カノ譯デハナイ、幾十年幾百年ノ經驗ニ依ッテ此地ガ最も優良ナル種ヲ拵ヘル地デアルト云フコトハ自然ノ成行キデ、斯ウマデヤッテ來タノデアリマス、ソレ故ニ例ヘハ長野縣ノ如キニ於テハ、此蠶種ト云フモノヲ拵ヘルニハドウシテモ缺クコトノ出來ナイ必要ナル氣候ト云フモノガ殆ド全國ニ見ルコトノ出來ナイ良イ空氣アル、福島縣モ多クハサウデアリマス、又埼玉等モサウデアリマス、然ラバ斯ウ云フ自然ノ成行キヲ以テカラニ、此其種ヲ製造スルモノハ天然ノ配劑カラ來テ居ル、之ヲ法律ニ依リマシテ縣飼育ニ致シマスレバ、此結果ト云フモノハ結局蠶ニモ申シマシタ鎖縣主義ト云フヤウナコトニナッテ、各地方ノ縣々ノ製造所ニ依ッテ製造セシメルト云フコトニナレバ、自然今日マデ幾十年幾百年ノ經驗ニ依ッテ所謂優良ナ種ト云フモノハ此處カラ出ルト云フ有様ヲ變ズルト云フ方針ニナル、是ニ於テ私ハ存ジマセウケレドモ、サウ云フコトヲ學者モ申シマスルシ、實際家モ申シマス、然ラバ段々縣ニ任シテサウシテ遂ニハ統一スルト云フ精神デアッタナラバ、今日マデ自然ノ成行ニ於テ自然ノ優勝劣敗ノ結果、其種ヲ出シテ居ル、最も氣候ノ良イ所ハ次第ニ排斥スルコトニナルト思フ、此ノ如キ大責任ヲ農商務大臣ハ今日ニ於テ斷ジテ執ラレルトデアリマスガ、無論責任ヲ持タレルトデアリマセウガ、併シ農商務ノ技師ノ方々モ此邊ノ研究ヲ十分ニ遂ゲラレマシテ將來ドウシテモ之ヲ官營若クハ公營主義ヲ執ッテモ此自然ノ良種ト云フモノト抵觸シナイト云フコトノ御明察デアルナラバ伺ヒタイト思フ、決シテ議論デハナイ、私共ガ實業家ニ聞キマス、僅カノ種ノ違ヒニ於テドウモ、全國デ之ヲ飼育スルコトハ收穫ノ上カラ申シマスル僅カノ種ノ相違デ以テ、其全國ニ及ボストコロノ害ト云フモノハ非常ノモノデアル、少シノ種違ヒカラ其收穫ニ非常ナ相違ヲ來シテ、忽チ一千万圓二千万圓ノ相違ヲ來スト云フコトヲ聞イテ居リマス、サレバ今日マデ長野縣、福島縣、群馬縣ノ種ト云フモノハ全國ニ益及ビシテ、サウシテ是ガ最も優良ナル種ガ此地方カラ出來ルト云フ一ツノ證據デアル、斯ウ云フ原則即チ氣候ノ上カラ來ル自然ノ良法ト云フモノヲ無視シテ——見ラレヌノデモナイガ、併ナガラ自然ノ結果サウナル、サウ云フコトヲ棄テ、各縣ノ鎖縣主義トカ云フ——各縣ノ自由ニ選擇セシムルト云フガ如キ一變ヲ來ス大決斷ヲ政府ガ用井ラル、ダケ責任ヲ持タル、デアリマセウケレドモ、左程マデ政府萬能主義ヲ甚シク實行セラレルトモノデアリ

マセヌ故ニ、甚私ハ懸念ニ堪ヘナイ、言葉ガ足ラヌカモ知レマセヌケレドモ、學者ノ説ト實際家ノ説ニ依ルト、サウ云フ理窟アルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ故ニ、此邊ニ對スル十分ノ御説明ヲ請ヒタイと思ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 前ノトキニモ一應辯シテ置キマスガ、原蠶種ニ對スル制限ハシマスケレドモ、製絲用種ニ對スル制限ハ致シマセヌデアアル、隨テ例ヘバ九州ノ養蠶家ガ福島ノ種ガ欲シト思ヘバソレヲ買ツデモ宜シ、長野縣ノ種ガ欲シケレバソレヲ買ツデモ宜シ、其邊マデハ制限シマセヌカラ本場ノ地方ノ種屋ガ立派ナモノヲ作ツテ競争スルト云フコトハ是ハ結構ナコト、思ヒマス、ソレト長野縣ガ非常ニ天候云々ト云フ御話ガゴザイマシタガ、ソレハサウデアラウト思ヒマス、氣候ノ點ハアラウト思ヒマス、併ナガラ近頃ノ趨勢デ見マスルト、決シテ長野縣ノ種ガ天下ニ冠絶セリト云フコトハ言ヘナイ、各方面ニ於テモ隨分立派ナ種ヲ拵ヘテ居ル、却テ後進地方ノ方ガ或ル場合ニハ良イ種ヲ作ツテ居ルト云フ現況デ、氣候ノ關係モゴザイマスカラ、長野縣デハ隨分良イ種ヲ作ツテ居ル場所アルト云フコトハ認メルケレドモ、今ノ太平洋或ハ何處ト云フ、サウ云フ關係バカリデ種ガ出來ルト云フヤウニ御考ヲナサルト非常ニ違ッタコトニナラウト思ヒマス、隨分後進地方ニ於テ却テ優良ナ種ガドシ、出來ルガ、ソレニ安シテ居ル譯ニハイカヌデアラウト思ヒマス、ソレカラ學者云々ト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ隨分大事ナ點デアツテ、餘程研究シタ積リデアアル、先刻御話ノ遠山博士云々ト云フ、ア、云フ先生方モ寄ツテ研究シテ貫ツタコトガアル、其意見ガ一々行ハレテ居ルト云フ譯デモナイガ、政府ガ研究シテ居ッテ、所謂大家ト云フ人ニ一向相談セヌデアハナイカト云フ御考ハ少シク事實ト違ッテ居リマスカラ、其點ハ辯シテ置キマス

○高木正年君 先刻久保田君ノ御問モアリ、翠川君ノ御問モアリ、武藤君ノ御問モアリ、アツタデアリマスガ、私ハ大體ニ付テ一ツ御尋致シマス、其他細目ニ互ッテ一ツ一ツ御尋ヲ致シテ見タイと思ヒマス、大體ニ互ッテハ蠶種統一ト云フコトガ一般ノ議論デモアリ、殊ニ二十六議會デ翠川君ノイロ、説明ニナッタコトハ頗ル私モ贊成シテ居ル、此蠶種統一ト云フコトハ直ニ統一ト云フコトハ言ヘヌデモ、蠶種改良ト云フコトデモ宜シイノデ、日本絲トシテハ今日蠶絲ナルモノハ稍、改良サレテ居ル、併ナガラ之ヲシテ世界最良ノ絲ヲシムルニ付テハドウシテモ其缺點ヲ補ハナケレバナラヌ、何レノ點ニ於テモ日本絲ノ缺點ガアルトスレバ、世界絲ニ比シテ、世界絲ト云フハ語弊ガアルカモ知レヌガ、伊太利ナドノモノハ遙ニ優良デアアル、併ナガラ彈力ニ於テハ日本ノ絲ハ第二位、第三位ニモ下ッテ居ル、ソレ故ニ緯絲ニ用ユルコトガ出來ナイト云フコトハ即チ此缺點デアアル、要スルニ二十六議會ノ建議モ主トシテ日本絲ヲシテ今一層優良ナモノニシテ、緯絲ニモ用井ラレルヤウニスレバ、隨ッテ產額ノ上ニ付テモ、金額ノ上ニ付テモ、遙ニ今日以上ノ國ノ富ヲ成スノデアラウト云フコトガ蠶種統一ノ歸著スル議論デアアル、所ガ今度ノ政府ノ統一ト云フコトガドウ云フコトニナルカト云フト段々説明ヲ聽イテ見ルト、現在ヨリモモツト區々ノモノニナル傾ヲ持ッテ居ル、是又蠶種統一ト云フコトハ議會ニ建議シタ趣意ニ全然相反スル傾向ヲ來スデアアル、私共少クモ本年ノ豫算ニ出タ金額ノ上ニ付テモ、亦此案ヲ受取ツタ上ニ付キマシテモ、吾々ノ多年ノ希望ハ達セラレルト云フコトニナツテ即チ現在ノ蠶種ヲ改良シテ全國ヲ統一スルト云フコトハ是ハ其氣候ニ應ジ其地域ニ應ジテ

適當ナル種類ヲ選擇シテ、原々種ヲ配付シテ原種ヲ作ル、ソレニ依ッテ尙今日ノ養蠶ニ利益ヲ與ヘルト云フ、是ダケノコトハ期待シテ居タノデス、所ガ此案ニ依ッテ見マスルト取締ノ上ニ付テハ頗ル積極デアリマスルガ、此案ノミデハナイ、政府ノ今日聲明セラル、トコロニ依ッテ見マスルト、蠶種改良ト云フ手段マデ農商務大臣ガ責任ヲ持ツト言ハレマスルケレドモ、細カニ考ヘテ見ルトハ府縣ノ試驗審査會ト云フモノニ責任ヲ負ハセルト云フコトニナツテ居ル、是ニ於テ久保田君ノ如キ御疑ガ起ル、元來我國ノ蠶種ハ一ツノ信州種ニ依ルトカ、福島ノ種ニ依ルトカ、埼玉ノ種ニ依ルトカ、幾ツニモ流ガ分レテ居ル、其流ニ依ッテ年々產額ガ殖ヘテ行クト云フコトニナツテ居ル、所ヲ此處ニ區劃ヲ極メルト久保田君ノ言ハレル鎖縣主義ト云フモノガ行ハレルコトニナル、尤モ悉ク縣ノ蠶種ヲ取ラナケレバ養蠶ハ出來ナイト云フコトハナイ、原蠶種マデノ制限デアルト云フ農商務省ハ言ッテ居リマスケレドモ、要スルニ蠶種統一ト云フコトノ根本ノ目的ト云フモノハ却テ達シナイヤウニナツテ來ル、此點ニ於テ農商務省ノ準備ハ甚ダ十分ナラズト云フヨリ外ハナイ、ト云フノハ日本ノ今日ノ蠶種デハ十分デナクシテ之ヲ緯絲ニ用井ルマデニ改良スルニハ、勢ヒ外國ノ種ヲ用井ナケレバナラヌ、外國ノ種ヲ用井ルコトニ付テハ寧ろ極端ニ制限ヲシテ居ル、サレバ農商務省ノ原々種ヲ用ユル方デドレダケノ外國種ヲ用井タガ宜イカ、尙其缺點ガアルカ缺點ガナイカ、ソレカラ試驗ヲシテ良イモノヲ用井ルト云フ御説明ニ過ギナイ、甚私共心元ナイ、ソレナラバ斯様ナ法律案ヲ拵ヘテ取締ヲ嚴シシテ、現在ノ產業取締法ノ程度ニ於テアノ儘デ置イテ、ソレデ先ツ蠶種ノ改良ヲスルト云フコトニ付テ、外國ノ種ヲ取ツテ試驗ヲスルコトニシテ、是ナラバ宜イト云フ見込ガ付タナラバ、積極ノ方針ヲヤツテ行ク、斯ウ云フ風ニデモナラナケレバ、今日ノ蠶絲改良ト云フモノハ、宙ニ迷ッテシマフ、却テ現在ヨリモ惡リト云フ結果ニナルト云フコトハ、農商務大臣ハ責任ヲ負フコト云フケレドモ、翻調シテ蠶絲改良ト云フコトノ基礎ガ極マデ居ナイ今日、是ハ直ニ御答ガナクテモ宜シ、實際大事ナ問題デアリマスカラ、此點ニ付テ吾々ノ安心シテ此蠶絲改良ノ緒ニ就クヤウニ縱令初歩ナリトモ行ハレルヤウニ實施シナケレバナラヌデアリマスカラシテ、之ニ付テハ我々ノ満足スルヤウナ御答辯ヲ得タク私ハ思ヒマス、ソレカラ假ニ此鎖縣主義ト云フコトガ行ハレルトシテモ其蠶種ノ善イ惡リヲ別ケテ、之ガ此縣ニ適當デアルト云フコトヲ仕分ケルマデニハ、餘程立派ナ人が居ナケレバ實際出來ナイノデ、此事ニ付テハ委員會ノ初メニ私ガ御尋シマスガ、農商務大臣ガ御居デガナク、下岡局長ノ御答辯ガアリマシタケレドモ、要領ヲ得ルマデノ御答ガ無カッタ、私ノ考デハ若シ府縣毎ニ蠶種ノ統一ヲスルト云フコトニ付テ十分ナル一ノ專門ノ事務官位ハ置カナケレバ府縣ノ高等事務官グライノモノヲ置イテ、其人ガ高等官ノ資格ガアルト云フデケデハ餘リ效能ガ無イノデ、斯道ニ堪能ナ經驗ノアル人ヲ置イテ、其人ガ十分責任ヲ負ウテヤルト云フクライデナケレバナラヌノデ、或ル場合ニハ夜分眠ル目モ眠ラズニヤルト云フ人デナケレバ、其縣ノ蠶種改良ハ到底出來ナイノデ、今日ノ四十圓五十圓クライノ主任ヲ置イテ此事ガ果セルト思ウテハ大變間違フト思ヒマスガ、此官制ハドウ云フ具合ニシテ其官吏ノ選擇方法ハドンナモノデアルト云フコトヲ御聽シタイ、ソレカラ出殼ノ層ノ量ノ規定ガアリマスガ……

○委員長(野田卯太郎君) ソレハモウ質問ヲヤッタ

○高木正年君 是ニ付テ御尋ヲシマスガ、出穀ノ検査ヲ受クルトキハ出穀ガ乾燥シタトキデア、斯ウ云フコトヲ罰則ニ當ルト云フコトデア、到底煩ニ堪ヘナイノミナラズ、無益ナ取調ヲ受ケテ其タメニ犯罪者ガ澤山出來ルコトニナル序ニ御聽申シテ置キマス

○農商務大臣(男爵大浦兼武君) 今高木君ノ責任論ハ前二十八條ノトキニ起リマシタ問題デア、私ノ考ヲ先刻御答シマシタノハ、地方長官ニ此權限ヲ與ヘテ、ソレガヤリ損ツテモ農商務大臣ハ責任ヲ負フノデア、ソレハ此法律ヲ執行スルニ際シテ如何ナル事デモ責任ヲ負フコトハ初メニ決心シテ居ルノデゴザイマス、ソコデ審査會ト云フモノヲ設ケテ、審査會ニ責任ヲ讓ラウトハ決シテ思ハナイノデアリマス、審査會ニ責任ヲ半分讓ラウトハ、ソレハ卑劣ナ考ハ毫モ無イノデアリマス、サウ云フコトハ無イカラ全ク此法律ヲ執行スルニ付テハ例ヘバ審査會ガドウ言ハウガ、其責任ハ自ラ負ウテヤルノデアリマスカラ、ソレハ御懸念ニハ及ビマセヌ

○久保田與四郎君 私人伺ヒタイノハ此ノ如キ大事ヲ爲ス人如何ト云フ問題デア、今ノ官制ニ於テハ農商務省ニハ大分御役人ガアルデセウガ、將來ニ於テ斯ノ如キ大問題ヲ主宰スルニハ十分ノ人ヲ要スルノデア、其人ガ農商務省ヘ出テ大臣ヲ閣下ト呼ブヤウナ人デハ駄目デ、其人ノ技術其人ノ手腕ヲ十分行ハシムルニハ相當ナ人ヲ要スルノデア、トコロデ今ノ官制ニ於テ農商務省ハ從來ノヤリ方デ御ヤリニナル積リデア、斯ウ云フコトハ質問デナイカモ知レマセヌケレドモ、況ク人材ヲ集メテ其人ニ大臣ト云フ名ハ與ヘラレマスマイケレドモ、相當ノ位置ヲ與ヘテ優遇スルデケノ御考ハ無論アルデアラウト思ヒマスケレドモ、蠶種會ト云フモノヲドウ云フ組織ニシテドウ云フ風ニスルト云フコトモナイデスカラ、豫メ此邊ノコトヲ承リタイト思フデス、即チ此ノ如キ大事ヲ委任スルニハ、相當ノ人材ヲ相當ノ俸給ヲ以テ、相當ノ待遇ヲ以テヤラル、ト云フ御方針アルカ、ソレトモ唯今ノトコロデハ農商務省ノ唯今ノ先生方宜イト云フ御考アルカ、法律モ人ニ依ツテ善クモ惡クモナリマスカラ、此邊ノ御考ヲ高木君ノ御質問ニ添ヘテ御尋シテ置キマス

○政府委員(下岡忠治君) 原蠶種製造所ヲ政府ガ設ケルニ付キマシテハ無論之ニ要スル人ノ精選ハ大事デ、今カラ其準備ニ取掛ツテ居ルノデアリマス、或ベク人オヲ網羅シテ、適切ナルコトヲ得ラレル様ニヤリタイト云フ考デゴザイマス、地方ニ於キマシテハ現在モ蠶業ニ關スル技師ハ殆ンド通例デゴザイマス、技手位ノトコロモアリマスケレドモ、大抵高等官デアリマス、是カラ先キ十分學識經驗アルモノヲ採用スルト云フコトニ付テハ、努メナケレバナリマセヌガ、是モ財政ノ關係ガアリマスカラ、サウ思フヤウニハ行キマセヌガ、御說ノ通りニカウ云フ事柄ヲ實行スルニ付テハ人間ガ一番大切デアルト云フコトハ同感デアリマスカラ、此點ニ付テハ十分調査スル積リデアリマス、ソレカラ高木君ノ御問ノ第八條ノ三ニ付テ第十一條ノ出穀關トノ關係デア、第八條ノ第三項ハ目方デ行ク方デアリマス、第十一條ノ出穀關ハ枳デ行キマスカラ、初メハ生繭後ニハ乾燥繭デ其間ニ自ラ區別ガアリマスカラ、御心配ニハ及バヌダラウト思ヒマス

○翠川鐵三君 先刻御問ヲシテ置イタノデスガ、研究旁ノ政府ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイ、十一條ノ家用ノモノハマダ蠶業ノ發達セヌ所デハ種ノ供給等ニモ困リハシナイカト云フ懸念カラ家用ヲ許スト云フ主義ヲ執ツタト云フコトハ最前ノ御答辯ニ依ツテ承知致シマシタガ、是ハ此第十六條ノ原則ヲドモマデ實行シテ此ノ如キ不自由ヲ感ズ

ル土地ニ於テハ縣當局ノ人ヲシテ隣縣ニ於テ最モ氣候風土ニ適シタト見ルヤウナ種ヲ供給セシムル方法ヲ執ラレタラバ、種ノ供給ノ不自由ハナカラウト思フ、此幾分ノ除外例ノアルタメニ却テ一般蠶種製造者ニ危惧ノ念ヲ懷カシムルト云フコトハ、此政策上餘リ面白クナイト思フ、是ハ絶對禁止ノ規則ヲ適用シテ地方官ヲシテサウ云フ場所ニハ便利ヲ與ヘルト云フヤウナ方針ヲ御執リニナル譯ニハ行カヌデアリマス、念ノタメ御聽キシテ置キマス、ソレカラモウ一ツハ第三十五條ノ蠶絲業者ノ倉庫、店舖製造場云々トアリマスガ、蠶絲業者ヲ第一條ニ定メテアリマスガ、斯ウ云フ廣イ意味ニ店舖、倉庫、製造場等ヲ當該官吏ヲシテ取調ベシムルヤウニ廣クセズトモ、蠶種製造家ニ止メテ御置キニナツタラバ、是等ノ取締ハ出來ハセマイカト思ヒマス、此點ニ對スル御所見ヲ承ツテ置キタイ

○政府委員(下岡忠治君) 第十六條ハ成ベク家用ハ制限シテ行クト云フ積リデアアリマスケレドモ、餘リ急激ニスルト迷惑ヲ隨分スデアラウト思ヒマスガ、併シ主トシテ此原則ヲ成ベク廣メテ行クト云フ考デゴザイマスカラ、追々ニハワコヘ到達スデアラウト云フ積リデアリマス、三十五條ノ御尋ハ蠶種製造家デハドウカト云フ御話デゴザイマスガ、例ヘバ即チ賣買取引モヤツバリ入ラナケレバナラヌト思ヒマス、併シ是ハ趣意ニ於テハ前申シタ通り續續ノ賣込先ニモ及ブ積リデアハゴザイマセヌケレドモ、或ル程度ニ制限スルト云フコトニハ執行上何等差支ナイ積リデアリマス

○平島松尾君 二十七條ノ検査ニ關シ、手数料ヲ徵スルト云フコトハ屢々質問ヲシタノデゴザイマスガ、斯ウ云フ點ヲ一ツ御辯明ヲ得タイト思ヒマス、此検査料ト云フモノガナイタメニ、製絲用ノ蠶種ノ検査ヲ受ケルト云フコトニ進シテ來タガ、之ヲ廢シタガタメニ蠶絲ノ改良ヲ促シテ居ル今日ノ實況デアルト思フノデア、若シ検査料ヲ徵收スルト云フコトニナレバ、是マデ検査ヲ進シテ受ケタモノガ検査料ノタメニ検査ヲ受ケナイト云フコトニナレバ、折角蠶病豫防法ヲ改正シテ無手数料ニシタガタメニ改良ノ緒ニ著キ掛ツタモノガ、検査料ヲ徵收スルタメニ其改良ヲ阻害スルト云フコトニハ至ラヌカ、此検査料ヲ徵スレバ大變苦痛ヲ感ズルト此苦痛云々デ御質問モ御説明モアリマシタガ、私ノ見ルトコロデハモウ其點ハ無論デアリマスケレドモ、其影響トシテ製絲用粹製ガ検査ヲ受ケテ、之ガタメニ大變蠶絲ノ改良ヲ促サレ來タノハ蠶病豫防法改良ノ結果デアルト思フノデアアリマスガ、若シ之ヲ改メテ手数料ヲ徵收スルト云フコトニナレバ、此製絲用ナドニ付テ蠶種ノ検査ヲ受ケルト云フモノガ躊躇スルト云フコトニナル、躊躇スルト云フコトニナルト折角改良サレ掛ツタモノガ阻害サレルコトニナリハセマイカ、此點ニ付テ政府ノ見ルトコロハドウデアアルカ

(此時委員長野田卯太郎君退席理事武藤金吉君委員長席ニ著ク)

○政府委員(下岡忠治君) 手数料ノ額ガ非常ニ大キイモノデアリマス影響ハアルト言ヒマスケレドモ、前申シタ通りサウ大ナル額ヲ課スル積リデ居リマセヌカラ、ソレガタメニ粹製蠶種ガドカット減ツテ折角進シテ來タモノガ退歩スルト云フヤウコトハナカラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、ソレカラ平付ノ方モヤハリ取ルノデア、餘計ハ取りマセヌガ粹製ガ三錢、平付ガ二錢、其位取ツタラ宜カラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、無論粹製ガ三錢、平付ガ二錢取ルト云フコトニナルト、平付ノ方ガ輕イニハ違ヒゴザイマセヌ、負擔ノ割合ガ非常

ニ輕イノテ兎三角一部分ハ平付モ取ル積リデアリマスカラ、梓製ダケカ大打撃ヲ受ケルト云フコトモナカラウ、又梓製ニツレダケノ手數料ヲ取ルト云フガタメニ是マデ進ミ掛ケテ居ルモノガアトハ戻ルト云フコトモナカラウ、段々將來殖ヘテ行クデアラウト云フ考デアリマス

○ト部喜太郎君 是ハヤハリ本案ニ對スル根本問題デアリマスルガ、此案ヲ提出セラレマシタ趣意ハ現行ノ蠶病豫防法ハ實施以來數年ヲ經過シテ幾多ノ經驗ヲ重ネテ居ルノデアルガ、併ナガラ果シテ缺點ガ多イ、ソレ故ニ此改正案ノ如ク改メル必要ガアルト云フコトデア案ガ提出サレタデアリマセウケレドモ、現在ノ此蠶病豫防法ヲ實行致シマシテマスナ、ドウ云フ一體點ガ不備ナ點デアルカ、ドウ云フ點ガ蠶種製造ニ付テ不都合ガアッタデアアルカト云フ風ニ、缺點ト認メルベキコトヲ具體的ニデスナ、蠶病豫防法ニ於テ斯ウ云フ點ニ付テ其目的ヲ達スルコトガ出來ナカッタト云フヤウナコトヲ今少シ具體的ニ説明ラシテ戴イテ愈々以テ之ヲ改正スル必要ガアリヤナキヤト云フコトヲ吾々ハ判斷シタイノデアリマスガ、例ヘバ埼玉縣製造スル種ハドウ位ノ種ガ出來テ、何所ノ地方ヘ行ッテ、サウシテ其種ニ依ッテ飼育サレタ蠶ノ結果ガドウデアルカ、若シ是ガ純良ノ種デアラナラバ若干ノ收入ガナケレバナラヌモノデ、其種ニ據ラシメザルガタメニ其結果ガ甚ダ良クナカッタト云フ十分ノ調査ガアルデアラウト思ヒマスカラシテ、今少シ大體ノ説明デナシニ、今ノ蠶病豫防法デハ是ノ缺點ガアルモノデアルト云フ事柄ヲ具體的ニ詳細ナル説明ヲ願ヒマシタナラバ、吾々ノ大ニ參考ニナル點ガアラウト思ヒマスカラ、今少シ此内容ノ説明ヲ願ヒタイノデス

○政府委員(下岡忠治君) 大分斬入ッテ御尋デアリマスガ、大要ハ申上ゲタ積リデ居リマスガ、其改正ノ要點ト云フコトハ前申シタコトデアッテ、蠶種製造家ガ是マデヤッテ居リマスルトコロノモノニ付テ見テ居リマスルニ、第一ニ許可デス、許可ト云フ主義ヲ執ラナイデ、唯屈ッ放シデヤッテ居ルタメニ、ドウモ惡イコトガアッタ、ソレカラデス、例ヲ申シマスデスナ、例ヘバ熱ニ乾カシテ微粒子ヲ著ケ、消毒ニ好イ加減ナコトラシテ置ク、或ハ蠶種ヲ胡麻化シテ違フ自分ノ作ッタモノニアラザルトコロノモノヲ使ッテ欺クトカ、サウ云フ風ナ例ヲ擧ゲマスモ幾ラデモアルノデス、隨分惡イコトヲシテ善イナル蠶種家ヲダマシテ居ルト云フ實例ハ澤山アルケレドモ、今御尋ノヤウニ埼玉縣デ作ッタ種ガモウ是ダケ行ッタナラバ是ダケノ儲ガアラウト云フヤウナ點ハ、是ハ具體的ニ申シヤウガアリマセヌト思フ、大體ニ於テ不良蠶種ハ隨分多イト云フコトヲ認メテ居ルノデスカラ、不良蠶種ガ多イナラバ隨ッテ病毒ガ多イ、病毒ガ多クレバ自然ニ收穫ガ少クナルト云フコトハ是ハ當然ノコトデアリマス、デ種々ノ實驗ノ上カラサウ云フ弊害ガアルカラ其弊害ヲ矯正シテ行ク上ニ於テハドウ云フ方法ヲ執ルカト云ヘバ、唯今申上ゲタヤウナ許可主義ヲ採ルトカ、或ハ是マデノ制限ハ定ラヌカラ其制限モ廣メ、或ハ臨檢モ十分ニシテ、ソレモ調ベルコトガ出來ルヤウニシヤウト云フヤウナ各種ノ點ニ於テ改正スル必要ヲ認メテ居ルノデアリマスカラ、具體ト云フノモ程度ニ依リマス、ソレ以上ハ唯今此所デ申スダケノ材料ハ持ッテ居リマセヌガ、併シ御注文トゴザイマスレバ幾ラデモ例ハ御覽ニ入レルコトハ出來マス、追テソレハ御覽ニ入レマセウ

○理事(武藤金吉君) チョット私ハ當席カラ唯今ノ何ニ牽聯シテ御尋シタイト思ヒマスガ、此梓製ニナシテカラ、梓製ノ方ハ無論平付ヨリモ病毒ガ少イト云フコトハ事實デ

アリマセウガ、之ヲ梓製ニ致シマスルノト、袋付ニ致シマスノトデハ、ドウ云フ利害得失ガゴザイマスカ一應承リタイ、ソレカラ原々種ノ製造ニ用井マスル蠶種ヲ飼ヒマスルハ桑ノ量ヲ一枚ノ二十ハ蠶ニ對シテドウ位御用井ニナル御見込カ立ッテ居リマスカ、甚ダ立入ッタ質問デアリマスケレドモ、御尋ヲシテ見タイト思ヒマス、ソレカラ又一枚ニ對スル製造ノ費用ハドウ位ニナッテ居リマスカ、是等ニ付キマシテハ私共誠ニ素人デゴザイマスカラ、チョット分リ易イヤウニ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 原々種ノ數ハ統計ヲ拵ヘテ居リマスノデ、ソレヲ御參考ニ同スコトニ致シマスカラ、ソレデ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、ソレカラ梓製ハ非常ニ歡迎ヲ受ケル、結局微粒子ガ少ナイト云フ點デゴザイマセウガ、免毛角モ現在原種ダケヤッテ宜イト云フコトニナッテ居ルノデ、アノ通り三倍モ五倍モ梓製ノ要求ガアルト云フノハ、其タメニ非常ニ收量ガ多イ、其收量ノ多イト云フコトニ付テ試驗ラシタコトガゴザイマスガ、一割位ハ多イト云フノガ先ヅ通常言フコロデゴザイマス、サウ云フ點カラ考ヘテ見テモ、ドウシテモ梓製ノ方ガ歡迎ヲ受ケルコト云フコトハ自然デアラウト思フ、併シ是ハ一割ト云フノハ餘程宜イ場合ヲ想像シタノデゴザイマスガ、通常誰ガ見テモ梓製ノ方ハ成績ガ良イト云フコトニナッテ居ルカラ、自然値段ハ高イケレドモ誰モ梓製ヲ好ムト云フ狀況デアリマスル、ソレ等ノ點カラ考ヘテ見テ平付ヨリハ梓製ノ方ガ製絲用種ニモ段々行ハレテ行ク傾向ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ證明シテ居ラウト思フ

○理事(武藤金吉君) ソレハ分リマシタガ、佛蘭西ヤ伊太利デ袋附ニシテ居ル

○政府委員(下岡忠治君) バラ種デスカ

○理事(武藤金吉君) バラ種、アレノ利害ノ研究ノ結果デス

○政府委員(下岡忠治君) バラ種ハドウモ日本デハ一向行ハレヌノデ、佛蘭西アタリノヤッテ居リマスノハ原種ノヤツハ十分ニ檢鏡スルケレドモ、アトハヤラスノデス、所ガ日本デハ原種ヲヤルノミナラズ、尙製絲用種ニ付テモ梓製ヲヤルト云フコトニナッテ居ルカラ、バラ種ニシテシマフト其檢査ハ自ラ出來ニクイデアラウト思ヒマス、詰ルトコロバラ種ハ平付ノヤツト同ジコトデアラウト思ヒマス、自然其關係デアラウト思ヒマスガ……

○理事(武藤金吉君) 尙御尋致シマスガ、私ハサウデナイト思フノデアリマス、此顯微鏡ノ檢査ヲ致シマスニハ却デアノ方ガ嚴重ニ病毒ノ檢査ガ出來ハセヌカト思フノデアリマス、ソレハ御考達ヒデハゴザイマセヌカ、今日デナクテモ宜シイガ、ソレ等ノ統計ヤ何カ書イタ物ガゴザイマシタラ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○農商務技師(芳賀權四郎君) 私カラチョット申上ゲマス、歐羅巴ノ種ハ日本ノ種ノヤウニ付著力ガ強クナイ、已ムヲ得ズアレハバラ種ニ取ッテ居ルノデス、日本ノ種ハ御承知ノ通り紙ニスツカリ密著シマスケレドモ、歐羅巴ノ種ハ着カヌカラ已ムヲ得ズ、バラ種ニシテ居リマス、ソレカラ唯今ノ袋取リト云フ御話ハコチカラ梓製ト同ジコトデアッテ、ソレハヤハリ母蛾ニ付テ檢査スルカラ日本ノ母蛾ノ檢査ト、アチカラ檢査ト同様デ、利害關係ハ少シモ無イト信ジテ居リマス

○樂山和一君 私ハ斯ウ云フコトヲ一ツ御尋シマス、此豫防法ノ實效ノアルコトハ認メテ居リマスガ、微粒子ヲ檢査シマスルハ母蛾ヲ以テ檢査ノ一材料トシテ居リマス、然ルニ狡猾ナル種屋ナドハ自分ノ種付ケシマシタコロノ母蛾ヲ燒棄シテ、他カラ母蛾ヲ

買ヒマシテ、ソレヲ検査所へ持ッテ來テ検査ヲ受ケテ居ル例ガアル、現ニ検査用ニ供スル母蛾ヲ販賣シテ居ル者ガアル、是等ニ向ッテノ御取締ハ出來ルモノカ出來マセヌモノカ、此一點ヲ伺ヒマス、ソレカラ此平付ト梓製ノ手數料ヲ取ルト云フ上ニ付キマシテハ、此價ノ差ガ如何ニモ私ハ合點ガ行キマセヌ、梓製ノ方ハ母蛾ヲ検査スルタメニ非常ニ費用ヲ要スルト云フコトデゴザイマスルガ、其價ガ三錢デアリマス、ソレカラ平付ノ方ガ百蛾付ニシテ一錢デアリマス、之ヲ以テ見ルト平付ノ方ハ母蛾ノ四倍以上ニナッテ居ルニ二錢デ、梓製ノ方ガ三錢ト云フハ如何ニモ合點ガ行キマセヌ、是ハ唯其名前ガ手數料ト云フ名前デアルカラ、手數ガ餘計掛ルト云フノ一錢多クシタ譯デアリマセウカ知リマセヌケレドモ、此平付ノ方ハ母蛾ヲ検査シマセヌダケデ、手數ガ少イト云フ御考デアルカモ知レマセヌガ、兎ニ角此平付ノ使用者ニ向ッテ豫防吏員ガ觀察ニ參リ、検査ニ出ルトコロノ費用モナカノ、澤山要シテ居リマスカラ、是ハ無論梓製以上ニ平付ノ方ノ手數料ヲ取ッタノガ、私ハ至當ト考ヘマスガ、其邊ヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 母蛾ノ摺換ト云フコトハ隨分行ハレルトデアリマシテ、此監督ト云フコトハ餘程政府デモ注意ヲ要スルコト、認メテ居リマスガ、併シ監督ヲ十分ニヤリサヘスレバ此摺ヲ防グコトハ出來ルト云フ積リデゴザイマス、ソレカラ手數料ノコトデスガ、ヤハリ手數料デアリマスカラ御想像ノ通ニアマリ手數ノ掛ラヌ方ニ餘計掛ケルト云フノハ不權衡、實際母蛾檢驗ト云フコトガ一番手數ノ餘計掛ルコトデアリマスカラ、隨ッテ其方ニ對シテ手數料ノ多イト云フコトハ已ムヲ得ヌト思フ、併シ平付ト雖モ是カラ先ハ濫ニ之ヲサセヌヤウニ、相當ノ検査ヲヤッテ行キタイト思フ、之ニ對シテモ手數料ハ取ルケレドモ、平付ノ方ヲ多クシテ母蛾検査ヲシテ居ルトコロノ特別蠶種ニ當ルモノヲ輕クスルト云フ譯ニハドウモ行カヌダラウト思フ、自然手數ノ餘計掛ッタ方ニ餘計手數料ヲ掛ケルト云フノガ相當デアラウト考ヘテ居リマス

○理事(武藤金吉君) 今日ハ是デ散會致シマス、次回ハ追テ公報ヲ以テ……

午後四時九分散會

明治四十四年二月二十一日印刷

明治四十四年二月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局